

商標審査前サーチレポート(商標の文字部に関する識別力等調査)作成事業

仕 様 書

特 許 庁

1. 件名

商標審査前サーチレポート(商標の文字部に関する識別力等調査)作成事業

2. 事業の目的・必要性

商標審査前サーチレポート(商標の文字部に関する識別力等調査)作成事業は、商標登録出願の審査(判断)の前に行う各種の基礎的調査業務の一部について民間能力を活用し、審査の効率化を進め、迅速かつ的確な審査処理を担保することを目的とするものである。

3. 事業の概要

本事業は、出願された商標について、商標を構成する文字部から調査対象とする文字(以下「調査対象文字」という。)を特定し、特許庁が貸与する資料、一般的な辞書及び各種専門書などを利用して、調査対象文字の意味合いや商標としての機能を果たしうるか否か(識別性の有無)等、審査の判断材料となる資料を調査し、その調査結果を納入するものである。

4. 発注予定件数

(1)特許庁から貸与する発注用のデータ貸与予定件数

約166,300件

〔内訳〕 商標登録出願(国内) : 約150,000件

国際商標登録出願¹(指定国官庁): 約16,300件

(2)請負事業者が調査すべき予定件数

約117,540件

〔内訳〕 商標登録出願(国内) : 約103,460件〔単区分:約61,090件〕

〔多区分:約42,370件〕

国際商標登録出願(指定国官庁): 約14,080件〔単区分:約7,590件〕

〔多区分:約6,490件〕

※いずれの件数も、外部要因である出願動向により変動する可能性があるため、当該件数を確約するものではない。

※調査すべき案件の選定については、7.(3)を参照。

5. 契約期間

契約締結日から令和9年3月31日まで

6. 実施体制

(1)機器類

①本事業で必要な機器類(PC、イメージスキャナー、複写機等)は、請負事業者が用意し運用するこ

¹ マドリッド協定議定書に基づく出願であって、商標法第68条の10で規定される「前条第1項の規定により商標登録出願とみなされた領域指定」をいう。

ととする。

(2)ソフトウェア及びデータ形式

- ①発注・納入で扱う電子データは、特許庁が指定したデータ形式(別紙2参照)によるものとする。
- ②発注・納入で使用する記録媒体は、特許庁が指定した規格等(別紙2参照)によるものとする。
- ③受け取った発注用電子データを利用するために必要なソフトウェア、納入用電子データを作成する際に必要なソフトウェアなど、本事業の実施にあたって、請負事業者が必要とするソフトウェアは、請負事業者が用意し運用することとする。
- ④事業実施途中において、発注・納入で扱う電子データのデータ形式、あるいは、発注・納入で使用する記録媒体の規格等に変更が生じた場合、請負事業者は特許庁の変更に合わせて対応するものとする。その場合、変更契約の要否を含め特許庁と請負事業者で協議することとする。

(3)人的環境の整備

- ①請負事業者は、本調査の品質確保のため、弁理士資格を有する者又はそれと同等の者であって、商標及び商標法に関する知識を有し、商標の審査基準などに精通し、かつ、商標に関する調査について十分な経験を有している者を「商標審査前サーチレポート管理者(以下、「管理者」という。)」として配置すること。

なお、管理者は本事業全件の調査内容について確認を行うことになるため、請負事業者は予め相当な人数の管理者を確保しておくこと。

- ②請負事業者は、商標法、商標審査基準などの知識を有する者によって調査が行われるように、人材の確保や文献調査の手法の習熟を含む人的環境を整備すること。
- ③請負事業者は、「商標審査前サーチレポート調査者(以下、「調査者」という。)」を配置すること。
- ④少なくとも調査者の3分の2は、商標法及び商標の審査基準などに関する知識を有し、何らか1つの外国語に対応できる者を配置すること。また、それ以外の調査員は、商標法の知識を有する者であれば、商標の審査基準などに関する知識を必ずしも必要とはしない。但し、これらの者に対しては、商標の審査基準などに関する知識を習熟させるための体制を整備すること。
- ⑤調査する商標の中には、外国語の表音を片仮名等で表したものが存在し、その意味合いを調べるためには、該表音から外国語の綴りを導き出す必要があり、調査者の言語能力に頼るところが大きい。この外国語を表音化した商標の調査にあたって、英語、中国語、スペイン語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、ロシア語及び韓国語に対応できる体制となるよう、請負事業者は人材を確保しておくこと。
- ⑥請負事業者は、特許庁から貸与した発注データの運用及び特許庁への納入データの作成を円滑に行うために必要な専門的知識を有する人材(例えば、システム担当者等)を確保しておくこと。
- ⑦請負事業者は、マニュアル作成者を定め、次の用務を遂行させる。

ア. マニュアル作成者は、具体的な作業工程を示した事業実施マニュアルを作成し、特許庁担当者との連絡調整・作業担当者への周知徹底を行う。マニュアルは、事業遂行中必要に応じて加筆修正できることとするが、その旨を必ず特許庁担当者へ報告し、了解を得たうえで作業を進めること。

イ. マニュアル作成者は、調査の遂行に関し検討すべき事例がある場合には、特許庁担当者へ検

討事例を報告のうえ、特許庁担当者と協議を行う。協議結果については、速やかにマニュアルに反映させたいと、作業担当者への周知徹底を行う。

(4) 調査結果一覧のレイアウト作成

- ① 請負事業者は、次の条件を満たした調査結果一覧のレイアウト案を作成し、特許庁担当者に提出することとする(レイアウト例は、別紙4-1参照。)
- ② 調査結果一覧の用紙サイズは全てA4とし、必ず縦方向とする。
- ③ 調査結果一覧には、次の事項を記載すること。

ア. 書誌的事項

- ・タイトル: 商標審査前サーチレポート(商標の文字部に関する識別力等調査)
- ・調査案件の出願番号(又は特許庁内整理番号²)
- ・担当審査室³(案件の審査を担当する審査室を、別紙9「担当審査室振り分け情報」に基づいて記載。なお、別紙9「担当審査室振り分け情報」は年度の途中で変更する可能性がある。変更の際は特許庁から請負事業者に対して新たな「担当審査室振り分け情報」を貸与する。)
- ・指定区分
- ・本願商標のイメージ
- ・調査結果一覧作成日
- ・管理者名
- ・続葉頁の有無

イ. 調査内容

- ・調査文献名及び調査対象文字ごとの掲載状況

(5) 特許庁からの貸与物

- ① 発注用電子データ(媒体は別紙2-1参照)
- ② 「類似商品・役務審査基準[国際分類第13-2026版対応]」 1冊
- ③ 貸与図書
 - ・貸与図書リスト(別紙3-2)記載の図書

なお、請負事業者は貸与物について以下の点に留意すること。

- ・請負事業者は、特許庁からの貸与物を第三者に開示、又は特許庁が許可した業務以外の目的に使用しないこと。
- ・請負事業者は、特許庁からの貸与物を紛失・破損した場合は、速やかに特許庁担当者に連絡するとともに、請負事業者の責任において復元の処置を図ること。
- ・請負事業者は、本貸与物について、事業終了後速やかに特許庁へ返却すること。

² マドリッド協定議定書に基づく国際商標登録出願に、日本国特許庁が便宜的に付与する番号のこと。

³ 商標登録出願について、その出願で指定されている指定商品・役務の区分によって、審査の事務を行う組織(審査室)が分かれている。当該案件が審査されることとなる審査室のこと。

7. 実施方法

(1) 調査文献の収集等

① 調査文献の収集

ア. 請負事業者は、「収集予定図書リスト」(別紙3-1)に記載された各図書の収集を行う。

図書は、原則、請負事業者が購入する。ただし、誰もが入手可能な手法であれば、購入だけでなく、他の入手方法を用いても良い。

「収集予定図書リスト」は、全ての案件に対して調査対象とすべき一般的辞書(以下、「共通資料」という。)、当該案件の指定商品・役務に応じて調査対象とすべき専門的図書(以下、「類別資料」という。)及び小売等役務⁴商標に関する調査に必要な資料(以下、「小売等役務資料」という。)から構成される。

「小売等役務資料」は、「小売共通資料」と「小売役務資料」から構成される。

なお、「共通資料」については、版改訂された図書の収集を随時行う。

イ. 「収集予定図書リスト」に記載の図書が入手できない場合について

「収集予定図書リスト」に記載された図書が、在庫切れ、廃刊等の予測できない理由により入手できない場合は、価格、内容が可能な限り同等な図書を代替案として特許庁担当者に提案すること。

なお、提案した代替図書の収集については、特許庁担当者と協議のうえ対応する。

ウ. 「収集予定図書リスト」に掲載されていない辞書・専門書等を利用する場合には、事前に特許庁担当者の了承を得ること。

エ. 上記イ. 及びウ. について、電子媒体の図書を提案、利用する場合、また、図書を複数冊収集する必要がある場合には、事前に特許庁担当者に協議すること。

オ. 「収集予定図書リスト」に掲載されていない辞書・専門書等の収集が必要となった場合には、特許庁担当者と協議しながら、可能な限り収集すること。

② 収集した図書の管理等

請負事業者は、収集した図書について、文献毎に整理し、納入まで管理、保管を行うこと。

③ 収集した図書へのラベルの貼付

請負事業者は、収集した図書について、本事業で収集したものであることがわかるように、「特許庁所有図書」及び本事業名「商標審査前サーチレポート(商標の文字部に関する識別力等調査)作成事業」を明記したラベルを、図書の背表紙及び裏表紙に貼付すること。

④ 収集済み図書リストの作成

請負事業者は、「収集予定図書リスト」に基づいて収集した図書について、「収集済み図書リスト」を作成する。

「収集済み図書リスト」には、図書毎に収集冊数、入手方法(購入・代替購入・寄贈・その他)、又は、

⁴ 平成18年の商標法一部改正により、平成19年4月1日から、小売業者、卸売業者が使用するマークをサービスマーク(役務商標)として保護する制度が導入された。その保護の対象となる役務で、商標法第2条第2項(別紙1参照)に規定される。小売及び卸売の業務において行われる顧客に対する総合的なサービス活動のこと指す。

入手ができなかった理由(在庫切れ・廃刊等)を記載すること。

⑤図書の納入・返却準備

収集した図書は、「収集済み図書リスト」の記載に合わせて、以下に指定するとおり仕分けするとともに、一括して納入する。

なお、図書購入のための費用は実費精算となる。応札に当たっては、税込264万円(税抜240万円)を一律計上すること。また、実費精算の対象は、図書購入代金(送料も含む)とし、振込手数料は請負者負担とする。

購入図書を納入する際には、「請負業者内における購入費支出のための内部手続書類(例えば、見積書)」、「納入書」、「請求書」、「出金を証明する書類(銀行振込書、領収書等)」の4つの書類を併せて提出すること。

収集した図書は、箱番号を付した段ボール箱に箱詰めにするとともに、文献番号から、当該文献が封入された段ボール箱における箱番号が特定できるよう対応づけた「箱番号リスト」を、上記「収集済み図書リスト」とは別に納入すること。

なお、段ボール箱は請負事業者が用意し、そのサイズについては、特許庁担当者と協議すること。

(2)発注用電子データの貸与

①特許庁は、原則週1回、発注用電子データが格納された媒体を貸与するので、請負事業者は、特許庁が指定した日時・場所(特許庁審査業務部商標課)において、当該媒体を借り受ける。

②発注用電子データを受領する際には、特許庁が管理する発注管理簿に必要事項(媒体引き渡し日及び担当者氏名)を請負事業者担当者が記入し、確認すること。

(3)調査対象案件の選定

①請負事業者は、貸与物7.(2)から必要事項(出願番号又は特許庁内整理番号、出願の区分種別(単区分と多区分⁵の別)、商品及び役務の区分、指定商品・役務、担当審査室等)を出力し、「商標審査前サーチレポート作成マニュアル」(別紙5参照)に基づき、管理者が調査対象案件の選定を行う。

②調査対象案件の選定にあたり、「商標審査前サーチレポート作成マニュアル」に該当しない案件や疑義が生じた場合は、特許庁担当者と協議のうえ対応する。

③請負事業者は、選定した案件のリスト(以下、「選定案件リスト」という。)を、商標登録出願(国内)案件と国際商標登録出願(指定国官庁)案件とで別々に作成のうえ、当該案件の出願番号又は特許庁内整理番号及び各々選定した件数を記録し、特許庁へ報告する。

⁵商標登録出願をする際、商標とともに、その商標を使用する商品又は役務を指定する。この商品又は役務の指定にあたり、政令で定める商品及び役務の区分に従って行う必要があり、1つの出願で、当該区分の数が“1つ”の場合を「単区分」といい、当該区分の数が“2つ以上”の場合を「多区分」という。

また、その指定区分の内容によって、同一審査室が担当する区分の範囲における多区分を「多区分1」、また複数の審査室が担当する区分の範囲における多区分を「多区分2」と、便宜的に分けて称している。

(4) 調査対象文字の選定

- ①請負事業者は、選定した調査対象案件の商標について、「商標審査前サーチレポート作成マニュアル」に基づき、管理者が調査対象文字の選定を行う（本選定作業を管理者以外の者が行う場合には、選定作業の結果を管理者が必ず確認すること。）。
- ②調査対象文字は調査結果一覧に記載する。

(5) 調査で用いる文献等の選定

- ①請負事業者は、選定した調査対象文字を調査するために用いる文献等を、「商標審査前サーチレポート作成マニュアル」に基づき、原則として「調査対象文献リスト」（別紙3-3）から選定する。本選定作業は調査者が行うものとするが、調査者以外の者が作業を行う場合には、選定作業の結果を調査者が必ず確認すること。
- ②調査文献等は、以下に基づいて選定するものとする。
 - ア. 特許庁が貸与する共通資料（項番 1 及び 2）については、原則全ての調査対象案件を調査する。
 - イ. 共通資料（項番 3 以降）については、調査対象文字の言語や語彙に着目して、掲載可能性のある全てのものを調査する。
 - ウ. 類別資料については、当該調査対象案件の指定商品・役務に関連が深い、あるいは密接な関係があると推測される全てのものを必ず選定し調査する（「調査対象文献リスト」の「類別資料」に記載の区分を指定商品・役務とする案件に関しては調査を必須とする。）。
 - エ. 指定商品・役務中に、いわゆる「小売等役務」を含んでいる案件については、小売等役務資料中の「小売共通資料」の調査を必須とする。加えて、小売で取り扱う商品との関係を考慮した調査のために必要な資料を、「小売役務資料」の中から選定し調査する。

参考：一調査対象案件について調査を要する文献数の平均は30冊程度（内訳は、共通資料から15冊、類別資料及び小売等役務資料から15冊程度）。ただし、指定商品・役務あるいは調査対象文字との関係によって、調査結果の品質を低下させない範囲において、当該冊数の増減はあり得る。

- ③調査で用いた調査文献等は、調査結果一覧に記載する。

(6) 調査文献等を用いた調査

- ①請負事業者は、調査対象文字の意味合いについて、選定した調査文献等により調査する。
- ②調査対象文字が調査文献等に掲載されていた場合、調査文献等の該当頁を複写し、該当箇所が分かるようマーカー等でマーキングする。なお、複写は全てA4サイズの紙で行うこととする。また、複写物のみからでもその出典がわかるよう、複写物の右上等に調査文献等の名称を記載する。

(7) 調査結果一覧への書誌的事項等の記入

- ①請負事業者は、出願番号又は特許庁内整理番号、指定区分、担当審査室等の書誌事項、選定した調査対象文字及び調査文献等の調査結果を、調査結果一覧に記入する。
- ②調査対象文字の調査文献等における掲載状況を記載するにあたっては、調査文献等の名称は全て明確に記載する。その際に、調査文献等が多数にわたり、調査結果一覧上に簡潔に表すことが

できない場合には、続葉頁で対応すること。

- ③調査した文字が調査文献等に掲載されていた場合、どの調査文献のどの部分(例えば、頁数)に掲載されていたかを記載する。
- ④調査の結果、調査文献等に当該調査対象文字に相当する掲載が無かった場合には、調査した調査文献等及び掲載が無かった事実が把握できるように、その結果を記載すること(例えば、調査文献等の名称の横に“掲載無し”と記載するなど。)
- ⑤調査した結果、商標の構成文字の全体又は複数の文字を組合せた部分から、まとまった一つの意味合いが生じる場合は、「全訳」として、調査結果一覧に記載する。

(8) 調査結果一式(紙)の作成

- ①請負事業者は、調査文献等の該当する掲載頁の複写物を調査結果一覧に添付する。
- ②複写物の添付にあたっては、調査対象文献等の複写物の過不足を精査し、平易な調査対象文字に関する調査結果の複写物の重複を排除するなどして、審査に有用でかつ読みやすいものとする

(9) 管理者による校閲

- ①管理者は、前述(7)で記入された内容の校閲を行う。なお、管理者自身が記入した場合は、他の管理者が校閲を行う。この際、内容に過不足がないか等を全件にわたり確認し、記載中に誤りや漏れ等を発見した場合には、記載事項の修正、あるいは必要に応じて調査者に指示して調査を補完させる。
- ②管理者は、修正や再調査の必要が無くなったと判断するに至った段階で、調査結果一覧に、作成日(調査実施日)、管理者名を記入し確認する。

(10) 納入物及び提出物の作成

- ①請負事業者は、調査結果一式(紙)を、特許庁が指定する仕様(別紙2参照)で電子データ化して調査結果一式(電子)を作成し、DVD-Rへ格納する。
- ②テキストデータについては、共通資料の「英英辞典」において、7.(6)でマーキングした箇所及び当該文献の書誌的事項(「文献名」、「発行者」、「発行年月日」、「頁」。)をテキスト化し、CD-Rに格納すること。
なお、1案件当たり500文字を超えるときは、500文字を上限とする。(別紙4-2参照)
- ③請負事業者は、調査結果一式(紙)とその添付資料を担当審査室単位(7室)で分け、出願番号順に並べたうえで、納入物(電子データ)の内容の確認用に、①と共に特許庁へ提出する。

※1回分の納入データは、1個の電子媒体に収まることを想定しているが、万が一収まらない事象が生じた場合には、速やかに特許庁担当者へ連絡するとともに、協議のうえ対応する。

(11) 納入案件番号一覧リストの作成

- ①請負事業者は、納入する調査結果一式の納入案件番号一覧リストを、電子データで作成し、CD-Rに蓄積する。また、電子データ確認用として、紙媒体で打ち出し、審査室単位(7室)で分け、出願

番号順に並べたうえで、納入物(電子データ)の内容の確認用に、特許庁へ CD-R と共に提出すること。

なお、当該リストは、商標登録出願(国内)案件と国際商標登録出願(指定国官庁)案件とで、別々に作成する。

- ②納入案件番号一覧リストには、案件番号(出願番号又は特許庁内整理番号)のほか、出願の区分種別、担当審査室、特許庁からの発注日、特許庁への納入日、商標登録出願(国内)については調査対象文字(用語)の意味の有無を記載する(別紙6参照)。

(12)その他

- ①前述(2)～(9)の手順については、調査の質を低下させない範囲及び納期が遅延しない範囲において、手順の変更等を行うことができる。ただし、変更内容については、事前に特許庁担当者へ説明するとともに、了承を得ること。
- ②納入された調査結果一式について、調査漏れ等、納入物の品質に問題があることが判明した場合には、以下のようにすること。
- ア. 請負事業者は、速やかに原因を調査し、再発防止策等も検討したうえで特許庁へ報告するとともに、調査者等への指導を行うこと。
- また、その際の調査事項は、フィードバック報告書として、案件毎に原因、調査者等への指導内容、今後の対応策等を記載し、速やかに特許庁へ提出すること。
- イ. 請負事業者は特許庁担当者の指摘に従い、請負事業者の責任及び負担において再調査・納入物の再作成等を実施し、特許庁の連絡から1週間以内に完全な納入物を再納入すること。
- ③特許庁担当者から受発注や調査の方法・体制等について提案があった場合は協議に応じること。
- ④請負事業者が、自らの判断で落札決定後の準備期間に事業の実施方法に関する講習等を行う場合、特許庁担当者は、請負事業者からの求めに応じて、資料提供等の支援を行うこととする。

8. 進ちよく管理

- (1)請負事業者は、進ちよく管理者を定め、特許庁から貸与される出願番号一覧を基に管理簿(別紙7参照)を作成、保管し、作業の進ちよくを管理する。
- (2)管理簿には、発注日毎の作業順に、出願番号(又は特許庁内整理番号)、担当審査室、出願の区分種別、特許庁からの発注日、調査結果一式作成日、特許庁への納入日、管理者名、調査者等の各事項を記載する。
- (3)特許庁担当者から本事業の進ちよくに関する情報を求められた場合、請負事業者は求められた情報を提供すること。

9. 特許庁との連絡体制等

- (1)調査に関する特許庁との連絡窓口は、原則、請負事業者の管理者のうち1名がその任にあたり、特許庁担当者からの問い合わせや連絡があった場合には、速やかに対応すること。
- (2)請負事業者は、調査実施体制、調査内容、納入日などを変更する場合、事前に特許庁担当者へ説明するとともに了承を得ること。
- (3)本事業の実施にあたり、不明な点等があった場合には、特許庁担当者に協議のうえ、実施すること。

10. 提出物

請負事業者は、納入物の内容確認のため、納入時に以下を提出する。ただし、特許庁から特段の指示があった場合はこの限りでない。

①商標登録出願(国内)

- ・商標審査前サーチレポート(商標の文字部に関する識別力等調査) 紙媒体 (納入物電子データ確認用)
- ・納入案件番号一覧リスト CD-R(電子データ)及び紙媒体 (納入物電子データ確認用)

②国際商標登録出願(指定国官庁)

- ・商標審査前サーチレポート(商標の文字部に関する識別力等調査) 紙媒体 (納入物電子データ確認用)
- ・納入案件番号一覧リスト CD-R(電子データ)及び紙媒体 (納入物電子データ確認用)

11. 納入物及び納入方法

請負事業者は、納期までに納入物を特許庁へ納入する。ただし、特許庁から特段の指示があった場合はこの限りでない。

(1)納入物

①商標登録出願(国内)

- ア. 商標審査前サーチレポート(商標の文字部に関する識別力等調査)イメージデータ DVD-R
- イ. 商標審査前サーチレポート(商標の文字部に関する識別力等調査)テキストデータ CD-R

②国際商標登録出願(指定国官庁)

- ア. 商標審査前サーチレポート(商標の文字部に関する識別力等調査)イメージデータ DVD-R
- イ. 商標審査前サーチレポート(商標の文字部に関する識別力等調査)テキストデータ CD-R

③収集済み図書

- ア. 段ボール箱に封入した収集済み図書
- イ. 上記7. (1)④で作成した「収集済み図書リスト」
- ウ. 文献番号から、当該文献が封入された段ボール箱における箱番号が特定できるよう対応づけた「箱番号リスト」。なお、詳細については特許庁担当者の指示に従うこと。

④6. (3)⑦の事業実施マニュアルは、令和9年の2月末日までに特許庁へ納入すること。

(2)納入時期

①調査結果一式

- ア. 11. ①及び②については、分割納入とし、原則週1回納入すること。
- イ. 上記ア. は、商標登録出願(国内)及び国際商標登録出願(指定国官庁)とも、特許庁が発注した日から75日以内(極力短期間が望ましい)に、遅滞なく納入しなければならない。
ただし、年末・年始やゴールデンウィーク等その他のやむを得ない事情があると特許庁が認める場合はこの限りではない。なお、事業開始直後(4月～5月頃)は、審査の遅延を回避するため、上記納期サイクルより、極力短い期間(発注から3～4週間程度)で納入できるよう体制を整備しておくこと。また、その時の納入件数については、特許庁担当者と協議のうえ決めること。

②収集済み図書

最終納入期限は令和9年3月31日とする。

(3)納入場所

特許庁審査業務部商標課

ただし、特許庁担当者から別途納入場所について指定があった場合は、その指示に従うこと。

特許庁本庁舎（東京都千代田区霞が関3丁目4番3号）

（特許庁庁舎における留意点）

駐車場内は高さ制限があるので注意すること（2. 8m以下、2. 2m以下の場所有）。

当庁係官及び警備員の指示に従うこと。

建物等に損害を与えた場合は、弁償すること。

駐車場内における事故・盗難等に関しては、当庁は一切責任を負わない。

駐車場の利用時間は、原則8：00～18：00までとする。

(4)その他

請負事業者は、納入の際に、特許庁から貸与した発注用電子データ(電子媒体)を返却する。その際には、特許庁が管理する発注管理簿に必要事項(返却日および担当者名)を記入する。

12. 各種経費等の取扱い

- ①人件費、通信運搬費、コンピュータ機器等の費用や借料など、本事業に要する全ての費用を見積金額に含めること。
- ②支払いに当たり、請負事業者は、11. (1)に示す納入物や業務の完了を確認できる書類等を特許庁に提出すること。なお、適正な業務がなされていない場合には、特許庁は請負事業者に対し、再度業務を行うよう指示するとともに、業務の改善策の作成・提出を求めるものとする。業務の適正かつ確実な実施が確認できない限り支払いは行わない。
- ③支払いは、「固定費」、「契約単価×納入件数」に分けて支出するものとする。
- ④なお、「固定費」は、コンピュータ機器等の費用、借料、備品等、納入件数の増減に関わりなく発生する費用である。
- ⑤「固定費」は、業務開始から契約終了までの1年分について、12 ヶ月で除した月額分を月額固定料金として分割して支払を行う。「契約単価」は、上記のとおり納入件数1件当たりの費用である。

13. その他

(1) 守秘義務

- ①請負事業者は、本業務に基づく作業実施中、作業終了後及び本業務終了後において、本業務における業務上の機密情報及び個人情報を第三者に開示又は漏えいしないこと。また、そのために必要な措置を講ずること。
- ②本業務における業務上の機密情報及び個人情報は、本業務の目的の範囲内でのみ使用することとし、他の目的に使用してはならない。
- ③守秘義務の内容及び履行手続き等については、契約書によるものとし、不明な点は、庁担当者に

確認の上実施すること。

(2) 情報管理体制について

① 情報管理体制

(ア) 請負事業者は本事業で知り得た情報を適切に管理するため、次の履行体制を確保し、発注者に対し「情報セキュリティを確保するための体制を定めた書面(情報管理体制図)」及び「情報取扱者名簿」(氏名、個人住所、生年月日、所属部署、役職等が記載されたもの)(別紙10)を契約前に提出し、担当課室の同意を得ること。(住所、生年月日については、必ずしも契約前に提出することを要しないが、その場合であっても担当課室から求められた場合は速やかに提出すること。)なお、情報取扱者名簿は、本事業の遂行のため最低限必要な範囲で情報取扱者を掲載すること。

(確保すべき履行体制)

契約を履行する一環として契約相手方が収集、整理、作成等した一切の情報が、特許庁が保護を要しないと確認するまでは、情報取扱者名簿に記載のある者以外に伝達又は漏えいされないことを保証する履行体制を有していること。

(イ) 本事業で知り得た一切の情報について、情報取扱者以外の者に開示又は漏えいしてはならない。ただし、担当課室の承認を得た場合は、この限りではない。

(ウ) (ア)の情報セキュリティを確保するための体制を定めた書面又は情報取扱者名簿に変更がある場合は、予め担当課室へ届出を行い、同意を得なければならない。

② 履行完了後の情報の取扱い

国から提供した資料又は国が指定した資料の取扱い(返却・削除等)については、担当職員の指示に従う。

(3) 情報セキュリティに関する事項

業務情報を取り扱う場合又は業務情報を取り扱う情報システムやウェブサイトの構築・運用等を行う場合、別紙8「情報セキュリティに関する事項」を遵守し、情報セキュリティ対策を実施すること。

(4) 著作権の帰属

- ① 納入物にかかる著作権(著作権法第21条から第28条に定めるすべての権利を含む。以下同じ。)は、すべて特許庁に帰属するものとし、請負事業者は当該著作権を特許庁に無償で譲渡するものとする。
- ② 著作権の帰属の時期は、納入した日から10日以内に特許庁が納入物を検査したうえで引渡しを受けた日とする。
- ③ 請負事業者が請負業務の一部を第三者に委託している場合、第三者が作成した成果物に対する著作権は、特許庁に帰属する。
- ④ 本業務にかかる調査文献等の情報に関する著作権については、請負事業者で調整する。

14. 課室情報セキュリティ責任者

特許庁審査業務部商標課長

根岸 克弘

15. 情報セキュリティ担当者

特許庁審査業務部商標課総括班長

片桐 保

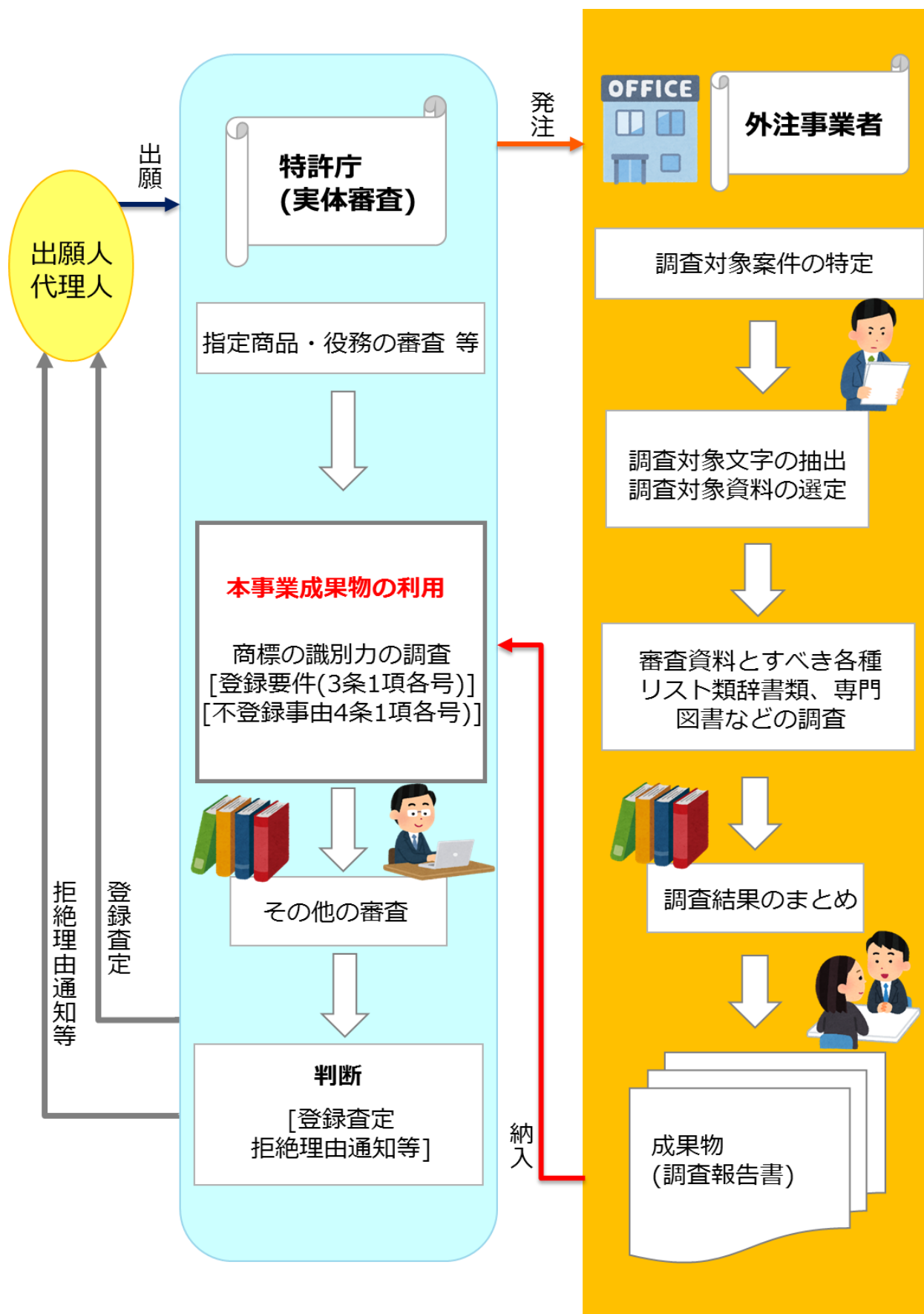
16. 担当者

特許庁審査業務部商標課商標審査推進室

岡 英範

※上記14. ～16. については、人事異動等により当該職員の変更があった場合には、新たに当該職に就いた職員とする。

商標審査前サーチレポート(商標の文字部に関する識別力等調査)の作成工程及び活用イメージ



<商標法 第2条 第1項 同第2項>

この法律で「商標」とは、人の知覚によつて認識することができるもののうち、文字、図形、記号、立体的形状若しくは色彩又はこれらの結合、音その他政令で定めるもの（以下「標章」という。）であつて、次に掲げるものをいう。

- 一 業として商品を生産し、証明し、又は譲渡する者がその商品について使用をするもの
 - 二 業として役務を提供し、又は証明する者がその役務について使用をするもの（前号に掲げるものを除く。）
- 2 前項第二号の役務には、小売及び卸売の業務において行われる顧客に対する便益の提供が含まれるものとする。

<商標法 第3条 第1項>

自己の業務に係る商品又は役務について使用をする商標については、次に掲げる商標を除き、商標登録を受けることができる。

- 一 その商品又は役務の普通名称を普通に用いられる方法で表示する標章のみからなる商標
- 二 その商品又は役務について慣用されている商標
- 三 その商品の産地、販売地、品質、原材料、効能、用途、形状（包装の形状を含む。第二十六条第一項第二号及び第三号において同じ。）、生産若しくは使用の方法若しくは時期その他の特徴、数量若しくは価格又はその役務の提供の場所、質、提供の用に供する物、効能、用途、態様、提供の方法若しくは時期その他の特徴、数量若しくは価格を普通に用いられる方法で表示する標章のみからなる商標
- 四 ありふれた氏又は名称を普通に用いられる方法で表示する標章のみからなる商標
- 五 極めて簡単で、かつ、ありふれた標章のみからなる商標
- 六 前各号に掲げるもののほか、需要者が何人かの業務に係る商品又は役務であることを認識することができない商標

<商標法 第4条 第1項>

次に掲げる商標については、前条の規定にかかわらず、商標登録を受けることができない。

- 一 国旗、菊花紋章、勲章、褒章又は外国の国旗と同一又は類似の商標
- 二 パリ条約（千九百年十二月十四日にブラッセルで、千九百十一年六月二日にワシントンで、千九百二十五年十一月六日にヘーグで、千九百三十四年六月二日にロンドンで、千九百五十八年十月三十一日にリスボンで及び千九百六十七年七月十四日にストックホルムで改正された工業所有権の保護に関する千八百八十三年三月二十日のパリ条約をいう。以下同じ。）の同盟国、世界貿易機関の加盟国又は商標法条約の締約国の国の紋章その他の記章（パリ条約の同盟国、世界貿易機関の加盟国又は商標法条約の締約国の国旗を除く。）であつて、経済産業大臣が指定するものと同一又は類似の商標
- 三 国際連合その他の国際機関（ロにおいて「国際機関」という。）を表示する標章であつて経済産業大臣が指定するものと同一又は類似の商標（次に掲げるものを除く。）

- イ 自己の業務に係る商品若しくは役務を表示するものとして需要者の間に広く認識されている商標又はこれに類似するものであつて、その商品若しくは役務又はこれらに類似する商品若しくは役務について使用をするもの
- ロ 国際機関の略称を表示する標章と同一又は類似の標章からなる商標であつて、その国際機関と関係があるとの誤認を生ずるおそれがない商品又は役務について使用をするもの
- 四 赤十字の標章及び名称等の使用の制限に関する法律（昭和二十二年法律第百五十九号）第一条の標章若しくは名称又は武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律（平成十六年法律第百十二号）第百五十八条第一項の特殊標章と同一又は類似の商標
- 五 日本国又はパリ条約の同盟国、世界貿易機関の加盟国若しくは商標法条約の締約国の政府又は地方公共団体の監督用又は証明用の印章又は記号のうち経済産業大臣が指定するものと同一又は類似の標章を有する商標であつて、その印章又は記号が用いられている商品又は役務と同一又は類似の商品又は役務について使用をするもの
- 六 国若しくは地方公共団体若しくはこれらの機関、公益に関する団体であつて営利を目的としないもの又は公益に関する事業であつて営利を目的としないものを表示する標章であつて著名なものと同一又は類似の商標
- 七 公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがある商標
- 八 他人の肖像若しくは他人の氏名（商標の使用をする商品又は役務の分野において需要者の間に広く認識されている氏名に限る。）若しくは名称若しくは著名な雅号、芸名若しくは筆名若しくはこれらの著名な略称を含む商標（その他人の承諾を得ているものを除く。）又は他人の氏名を含む商標であつて、政令で定める要件に該当しないもの
- 九 政府若しくは地方公共団体（以下「政府等」という。）が開設する博覧会若しくは政府等以外の者が開設する博覧会であつて特許庁長官の定める基準に適合するもの又は外国でその政府等若しくはその許可を受けた者が開設する国際的な博覧会の賞と同一又は類似の標章を有する商標（その賞を受けた者が商標の一部としてその標章の使用をするものを除く。）
- 十 他人の業務に係る商品若しくは役務を表示するものとして需要者の間に広く認識されている商標又はこれに類似する商標であつて、その商品若しくは役務又はこれらに類似する商品若しくは役務について使用をするもの
- 十一 当該商標登録出願の日前の商標登録出願に係る他人の登録商標又はこれに類似する商標であつて、その商標登録に係る指定商品若しくは指定役務（第六条第一項（第六十八条第一項において準用する場合を含む。）の規定により指定した商品又は役務をいう。以下同じ。）又はこれらに類似する商品若しくは役務について使用をするもの
- 十二 他人の登録防護標章（防護標章登録を受けている標章をいう。以下同じ。）と同一の商標であつて、その防護標章登録に係る指定商品又は指定役務について使用をするもの
- 十三 削除
- 十四 種苗法（平成十年法律第八十三号）第十八条第一項の規定による品種登録を受けた品種の名称と同一又は類似の商標であつて、その品種の種苗又はこれに類似する商品若しくは役務について使用をするもの
- 十五 他人の業務に係る商品又は役務と混同を生ずるおそれがある商標（第十号から前号までに掲げるものを除く。）

十六 商品の品質又は役務の質の誤認を生ずるおそれがある商標

十七 日本国のぶどう酒若しくは蒸留酒の産地のうち特許庁長官が指定するものを表示する標章又は世界貿易機関の加盟国のぶどう酒若しくは蒸留酒の産地を表示する標章のうち当該加盟国において当該産地以外の地域を産地とするぶどう酒若しくは蒸留酒について使用することが禁止されているものを有する商標であつて、当該産地以外の地域を産地とするぶどう酒又は蒸留酒について使用をするもの

十八 商品等（商品若しくは商品の包装又は役務をいう。第二十六条第一項第五号において同じ。）が当然に備える特徴のうち政令で定めるもののみからなる商標

十九 他人の業務に係る商品又は役務を表示するものとして日本国内又は外国における需要者の間に広く認識されている商標と同一又は類似の商標であつて、不正の目的（不正の利益を得る目的、他人に損害を加える目的その他の不正の目的をいう。以下同じ。）をもつて使用をするもの（前各号に掲げるものを除く。）

商標審査前サーチレポート
(商標の文字部に関する識別力等調査) 作成事業

デ ー タ 形 式 等

<国内> 識別力サーチ 受発注媒体等

【 発 注 】

媒体	DVD-RW	
媒体格納形式	tar形式 (OpenSSLによりAES(鍵長:256)による暗号化。共通鍵により復号化)	
文字コード	SJIS	
格納ディレクトリ構成	<国内>識別力サーチ 発注データ格納ディレクトリ構成 (別添参照)	
格納ファイル 及び条件	(1)<国内>発注番号一覧ファイル	レコード仕様等は以下参照 ・<国内>発注番号一覧ファイル/レコード仕様 (別添参照) ・<国内>発注番号一覧ファイル/レコード仕様[項目編集条件] (別添参照)
	(2)<国内>マスタ願書データ	別添参照

【 納 入 】

(1)イメージデータ

媒体	DVD-R	
媒体格納形式	tar形式 ※OpenSSLによりAES(鍵長:256)による暗号化。	
媒体蓄積最大容量	4.7GB	原則、1回の納入は、DVD-R1枚によるものとする。 また、1本に蓄積する最大容量は4.7GBまでとする。
文字コード	SJIS	
格納ディレクトリ構成	<国内>識別力サーチ納入データ(イメージ)格納ディレクトリ構成 (別添参照)	
格納ファイル 及び条件	(1)<国内>納入番号一覧ファイル	レコード仕様等は以下参照 ・<国内>納入番号一覧ファイル/レコード仕様 (別添参照) ・<国内>納入番号一覧ファイル/レコード仕様[項目編集条件] (別添参照) また、以下を満たすこと。 ・出願番号でソート(昇順)すること。 ・出願番号が重複しないこと。 ・出願番号と格納ディレクトリ構成の整合性がとれていること。
	(2)<国内>イメージ情報	ファイル条件は以下のとおり ・1ページにつき1イメージとする。 ・イメージデータはTIF形式であること。 ・イメージデータは解像度識別が200dpiであること。 ・イメージデータ識別については、'1'(3条)を設定すること。 ・ファイル名は、出願番号(10桁)+'_'(アンダーバー)+ページ番号(3桁)+'TIF'とすること。(すべて半角コード) ・ページ番号は前ゼロ埋めで数字の連番とすること。 ・イメージデータは白黒2値のG4圧縮であること。 ・バイトオーダーは"II"であること。 ・イメージデータはシングルストリップ形式で格納すること。 ・色空間指定(PhotometricInterpretation)は"0"であること。 ・イメージデータの向き(Orientation)は"1"であること。

(2)テキストデータ

媒体	CD-R	
媒体格納形式	tar形式 ※OpenSSLによりAES(鍵長:256)による暗号化。	
媒体蓄積最大容量	700MB	原則、1回の納入は、CD-R1枚によるものとする。 また、1枚に蓄積する最大容量は700MBまでとする。
文字コード	SJIS	
格納ディレクトリ構成	<国内>識別力サーチ 納入データ(テキスト)格納ディレクトリ構成 (別添参照)	
格納ファイル 及び条件	(1)<国内>納入番号一覧ファイル	レコード仕様等は以下参照 ・納入番号一覧ファイル/レコード仕様 (別添9参照) ・納入番号一覧ファイル/レコード仕様[項目編集条件](別添10参照) また、以下を満たすこと。 ・出願番号でソート(昇順)すること。 ・出願番号が重複しないこと。 ・出願番号と格納ディレクトリ構成の整合性がとれていること。
	(2)<国内>テキストデータ	ファイル条件は以下のとおり ・1案件につき1ファイルとする。 ・テキストデータはTXT形式であること。 ・イメージデータ識別については、'7'(その他テキスト)を設定すること。 ・ファイル名は、出願番号(10桁) + '_' (アンダーバー) + '001' + '.txt' とすること。(すべて半角コード)

■ ＜国内＞発注データ 格納ディレクトリ構成

本発注媒体はOpenSSLによりAES(鍵長:256)による暗号化を行っている。共通鍵については、別途連絡を行うものとする。
発注媒体には以下1ファイルがtar形式により格納されている。

3jyo_hatyu_xxxxxxxx.crypt

xxxxxxxx: 発注データ作成日

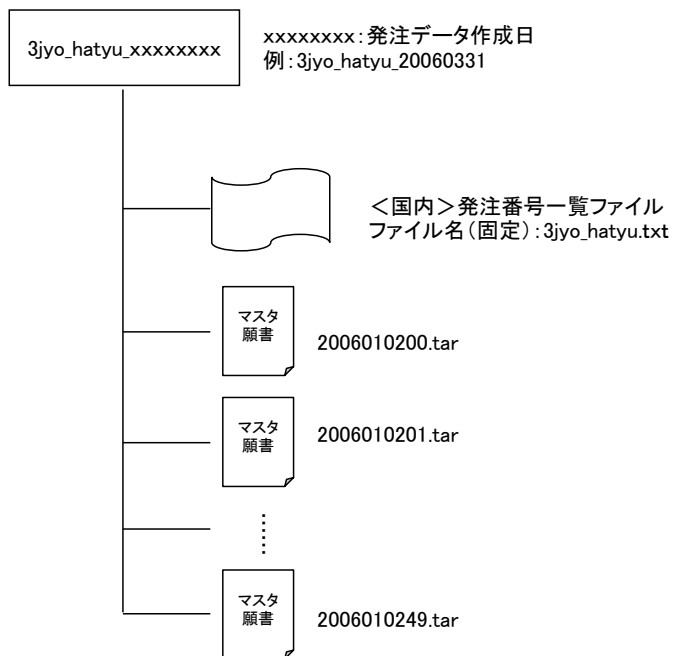
以下ファイル名を出力ファイルに指定を行い、共通鍵により復号化を行う。

復号化ファイル名 例)

3jyo_hatyu_xxxxxxxx.tar

xxxxxxxx: 発注データ作成日

復号化した上記ファイルは以下形式により、tarによりディレクトリ中に発注番号一覧ファイル、マスタ願書が格納されている。



＜国内＞識別力サーチ 発注データ

■ <国内>発注番号一覧ファイル／レコード仕様

入力ファイル／レコード仕様書

ファイル 名称	発注番号一覧ファイル	ファイル I D		データ量	固定長 (26バイト/レコード)	ファイル形式	T X T形式
------------	------------	-------------	--	------	---------------------	--------	---------

[illegible]

<国内>識別力サーチ 発注データ

■ 発注番号一覧ファイル／レコード仕様[項目編集条件]

項目編集条件表			発注番号一覧ファイル						
N.C.(Not Change)・・・そのまま設定する。									
項番	項目名	属性	バイト数	N.C.	SPACE	編集内容	入力ファイル名	備考	
1	発注番号 (必須)	char	11			左詰後ろスペースで出願番号を設定。 西暦年4桁＋番号6桁(前ゼロ埋め)の形式		全ての項目が SJIS半角コード であること。	
2	区切り文字(タブ) (必須)	char	1			タブ(0x09)を設定。			
3	発注データ作成日 (必須)	char	8			発注データを外部媒体に格納した日付を設定。			
4	区切り文字(タブ) (必須)	char	1			タブ(0x09)を設定。			
5	代表審査室コード	char	4			代表審査室コードを設定。			
6	エンドマーク (必須)	char	1			改行コード(0x0a)を設定。			
<div>■代表審査室コード■ 1TAO : 化学 1TBO : 食品 1TCO : 機械 1TKO : 雑貨繊維 1TLO : 産業役務 1TMO : 一般役務</div>									

＜国内＞識別カサーチ 納入データ(イメージ)

■ ＜国内＞納入データ(イメージ) 格納ディレクトリ構成

本納品媒体はOpenSSLによりAES(鍵長:256)による暗号化が行われていることとする。共通鍵については、別途連絡を行うものとする。
納品媒体には以下1ファイルがtar形式により格納されていることとする。

3jyo_nohin_xxxxxxxx.crypt

※ xxxxxxxx: 納品データ作成日

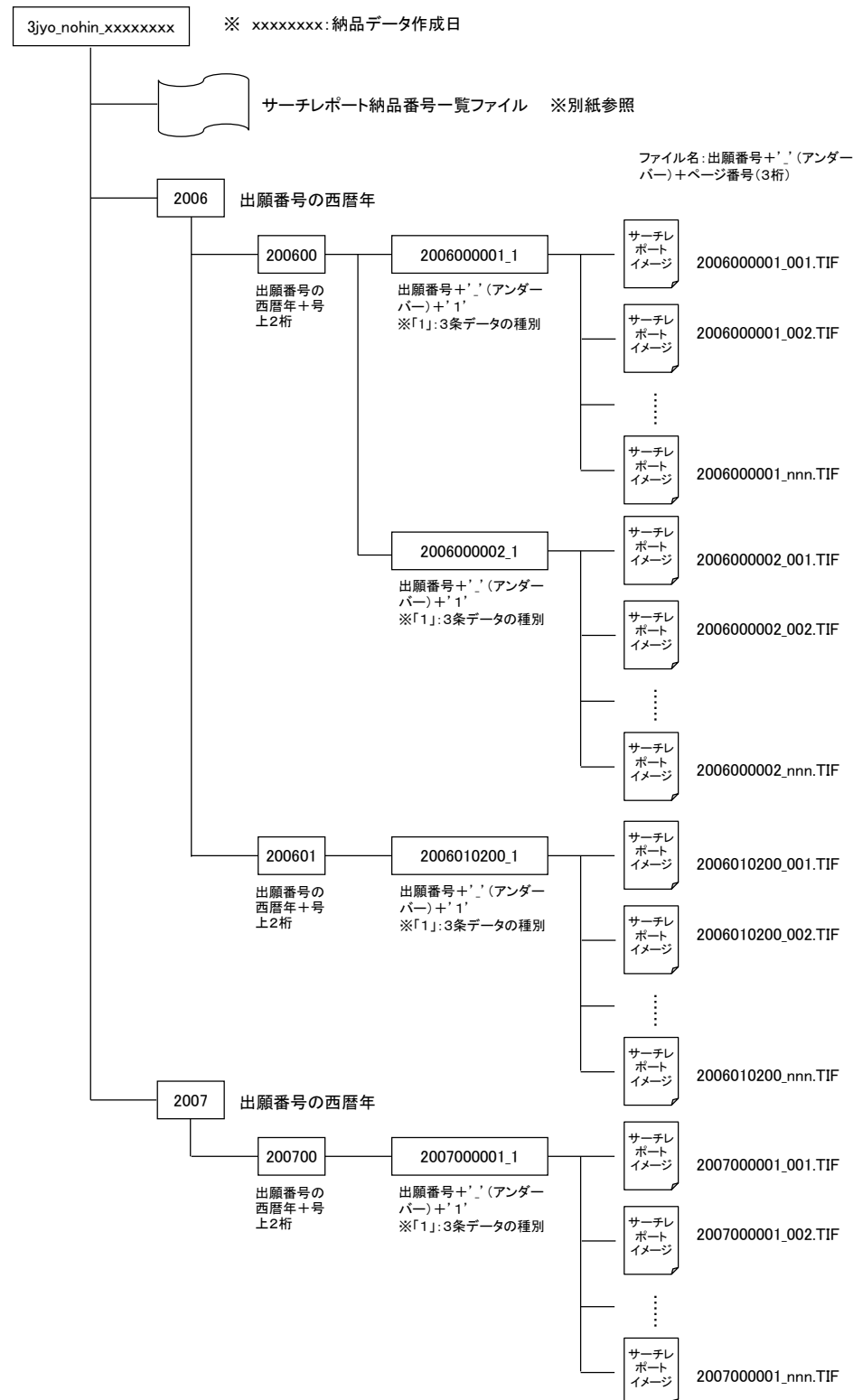
以下ファイル名を出力ファイルに指定を行い、共通鍵により復号を行う。

復号後ファイル名 例)

3jyo_nohin_xxxxxxxx.tar

※ xxxxxxxx: 納品データ作成日

復号した上記ファイルは以下形式により、tarによりディレクトリ中にサーチレポート納品番号一覧ファイル、サーチレポートデータが格納されていることとする。



＜国内＞識別力サーチ 納入データ(テキスト)

■ ＜国内＞納入データ(テキスト) 格納ディレクトリ構成

本納品媒体はOpenSSLによりAES(鍵長:256)による暗号化が行われていることとする。共通鍵については、別途連絡を行うものとする。
納品媒体には以下1ファイルがtar形式により格納されていることとする。

k_sonota_text_nohin_xxxxxxx.crypt

※ xxxxxxx: 納品データ作成日

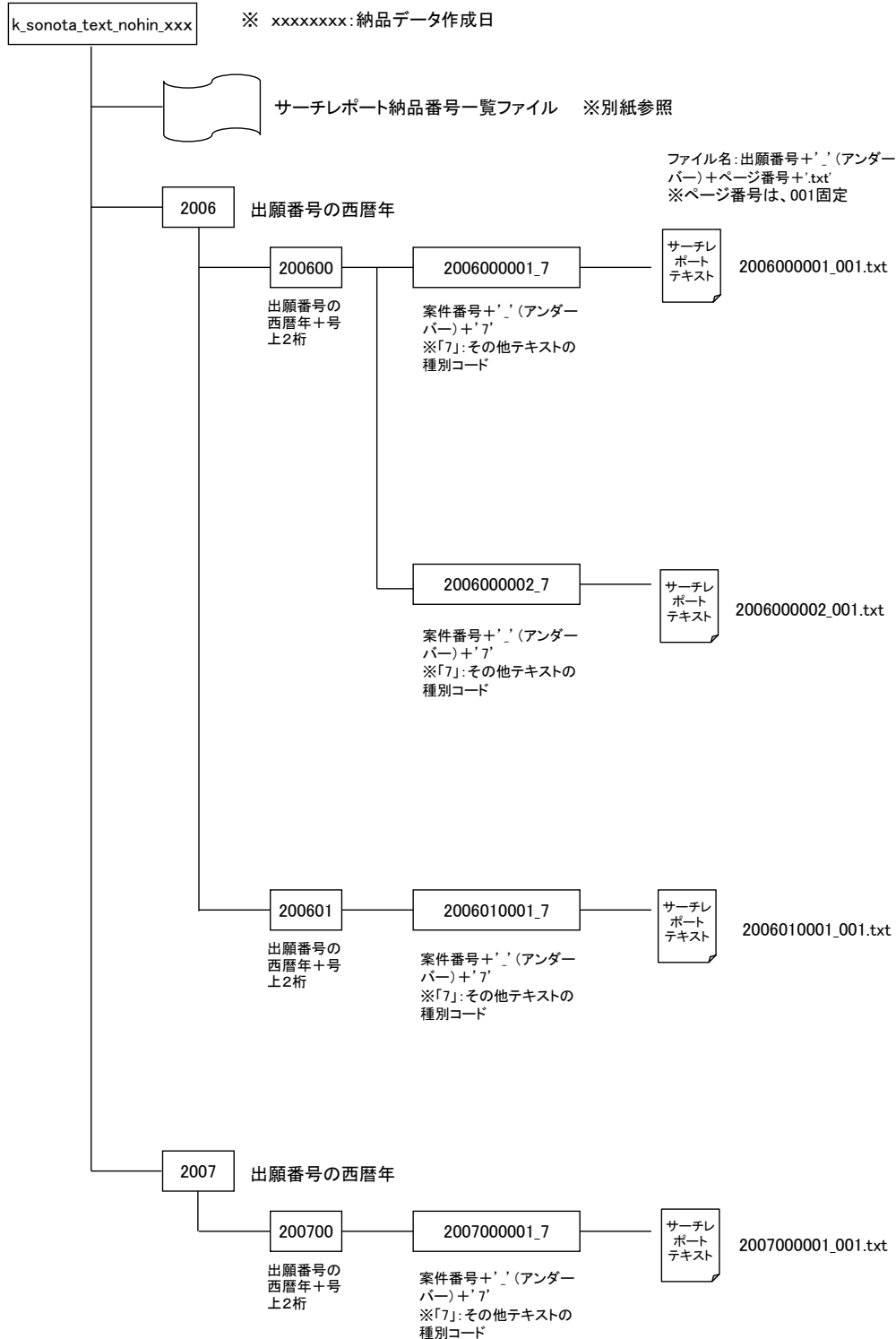
以下ファイル名を出力ファイルに指定を行い、共通鍵により復号を行う。

復号後ファイル名 例)

k_sonota_text_nohin_xxxxxxx.tar

※ xxxxxxx: 納品データ作成日

復号した上記ファイルは以下形式により、tarによりディレクトリ中にサーチレポート納品番号一覧ファイル、サーチレポートデータが格納されていることとする。



＜国内＞識別力サーチ 納入データ(イメージ)

■ <国内>納入番号一覧ファイル(イメージ)/レコード仕様

入力ファイル／レコード仕様書

ファイル 名称	サーチレポート納入番号 一覧ファイル	ファイル I D	データ量	固定長 (22バイト/レコード)	ファイル形式	C S V形式
------------	-----------------------	-------------	------	---------------------	--------	---------

[illegible]

<国内>識別カサチ 納入データ(イメージ)

■ <国内>納入番号一覧ファイル(イメージ)／レコード仕様[項目編集条件]

項目編集条件表			納入番号一覧ファイル						
N.C.(Not Change)・・・そのまま設定する。									
項番	項目名	属性	バイト数	N.C.	SPACE	編集内容	入力ファイル名	備考	
1	納入番号 (必須)	char	11			左詰後ろスペースで出願番号を設定 西暦年4桁＋番号6桁(前ゼロ埋め)の形式		全ての項目が SJIS半角コード であること。	
2	区切り文字(カンマ) (必須)	char	1			半角カンマ(0x2c)を設定			
3	イメージデータ識別 (必須)	char	1			'1'(3条データ)を設定			
4	区切り文字(カンマ) (必須)	char	1			半角カンマ(0x2c)を設定			
5	イメージデータタイプ識別 (必須)	char	1			'1'(TIF)を設定			
6	区切り文字(カンマ) (必須)	char	1			半角カンマ(0x2c)を設定			
7	イメージデータ解像度識別 (必須)	char	1			'1'(200dpi)を設定			
8	区切り文字(カンマ) (必須)	char	1			半角カンマ(0x2c)を設定			
9	イメージデータ総ページ数 (必須)	char	3			当該出願番号のイメージデータ総ページ数を 前ゼロ埋めで設定			
10	ENDマーク (必須)	char	1			改行コード(0x0a)を設定			

＜国内＞識別力サーチ 納入データ(テキスト)

■ ＜国内＞納入番号一覧ファイル(テキスト)／レコード仕様

ファイル1 入力ファイル／レコード仕様書											P.4.2.2-	
ファイル 名称	サーチレポート納品番号一 覧ファイル				ファイル I D			データ量	固定長 (22バイト/レコード)	ファイル 媒体	D I S K	CSV形式

<国内>識別カサーチ 納入データ(テキスト)

■ <国内>納入番号一覧ファイル(テキスト)／レコード仕様[項目編集条件]

N.C.(Not Change)・・・そのまま設定する。

項番	項目名	属性	バイト数	N.C.	SPACE	編集内容	入力ファイル名	備考
1	納品番号	char	11			左詰後ろスペースで出願番号を設定する。 西暦年4桁＋番号6桁(前ゼロ埋め)の形式		全ての項目が SJIS半角コード であること。
2	区切り文字(カンマ)	char	1			半角カンマ(0x2c)を設定する。		
3	イメージデータ識別	char	1			イメージデータ識別を設定する。 '7'(その他テキスト)を設定。		
4	区切り文字(カンマ)	char	1			半角カンマ(0x2c)を設定する。		
5	イメージデータタイプ識別	char	1			イメージデータタイプ識別を設定する。 '3'(txt)を設定。		
6	区切り文字(カンマ)	char	1			半角カンマ(0x2c)を設定する。		
7	イメージデータ解像度識別	char	1			イメージデータ解像度識別を設定する。 半角スペースを設定。		
8	区切り文字(カンマ)	char	1			半角カンマ(0x2c)を設定する。		
9	テキストデータ総ページ数	char	3			当該出願番号のテキストデータ総ページ数を 前ゼロ埋めで設定する。 テキストデータ識別が'7'(その他テキスト)の場合、 '001'を設定する。		
10	ENDマーク	char	1			改行コード(0x0a)を設定する。		

『 ＜国内＞マスタ願書データ 』 関連資料集

■マスタ願書内容のタグについて

1. DTD名と公開識別子
 2. 商標マスタ願書のタグ一覧
 3. タグの属性一覧
 4. その他
- 【参考1】序内紙出力SGMLのタグ一覧
【参考2】例. 商標マスタ願書の文書例

■ファイル名とDTDの対応表

■(商標)マスタ願書のタグと項目名の対応表

■商標マスタ願書のタグ編集基準見出し

■【参考1:補足】マスタ願書のタグ編集基準

■商標マスタ願書編集条件

■マスタ願書内容のタグについて

1. DTD名と公開識別子
2. 商標マスタ願書のタグ一覧
3. タグの属性一覧
4. その他

【参考1】 庁内紙出力SGMLのタグ一覧

【参考2】 例. 商標マスタ願書の文書例

<国内> 識別力サーチ 発注データ

1. DTD名と公開識別子

項番	DTD名	公開文種別	公開識別子名	説明
	商標マスタ願書			
1	TM-MST-APP-DOC	DTD	JPO Trademark Master Application Document	商標マスタ願書
	共通定義			
2	COM-MST-DOC	DTD	JPO Common Elements Of Master And Current Document	マスタ願書、カレント実体共通要素
	紙出力			
3	PRINT-TM-MST-APP-DOC	DTD	JPO Print For Trademark Master Application Document	紙出力 商標マスタ願書

2. 商標マスタ願書のタグ一覧

以下、全てのタグに属性ERROR-CODEが設定されている

日本語標準名	タグの属性	タグ名 属性名	バイト 数	属性	繰返	備考
商標マスタ願書		TM-MST-APP-DOC	-	-	-	
書類識別		MASTER-A63 または MASTER-A639 または MASTER-A638 または MASTER-A632 または MASTER-A633 または MASTER-A634 または MASTER-A635 または MASTER-A637	-	-	-	

書類識別配下のタグ一覧

以下、全てのタグに属性ERROR-CODEが設定されている

日本語標準名	タグの属性	タグ名 属性名	バイト 数	属性	繰返	備考
書類識別		MASTER-A63 MASTER-A639 または MASTER-A638 または MASTER-A632 または MASTER-A633 または MASTER-A634 または MASTER-A635 または MASTER-A637	-	-	-	
書類名		DOCUMENT-NAME	V	K	-	
整理番号		ARRANGEMENT-NUMBER	V	K	-	
特記事項		SPECIAL-MENTION-MATTER-ARTICLE	-	-	-	
条文		ARTICLE	V	K	○	
提出日		SUBMISSION-DATE	V	K	-	
出願番号		APPLICATION-NUMBER	V	K	-	
商標登録を受けようとする商標 イメージ	縦横 ファイル名	TRADEMARK-ARTICLE IMAGE HEIGHT WIDTH FILE-NAME	-	-	○	属性値は特定書類と同じ
文字		CHARACTER	V	K	-	
標準文字		STANDARD-CHARACTER	-	-	-	
立体商標		THREE-DIMENSIONAL-TRADEMARK	-	-	-	
動き商標		MOTION-TRADEMARK	-	-	-	
ホログラム商標		HOLOGRAM-TRADEMARK	-	-	-	
色彩のみからなる商標		COLOR-TRADEMARK	-	-	-	
音商標		SOUND-TRADEMARK	-	-	-	
位置商標		POSITION-TRADEMARK	-	-	-	
その他の商標		OTHER-TRADEMARK	-	-	-	
商標の詳細な説明の記事		DETAIL-EXPLANATION-OF-THE-TM-ART	-	-	-	
商標の詳細な説明		DETAIL-EXPLANATION-OF-THE-TM	V	K	-	
指定商品又は指定役務並びに区分		CLASS-OF-GOODS-AND-SERVICE-ART	-	-	-	
商品役務並びに区分		GOODS-AND-SERVICE-CLASS-GROUP	-	-	○	
類		CLASS	V	K	-	
商品役務		GOODS-AND-SERVICE	V	K	-	
原出願の表示		PARENT-APPLICATION-ARTICLE	-	-	-	
出願番号		APPLICATION-NUMBER	V	K	-	
出願日		FILING-DATE	V	K	-	
手続補正書提出日		AMENDMENT-SUBMISSION-DATE	V	K	-	
商標登録の登録番号		TRADEMARK-REGISTRATION-NUMBER	-	-	-	
申請者／代理人の記事		REQUESTER-AND-ATTORNEY-ARTICLE	-	-	-	
申請者／代理人		REQUASTER-AND-ATTORNEY-GROUP	-	-	○	
申請者		REQUESTER	-	-	-	
持分		SHARE	V	K	-	
代表出願人		REPRESENTATIVE-APPLICANT	-	-	-	
識別番号		IDENTIFICATION-NUMBER	18	K	-	
国籍		NATIONALITY	V	K	-	
住所又は居所情報		ADDRESS-GROUP	-	-	-	
住所又は居所		ADDRESS	V	K	-	
氏名又は名称情報		NAME-GROUP	-	-	-	
氏名又は名称		NAME	V	K	-	
代理人	代理人種別	ATTORNEY KIND-OF-ATTORNEY	-	-	-	属性値は特定書類と同じ
識別番号		IDENTIFICATION-NUMBER	18	K	-	
住所又は居所情報		ADDRESS-GROUP	-	-	-	
住所又は居所		ADDRESS	V	K	-	
氏名又は名称情報		NAME-GROUP	-	-	-	
氏名又は名称		NAME	V	K	-	
パリ条約による優先権等の主張		PARIS-PRIORITY-CLAIM-ARTICLE	-	-	-	
パリ優先権主張		PARIS-PRIORITY-GROUP	-	-	○	
国名		NATION	V	K	-	
出願日		FILING-DATE	V	K	-	
出願番号		APPLICATION-NUMBER	V	K	-	
持分率		SHARE-RATE	V	K	-	

- ※ 出現順は上記の通りとする
出願人、代理人の順序については出願マスタと同じとする。
例) (出願マスタ) → (マスタ願書)
出願人 A 出願人 A
代理人 B 代理人 B
代理人 C 代理人 C
出願人 D 出願人 D
代理人 E 代理人 E
※ すべて任意項目とする
※ 属性(エラーコード)は特定書類と同じ

3. タグの属性一覧

タグ名		属性名		設定される値		必須／任意	属性の意味
英語名	日本語標準名称	属性名	日本語標準名	英語名	日本語標準名		
ATTORNEY-GROUP	代理人	KIND-OF-ATTORNEY	代理人種別	REPRESENTATIVE SUB-REPRESENTATIVE LEGAL-REPRESENTATIVE DESIGNATED-REPRESENTATIVE	代理人 復代理人 法定代理人 指定代理人	必須	代理人の種別の識別
IMAGE	イメージ	HEIGHT	縦	縦の長さ(単位MM)		必須	紙出力時の縦の長さ
		WIDTH	横	横の長さ(単位MM)		必須	紙出力時の横の長さ
		FILE-NAME	ファイル名	イメージファイルの実体名		必須	SGML文書と外部実体のリンク情報
TITLE	タイトル	ORDER-OF-APPEARANCE	公報掲載順序番号	3桁の数字		任意	公報への掲載順
全てのタグ		ERROR-CODE	エラーコード	4桁の数字		任意	データエントリ時のエラーコード

4. その他

以下の文字は実体として宣言する

項番	文字	実体名
1	<	GT
2	>	LT
3	&	AMP
4	”	QUOT

【参考1】 紙出力SGMLのタグ一覧

紙出力(商標マスタ願書)のタグ一覧

日本語標準名	タグの属性	タグ名	バイト 数	属性	繰返	備考
		属性名				
紙出力(商標マスタ願書)		PRINT-TM-MST-APP-DOC	-	-	-	
ヘッダ情報		HEADER-INFORMATION	-	-	-	
段落		PARAGRAPH	V	K	○	注1参照
商標マスタ願書		TM-MST-APP-DOC	-	-	-	
フッタ情報		FOOTER-INFORMATION	-	-	-	
段落		PARAGRAPH	V	K	-	注1参照

注1)段落配下の文字修飾について

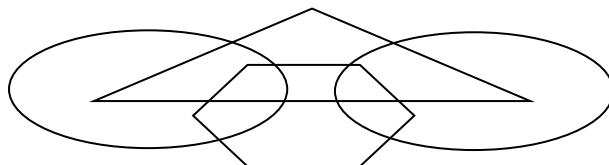
段落タグには以下の文字修飾タグを定義する

日本語標準名	タグの属性	タグ名	バイト 数	属性	繰返	備考
		属性名				
字上げ		SUP-SCRIPT	V	K	-	
字下げ		SUB-SCRIPT	V	K	-	
横倍角		BAIKAKU	V	K	-	
アンダライン		UNDER-LINE	V	K	-	

上記文字修飾は複合して設定可能。但し、同一文字に同一文字修飾を施すことは不可。

【参考2】 商標マスタ願書(通常)の文書例

【書類名】 商標登録願
【整理番号】 P000003-02
【提出日】 平成12年 1月 1日
【出願番号】 商願2001-123456
【商標登録を受けようとする商標】



【指定商品又は指定役務並びに商品及び役務の区分】
【第1類】
【指定商品（指定役務）】 化学品, 肥料
【第2類】
【指定商品（指定役務）】 染料, 顔料
【第42類】
【指定商品（指定役務）】 医薬品・化粧品の実験又は研究, 計測器の貸与
【商標登録出願人】
【識別番号】 012345678
【住所又は居所】 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号
【氏名又は名称】 特許株式会社
【代理人】
【識別番号】 123456789
【住所又は居所】 東京都港区霞が関三丁目4番3号
【氏名又は名称】 代理 一郎
【パリ条約による優先権等の主張】
【国名】 カナダ
【出願日】 1998年12月 1日
【出願番号】 PCT/JP99/09999

■ファイル名とDTDの対応表

項番	ファイル名	DTD名	公開文種別	公開識別子名	説明	SGMLリポジトリ上の格納場所
1	tm-mst.dtd	商標マスタ願書・カレント実体				
		TM-MST-APP-DOC	DTD	JPO Trademark Master Application Document	商標マスタ願書	SGML/dtds/master/tm-mst.dtd
2	com-mst.dtd	共通定義				
		COM-MST-DOC	DTD	JPO Common Elements Of Master And Current Document	マスタ願書、カレント実体共通要素	SGML/dtds/com/com-mst.dtd
3	prtt-mst.dtd	紙出力				
		PRINT-TM-MST-APP-DOC	DTD	JPO Print For Trademark Master Application Document	紙出力 商標マスタ願書	SGML/dtds/print/prtt-mst.dtd

■(商標)マスタ願書のタグと項目名の対応表

(TM－MST－APP－DOC)

- ・商標登録願
- ・団体商標登録願
- ・地域団体商標登録願
- ・防護標章登録願

<国内>識別力サーチ 発注データ

■ 商標マスタ願書

商標登録願	日本語標準名	DTD 必須	DTD 繰返	タグ名						
				L0	L1	L2	L3	L4	L5	L6
	商標マスタ願書					TM-MST-APP-DOC				
	書類識別					MASTER-A63				
【書類名】	書類名					DOCUMENT-NAME				
【整理番号】	整理番号					ARRANGEMENT-NUMBER				
	特記事項					SPECIAL-MENTION-MATTER-ARTICLE				
【特記事項】	条文		○			ARTICLE				
【提出日】	提出日					SUBMISSION-DATE				
【出願番号】	出願番号					APPLICATION-NUMBER				
【商標登録を受けようとする商標】	商標登録を受けようとする商標					TRADEMARK-ARTICLE				
	イメージ		○			IMAGE				
	文字					CHARACTER				
【標準文字】	標準文字					STANDARD-CHARACTER				
【立体商標】	立体商標					THREE-DIMENSIONAL-TRADEMARK				
【動き商標】	動き商標					MOTION-TRADEMARK				
【ホログラム商標】	ホログラム商標					HOLOGRAM-TRADEMARK				
【色彩のみからなる商標】	色彩のみからなる商標					COLOR-TRADEMARK				
【音商標】	音商標					SOUND-TRADEMARK				
【位置商標】	位置商標					POSITION-TRADEMARK				
【その他の商標】	その他の商標					OTHER-TRADEMARK				
【商標の詳細な説明】	商標の詳細な説明の記事					DETAIL-EXPLANATION-OF-THE-TM-ART				
	商標の詳細な説明					DETAIL-EXPLANATION-OF-THE-TM				
【指定商品又は指定役務並びに商品及び役務の区分】	指定商品又は指定役務並びに区分					CLASS-OF-GOODS-AND-SERVICE-ART				
	商品役務並びに区分		○			GOODS-AND-SERVICE-CLASS-GROUP				
【第n類】	類					CLASS				
【指定商品(指定役務)】	商品役務					GOODS-AND-SERVICE				
【原出願の表示】	原出願の表示					PARENT-APPLICATION-ARTICLE				
【出願番号】	出願番号					APPLICATION-NUMBER				
【出願日】	出願日					FILING-DATE				
【手続補正書提出日】	手続補正書提出日					AMENDMENT-SUBMISSION-DATE				
	商標登録の登録番号					TRADEMARK-REGISTRATION-NUMBER				
	申請者／代理人の記事					REQUESTER-AND-ATTORNEY-ARTICLE				
	申請人／代理人		○			REQUESTER-AND-ATTORNEY-GROUP				
【商標登録出願人】	申請者					REQUESTER				
【持分】	持分					SHARE				
【代表出願人】	代表出願人					REPRESENTATIVE-APPLICANT				
【識別番号】	識別番号					IDENTIFICATION-NUMBER				
【国籍】	国籍					NATIONALITY				
	住所又は居所					ADDRESS-GROUP				
【住所又は居所】	住所又は居所					ADDRESS				
	氏名又は名称情報					NAME-GROUP				
【氏名又は名称】	氏名又は名称					NAME				
【代理人】等	代理人					ATTORNEY				
【識別番号】	識別番号					IDENTIFICATION-NUMBER				
	住所又は居所					ADDRESS-GROUP				
【住所又は居所】	住所又は居所					ADDRESS				
	氏名又は名称情報					NAME-GROUP				
【氏名又は名称】	氏名又は名称					NAME				
	パリ条約による優先権等の主張					PARIS-PRIORITY-CLAIM-ARTICLE				
【パリ条約による優先権等の主張】	パリ優先権主張		○			PARIS-PRIORITY-GROUP				
【国名】	国名					NATION				
【出願日】	出願日					FILING-DATE				
【出願番号】	出願番号					APPLICATION-NUMBER				
【持分の割合】	持分率					SHARE-RATE				

注:上記項目は全て任意項目として定義する

団体商標登録願	日本語標準名	DTD 必須	DTD 繰返	タグ名						
				L0	L1	L2	L3	L4	L5	L6
	商標マスタ願書									
	書類識別									
【書類名】	書類名									DOCUMENT-NAME
【整理番号】	整理番号									ARRANGEMENT-NUMBER
	特記事項									SPECIAL-MENTION-MATTER-ARTICLE
【特記事項】	条文		○							ARTICLE
【提出日】	提出日									SUBMISSION-DATE
【出願番号】	出願番号									APPLICATION-NUMBER
【商標登録を受けようとする商標】	商標登録を受けようとする商標									TRADEMARK-ARTICLE
	イメージ		○							IMAGE
	文字									CHARACTER
【標準文字】	標準文字									STANDARD-CHARACTER
【立体商標】	立体商標									THREE-DIMENSIONAL-TRADEMARK
【動き商標】	動き商標									MOTION-TRADEMARK
【ホログラム商標】	ホログラム商標									HOLOGRAM-TRADEMARK
【色彩のみからなる商標】	色彩のみからなる商標									COLOR-TRADEMARK
【音商標】	音商標									SOUND-TRADEMARK
【位置商標】	位置商標									POSITION-TRADEMARK
【その他の商標】	その他の商標									OTHER-TRADEMARK
【商標の詳細な説明】	商標の詳細な説明の記事									DETAIL-EXPLANATION-OF-THE-TM-ART
	商標の詳細な説明									DETAIL-EXPLANATION-OF-THE-TM
【指定商品又は指定役務並びに商品及び役務の区分】	指定商品又は指定役務並びに区分									CLASS-OF-GOODS-AND-SERVICE-ART
	商品役務並びに区分		○							GOODS-AND-SERVICE-CLASS-GROUP
【第n類】	類									CLASS
【指定商品(指定役務)】	商品役務									GOODS-AND-SERVICE
【原出願の表示】	原出願の表示									PARENT-APPLICATION-ARTICLE
【出願番号】	出願番号									APPLICATION-NUMBER
【出願日】	出願日									FILING-DATE
【手続補正書提出日】	手続補正書提出日									AMENDMENT-SUBMISSION-DATE
	商標登録の登録番号									TRADEMARK-REGISTRATION-NUMBER
	申請者／代理人の記事									REQUESTER-AND-ATTORNEY-ARTICLE
	申請者／代理人		○							REQUESTER-AND-ATTORNEY-GROUP
【商標登録出願人】	申請者									REQUESTER
【持分】	持分									SHARE
【代表出願人】	代表出願人									REPRESENTATIVE-APPLICANT
【識別番号】	識別番号									IDENTIFICATION-NUMBER
【国籍】	国籍									NATIONALITY
	住所又は居所									ADDRESS-GROUP
【住所又は居所】	住所又は居所									ADDRESS
	氏名又は名称情報									NAME-GROUP
【氏名又は名称】	氏名又は名称									NAME
【代理人】等	代理人									ATTORNEY
【識別番号】	識別番号									IDENTIFICATION-NUMBER
	住所又は居所									ADDRESS-GROUP
【住所又は居所】	住所又は居所									ADDRESS
	氏名又は名称情報									NAME-GROUP
【氏名又は名称】	氏名又は名称									NAME
	パリ条約による優先権等の主張									PARIS-PRIORITY-CLAIM-ARTICLE
【パリ条約による優先権等の主張】	パリ優先権主張		○							PARIS-PRIORITY-GROUP
【国名】	国名									NATION
【出願日】	出願日									FILING-DATE
【出願番号】	出願番号									APPLICATION-NUMBER
【持分の割合】	持分率									SHARE-RATE

注:上記項目は全て任意項目として定義する

地域団体商標登録願	日本語標準名	DTD 必須	DTD 繰返	タグ名						
				L0	L1	L2	L3	L4	L5	L6
	商標マスタ願書			TM-MST-APP-DOC						
	書類識別			MASTER-A638						
【書類名】	書類名			DOCUMENT-NAME						
【整理番号】	整理番号			ARRANGEMENT-NUMBER						
	特記事項			SPECIAL-MENTION-MATTER-ARTICLE						
【特記事項】	条文		○					ARTICLE		
【提出日】	提出日			SUBMISSION-DATE						
【出願番号】	出願番号			APPLICATION-NUMBER						
【商標登録を受けようとする商標】	商標登録を受けようとする商標			TRADEMARK-ARTICLE						
	イメージ		○					IMAGE		
	文字							CHARACTER		
【標準文字】	標準文字			STANDARD-CHARACTER						
【立体商標】	立体商標			THREE-DIMENSIONAL-TRADEMARK						
【動き商標】	動き商標			MOTION-TRADEMARK						
【ホログラム商標】	ホログラム商標			HOLOGRAM-TRADEMARK						
【色彩のみからなる商標】	色彩のみからなる商標			COLOR-TRADEMARK						
【音商標】	音商標			SOUND-TRADEMARK						
【位置商標】	位置商標			POSITION-TRADEMARK						
【その他の商標】	その他の商標			OTHER-TRADEMARK						
【商標の詳細な説明】	商標の詳細な説明の記事			DETAIL-EXPLANATION-OF-THE-TM-ART						
	商標の詳細な説明			DETAIL-EXPLANATION-OF-THE-TM						
【指定商品又は指定役務並びに商品及び役務の区分】	指定商品又は指定役務並びに区分			CLASS-OF-GOODS-AND-SERVICE-ART						
	商品役務並びに区分		○					GOODS-AND-SERVICE-CLASS-GROUP		
【第n類】	類							CLASS		
【指定商品(指定役務)】	商品役務			GOODS-AND-SERVICE						
【原出願の表示】	原出願の表示			PARENT-APPLICATION-ARTICLE						
【出願番号】	出願番号			APPLICATION-NUMBER						
【出願日】	出願日			FILING-DATE						
【手続補正書提出日】	手続補正書提出日			AMENDMENT-SUBMISSION-DATE						
	商標登録の登録番号			TRADEMARK-REGISTRATION-NUMBER						
	申請者／代理人の記事			REQUESTER-AND-ATTORNEY-ARTICLE						
	申請者／代理人		○					REQUESTER-AND-ATTORNEY-GROUP		
【商標登録出願人】	申請者							REQUESTER		
【持分】	持分							SHARE		
【代表出願人】	代表出願人							REPRESENTATIVE-APPLICANT		
【識別番号】	識別番号							IDENTIFICATION-NUMBER		
【国籍】	国籍							NATIONALITY		
	住所又は居所							ADDRESS-GROUP		
【住所又は居所】	住所又は居所							ADDRESS		
	氏名又は名称情報							NAME-GROUP		
【氏名又は名称】	氏名又は名称							NAME		
【代理人】等	代理人							ATTORNEY		
【識別番号】	識別番号							IDENTIFICATION-NUMBER		
	住所又は居所							ADDRESS-GROUP		
【住所又は居所】	住所又は居所							ADDRESS		
	氏名又は名称情報							NAME-GROUP		
【氏名又は名称】	氏名又は名称							NAME		
	パリ条約による優先権等の主張			PARIS-PRIORITY-CLAIM-ARTICLE						
【パリ条約による優先権等の主張】	パリ優先権主張		○					PARIS-PRIORITY-GROUP		
【国名】	国名							NATION		
【出願日】	出願日							FILING-DATE		
【出願番号】	出願番号							APPLICATION-NUMBER		
【持分の割合】	持分率							SHARE-RATE		

注:上記項目は全て任意項目として定義する

防護標章登録願	日本語標準名	DTD 必須	DTD 繰返	タグ名						
				L0	L1	L2	L3	L4	L5	L6
	商標マスタ願書									
	書類識別									
【書類名】	書類名									DOCUMENT-NAME
【整理番号】	整理番号									ARRANGEMENT-NUMBER
	特記事項									SPECIAL-MENTION-MATTER-ARTICLE
【特記事項】	条文		○							ARTICLE
【提出日】	提出日									SUBMISSION-DATE
【出願番号】	出願番号									APPLICATION-NUMBER
【防護標章登録を受けようとする標章】	商標登録を受けようとする商標									TRADEMARK-ARTICLE
	イメージ		○							IMAGE
	文字									CHARACTER
【標準文字】	標準文字									STANDARD-CHARACTER
【立体標章】	立体商標									THREE-DIMENSIONAL-TRADEMARK
【動き標章】	動き商標									MOTION-TRADEMARK
【ホログラム標章】	ホログラム商標									HOLOGRAM-TRADEMARK
【色彩のみからなる標章】	色彩のみからなる商標									COLOR-TRADEMARK
【音標章】	音商標									SOUND-TRADEMARK
【位置標章】	位置商標									POSITION-TRADEMARK
【その他の標章】	その他の商標									OTHER-TRADEMARK
【標章の詳細な説明】	商標の詳細な説明の記事									DETAIL-EXPLANATION-OF-THE-TM-ART
	商標の詳細な説明									DETAIL-EXPLANATION-OF-THE-TM
【指定商品又は指定役務並びに商品及び役務の区分】	指定商品又は指定役務並びに区分									CLASS-OF-GOODS-AND-SERVICE-ART
	商品役務並びに区分		○							GOODS-AND-SERVICE-CLASS-GROUP
【第n類】	類									CLASS
【指定商品(指定役務)】	商品役務									GOODS-AND-SERVICE
【原出願の表示】	原出願の表示									PARENT-APPLICATION-ARTICLE
【出願番号】	出願番号									APPLICATION-NUMBER
【出願日】	出願日									FILING-DATE
【手続補正書提出日】	手続補正書提出日									AMENDMENT-SUBMISSION-DATE
【防護標章登録出願に係る商標登録の登録番号】	商標登録の登録番号									TRADEMARK-REGISTRATION-NUMBER
	申請者／代理人の記事									REQUESTER-AND-ATTORNEY-ARTICLE
	申請人／代理人		○							REQUESTER-AND-ATTORNEY-GROUP
【防護標章登録出願人】	申請者									REQUESTER
【持分】	持分									SHARE
【代表出願人】	代表出願人									REPRESENTATIVE-APPLICANT
【識別番号】	識別番号									IDENTIFICATION-NUMBER
【国籍】	国籍									NATIONALITY
	住所又は居所									ADDRESS-GROUP
【住所又は居所】	住所又は居所									ADDRESS
	氏名又は名称情報									NAME-GROUP
【氏名又は名称】	氏名又は名称									NAME
【代理人】等	代理人									ATTORNEY
【識別番号】	識別番号									IDENTIFICATION-NUMBER
	住所又は居所									ADDRESS-GROUP
【住所又は居所】	住所又は居所									ADDRESS
	氏名又は名称情報									NAME-GROUP
【氏名又は名称】	氏名又は名称									NAME
	パリ条約による優先権等の主張									PARIS-PRIORITY-CLAIM-ARTICLE
	パリ優先権主張		○							PARIS-PRIORITY-GROUP
	国名									NATION
	出願日									FILING-DATE
	出願番号									APPLICATION-NUMBER
【持分の割合】	持分率									SHARE-RATE

注:上記項目は全て任意項目として定義する

<国内>識別力サーチ 発注データ

■ 商標マスタ願書のタグ編集基準見出し

(TM-MST)

日本語標準名	タグ名	繰返	参照項番	備考
商標マスタ願書	TM-MST-APP-DOC	-	1	
書類識別	MASTER-A63 または MASTER-A639 または MASTER-A638 または MASTER-A632 または MASTER-A633 または MASTER-A634 または MASTER-A635 または MASTER-A637	-	2	
書類名	DOCUMENT-NAME	-	3	
整理番号	ARRANGEMENT-NUMBER	-	4	
特記事項	SPECIAL-MENTION-MATTER-ARTICLE	-	5	
条文	ARTICLE	○	6	
提出日	SUBMISSION-DATE	-	7	
出願番号	APPLICATION-NUMBER	-	8	
商標登録を受けようとする商標	TRADEMARK-ARTICLE	-	9	
イメージ	IMAGE HEIGHT WIDTH FILE-NAME	○	10	
文字	CHARACTER	-	11	
標準文字	STANDARD-CHARACTER	-	12	
立体商標	THREE-DIMENSIONAL-TRADEMARK	-	13	
動き商標	MOTION-TRADEMARK	-	13-1	
ホログラム商標	HOLOGRAM-TRADEMARK	-	13-2	
色彩のみからなる商標	COLOR-TRADEMARK	-	13-3	
音商標	SOUND-TRADEMARK	-	13-4	
位置商標	POSITION-TRADEMARK	-	13-5	
その他の商標	OTHER-TRADEMARK	-	13-6	
商標の詳細な説明の記事	DETAIL-EXPLANATION-OF-THE-TM-ART	-	13-7	
商標の詳細な説明	DETAIL-EXPLANATION-OF-THE-TM	-	13-8	
指定商品又は指定役務並びに区分	CLASS-OF-GOODS-AND-SERVICE-ART	-	14	
商品役務並びに区分	GOODS-AND-SERVICE-CLASS-GROUP	○	15	
類	CLASS	-	16	
商品役務	GOODS-AND-SERVICE	-	17	
原出願の表示	PARENT-APPLICATION-ARTICLE	-	18	
出願番号	APPLICATION-NUMBER	-	8	
出願日	FILING-DATE	-	19	
手続補正書提出日	AMMENDMENT-SUBMISSION-DATE	-	20	
商標登録の登録番号	TRADEMARK-REGISTRATION-NUMBER	-	21	
申請者／代理人の記事	REQUESTER-AND-ATTORNEY-ARTICLE	-	22	
申請者／代理人	REQUASTER-AND-ATTORNEY-GROUP	○	23	
申請者	REQUESTER	-	24	
持分	SHARE	-	26	
代表出願人	REPRESENTATIVE-APPLICANT	-	27	
識別番号	IDENTIFICATION-NUMBER	-	28	
国籍	NATIONALITY	-	29	
住所又は居所情報	ADDRESS-GROUP	-	30	
住所又は居所	ADDRESS	-	30-1	
氏名又は名称情報	NAME-GROUP	-	31	
氏名又は名称	NAME	-	31-1	
代理人	ATTORNEY KIND-OF-ATTORNEY	-	25	
識別番号	IDENTIFICATION-NUMBER	-	28	
住所又は居所情報	ADDRESS-GROUP	-	30	
住所又は居所	ADDRESS	-	30-1	
氏名又は名称情報	NAME-GROUP	-	31	
氏名又は名称	NAME	-	31-1	
パリ条約による優先権等の主張	PARIS-PRIORITY-CLAIM-ARTICLE	-	32	
パリ優先権主張	PARIS-PRIORITY-GROUP	○	33	
国名	NATION	-	34	
出願日	FILING-DATE	-	19	
出願番号	APPLICATION-NUMBER	-	8	
持分率	SHARE-RATE	-	35	

【参考1：補足】 マスタ願書のタグ編集規準

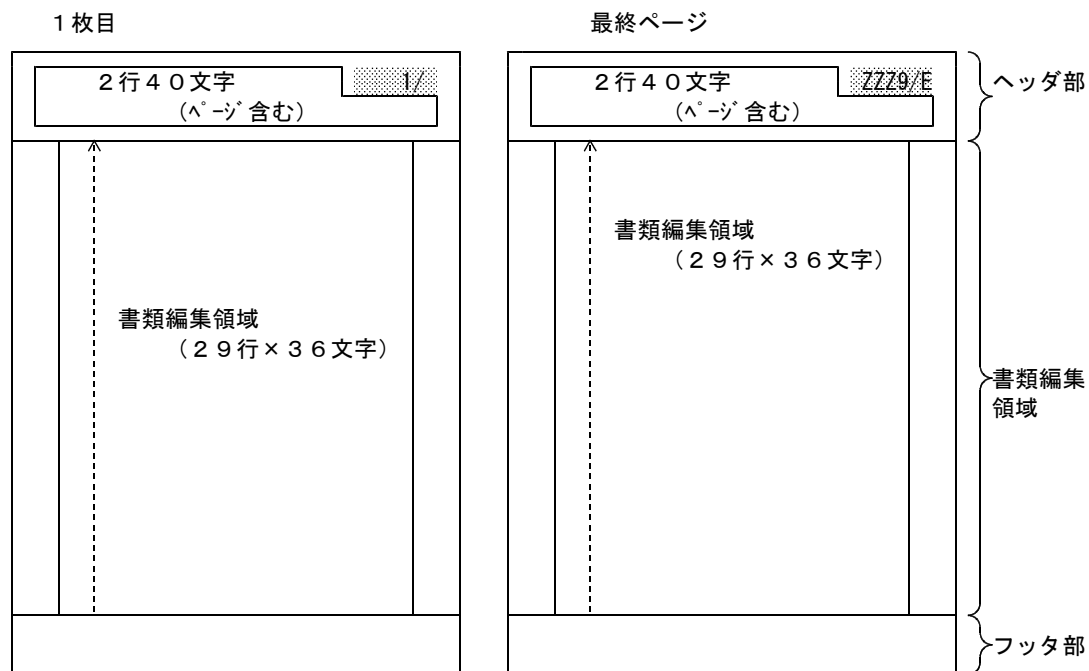
1. 目的

この編集規準は、庁内でマスタ願書を、SGMLフォーマットを利用して紙出力する際に用いている規準をタグ別に規定したものである。

SGMLフォーマットの入力となるSGMLは紙出力SGMLとなる。

2. 帳票レイアウト

帳票のレイアウトは以下とする。



以下、ヘッダ部・フッタ部・書類編集領域に分けて編集概要を述べる。

3. ヘッダ部の編集条件

ヘッダ部は当該書類の編集において1ページから最終ページまで共通の内容が編集される。(ページ除く)
ヘッダは以下のレイアウトで編集する。

3. 1 ページ編集を行う場合

(1) ページ

ページは1行目の38文字目～40文字目に半角文字で以下の形式で編集する。

最終ページ以外 ZZZ9/△ (△: 半角スペース)

最終ページ ZZZ9/E

(2) ページ以外の領域

ページ以外の領域はヘッダ情報 (HEADER-INFORMATION) 配下にある段落 (PARAGRAPH) タグを
順に1行目から編集していく。

よって、ヘッダ情報配下の1つ目の段落には37文字以内の編集となる。(2つ目以降は
40文字)

1		38	40	
	ページ以外の領域		ページ	1行目 (1つ目のPARAGRAPH)
				2行目 (2つ目のPARAGRAPH)

3. 2 ページ編集を行わない場合

ページの編集を行わない場合は、ヘッダ情報 (HEADER-INFORMATION) 配下にある段落 (PARAGRAPHh) タグを
順に1行目から編集する。全ての段落タグには40文字まで編集可である。

1		40	
	ページ以外の領域		1行目 (1つ目のPARAGRAPH)
			2行目 (2つ目のPARAGRAPH)

4. フッタ部の編集条件

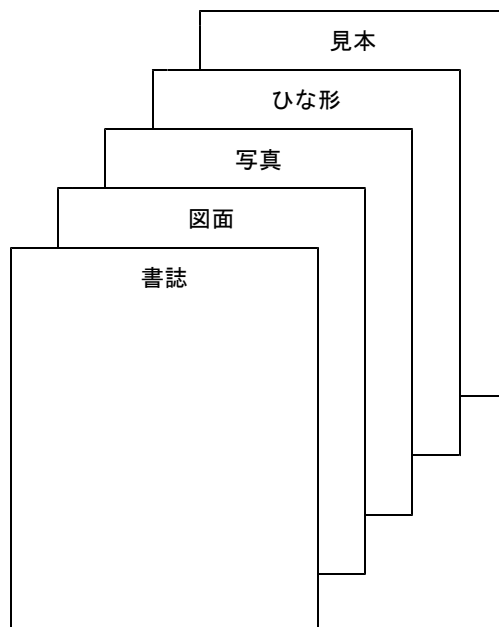
フッタ部はフッタ情報 (FOOTER-INFORMATION) 配下にある段落 (PARAGRAPH) の内容をそのまま編集する。
フッタ部は40文字まで編集可能である。

5. 書類編集領域の編集条件

手続書類は以下のドキュメントからなる。

NO	ドキュメント名	タグ	備考
1	書誌	書類識別 (MASTER-A63 等)	意匠マスタ願書などの書誌事項が定義されたドキュメント
2	図面	DRAWING-ARTICLE	意匠の場合のみ、存在しない場合もある
3	写真	PHOTOGRAPH-ARTICLE	意匠の場合のみ、存在しない場合もある
4	ひな形	MODEL-ARTICLE	意匠の場合のみ、存在しない場合もある
5	見本	SAMPLE-ARTICLE	意匠の場合のみ、存在しない場合もある

上記ドキュメントは以下の順で出力し、ドキュメントの区切りでは改ページを行う。



5. 1 書誌の編集概要

(1) タグの出力順序

S G M L に格納されているタグの順に出力する

(2) 改ページ条件

①ページ当たりの行数は、29行とする

②グループ項目は、それを構成する1つ以上の項目が同一ページに編集できない場合は、29行未満でも改ページを行う

(3) 改行条件

①行当たりの文字数（漢字）は、36文字とする。

(4) タイトルの編集

①タイトルはタグが存在すれば、実データの有無に関係なく出力する

②タイトルの書き出し位置

a) 1桁目から編集するタイトル

・単独項目のタグ

・グループ項目のタグ

c) 3桁目から編集するタイトル

・グループ項目を構成するタグ及びグループ項目の一部のタイトル

【例】住所又は居所（ADDRESS）

③複数行にまたがる場合のタイトル編集位置

③-1 初回行の書き出し位置に揃える

【例】【初回行・・・・・・・・・・
の書き出し位置に合わせる】

③-2 繰り返し時のタイトル編集の要否

a) 以下の3種類の編集を行う

・繰り返しの都度、タイトルを編集する

・初回のみタイトルを編集する

・タイトルを出力しない

(5) 実データの編集

①段落タグを除く実データの書き出し位置（補正の内容も同様）

①-1 開始行

・タイトルが10桁以内の場合、12桁目とする

・タイトルが11桁以上の場合、1桁のスペースを挿入後に編集する

①-2 複数行にまたがるときの書き出し位置

・継続行の書き出し位置は、12桁目（固定）とする

(6) イメージの編集

①印刷可能領域の左端から表示する

②イメージはページまたがりしないようにする。（またがる場合は改ページして表示する）

5. 2 図面の編集概要

- (1) タグの出力順序
S G M L に格納されているタグの順に出力する
- (2) 改ページ条件
 - ①ページ当たりの行数は、29行とする
 - ②図 (FIGURE-GROUP配下のIMAGE) と図の表記 (FIGURE-GROUP配下のTITLE) はセットで編集し、同一ページに編集できない場合は改ページを行う
- (3) 改行条件
 - ①行当たりの文字数 (漢字) は、36文字とする。
- (4) タイトルの編集
 - ①タイトルはタグが存在すれば、実データの有無に関係なく出力する
 - ②タイトルの書き出し位置
全て1桁目から編集する
 - ③複数行にまたがる場合のタイトル編集位置
初回行の書き出し位置に揃える
[例] 【初回行・・・・・・・・・・・・・・
の書き出し位置に合わせる】
- (5) イメージの編集
 - ①印刷可能領域の左端から表示する
 - ②イメージはページまたがりしないようにする。(またがる場合は改ページして表示する)

5. 3 図面代用写真の編集概要

5. 2と同様

5. 4 図面代用ひな形の編集概要

5. 2と同様

5. 5 図面代用見本の編集概要

5. 2と同様

＜商標マスタ願書編集条件＞

項番	1														
タグ名	TM-MST-APP-DOC					日本語標準名	商標マスタ願書			属性	—	桁数	—	繰返	—
タグ属性															
属性名		任意/必須		設定値				備考							
英名		日本語名		設定値											
ERROR-CODE		エラーコード		4桁の数値											
タグ構成項目															
タグ一覧参照															
編集時の参照タグ															
なし															
項目名の編集条件															
項目名の編集を行わない															
項目内容の編集条件															
なし															
編集位置															
<div><div></div></div> <div>1102030</div>															
備考															

項番	2																																										
タグ名	<table><tr><td>日本語標準名</td><td>書類識別</td></tr><tr><td colspan="2"><table><tr><td>MASTER-A63</td><td>商標登録願</td></tr><tr><td>MASTER-A639</td><td>団体商標登録願</td></tr><tr><td>MASTER-A638</td><td>地域団体商標登録願</td></tr><tr><td>MASTER-A632</td><td>防護標章登録願</td></tr><tr><td>MASTER-A633</td><td>防護標章登録に基づく権利存続期間更新登録願</td></tr><tr><td>MASTER-A634</td><td>書換登録申請書</td></tr><tr><td>MASTER-A635</td><td>防護標章登録に基づく権利書換登録申請書</td></tr><tr><td>MASTER-A637</td><td>重複登録商標に係る商標権存続期間更新登録願</td></tr></table></td></tr></table>	日本語標準名	書類識別	<table><tr><td>MASTER-A63</td><td>商標登録願</td></tr><tr><td>MASTER-A639</td><td>団体商標登録願</td></tr><tr><td>MASTER-A638</td><td>地域団体商標登録願</td></tr><tr><td>MASTER-A632</td><td>防護標章登録願</td></tr><tr><td>MASTER-A633</td><td>防護標章登録に基づく権利存続期間更新登録願</td></tr><tr><td>MASTER-A634</td><td>書換登録申請書</td></tr><tr><td>MASTER-A635</td><td>防護標章登録に基づく権利書換登録申請書</td></tr><tr><td>MASTER-A637</td><td>重複登録商標に係る商標権存続期間更新登録願</td></tr></table>		MASTER-A63	商標登録願	MASTER-A639	団体商標登録願	MASTER-A638	地域団体商標登録願	MASTER-A632	防護標章登録願	MASTER-A633	防護標章登録に基づく権利存続期間更新登録願	MASTER-A634	書換登録申請書	MASTER-A635	防護標章登録に基づく権利書換登録申請書	MASTER-A637	重複登録商標に係る商標権存続期間更新登録願	属性	－	桁数	－	繰返	－																
日本語標準名	書類識別																																										
<table><tr><td>MASTER-A63</td><td>商標登録願</td></tr><tr><td>MASTER-A639</td><td>団体商標登録願</td></tr><tr><td>MASTER-A638</td><td>地域団体商標登録願</td></tr><tr><td>MASTER-A632</td><td>防護標章登録願</td></tr><tr><td>MASTER-A633</td><td>防護標章登録に基づく権利存続期間更新登録願</td></tr><tr><td>MASTER-A634</td><td>書換登録申請書</td></tr><tr><td>MASTER-A635</td><td>防護標章登録に基づく権利書換登録申請書</td></tr><tr><td>MASTER-A637</td><td>重複登録商標に係る商標権存続期間更新登録願</td></tr></table>		MASTER-A63	商標登録願	MASTER-A639	団体商標登録願	MASTER-A638	地域団体商標登録願	MASTER-A632	防護標章登録願	MASTER-A633	防護標章登録に基づく権利存続期間更新登録願	MASTER-A634	書換登録申請書	MASTER-A635	防護標章登録に基づく権利書換登録申請書	MASTER-A637	重複登録商標に係る商標権存続期間更新登録願																										
MASTER-A63	商標登録願																																										
MASTER-A639	団体商標登録願																																										
MASTER-A638	地域団体商標登録願																																										
MASTER-A632	防護標章登録願																																										
MASTER-A633	防護標章登録に基づく権利存続期間更新登録願																																										
MASTER-A634	書換登録申請書																																										
MASTER-A635	防護標章登録に基づく権利書換登録申請書																																										
MASTER-A637	重複登録商標に係る商標権存続期間更新登録願																																										
タグ属性																																											
<table><tr><td colspan="2">属性名</td><td rowspan="2">任意/ 必須</td><td>設定値</td><td rowspan="2">備考</td></tr><tr><td>英名</td><td>日本語名</td><td>設定値</td></tr><tr><td>ERROR-CODE</td><td>エラーコード</td><td>任意</td><td>4桁の数値</td><td></td></tr></table>								属性名		任意/ 必須	設定値	備考	英名	日本語名	設定値	ERROR-CODE	エラーコード	任意	4桁の数値																								
属性名		任意/ 必須	設定値	備考																																							
英名	日本語名		設定値																																								
ERROR-CODE	エラーコード	任意	4桁の数値																																								
タグ構成項目																																											
タグ一覧参照																																											
編集時の参照タグ																																											
なし																																											
項目名の編集条件																																											
項目名の編集を行わない																																											
項目内容の編集条件																																											
なし																																											
編集位置																																											
<table><tr><td colspan="36"></td></tr></table>																																											
備考																																											

項 番	3																																																																																								
タグ名	DOCUMENT-NAME	日本語標準名	書類名	属性	K	桁数	V	繰返	ー																																																																																
タグ属性																																																																																									
<table><tr><td colspan="2">属 性 名</td><td rowspan="2">任意/ 必須</td><td>設定値</td><td rowspan="2">備考</td></tr><tr><td>英 名</td><td>日本語名</td><td>設定値</td></tr><tr><td>ERROR-CODE</td><td>エラーコード</td><td>任意</td><td>4 桁の数値</td><td></td></tr></table>				属 性 名		任意/ 必須	設定値	備考	英 名	日本語名	設定値	ERROR-CODE	エラーコード	任意	4 桁の数値																																																																										
属 性 名		任意/ 必須	設定値	備考																																																																																					
英 名	日本語名		設定値																																																																																						
ERROR-CODE	エラーコード	任意	4 桁の数値																																																																																						
タグ構成項目																																																																																									
なし																																																																																									
編集時の参照タグ																																																																																									
なし																																																																																									
項目名の編集条件																																																																																									
<table><tr><td>参照する上位タグ名</td><td>編集する項目名</td><td>編集開始</td></tr><tr><td>ー</td><td>【書類名】</td><td>1 カラム</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table>										参照する上位タグ名	編集する項目名	編集開始	ー	【書類名】	1 カラム																																																																										
参照する上位タグ名	編集する項目名	編集開始																																																																																							
ー	【書類名】	1 カラム																																																																																							
特記事項 ・なし																																																																																									
項目内容の編集条件																																																																																									
<table><tr><td></td><td>表示位置</td></tr><tr><td>1 行目</td><td>1 2 カラム</td></tr><tr><td>2 行目以降</td><td>1 2 カラム</td></tr></table>											表示位置	1 行目	1 2 カラム	2 行目以降	1 2 カラム																																																																										
	表示位置																																																																																								
1 行目	1 2 カラム																																																																																								
2 行目以降	1 2 カラム																																																																																								
編集位置																																																																																									
<table><tr><td colspan="10">【書類名】</td><td colspan="10">k k k k k k </td></tr><tr><td colspan="10">【書類名】</td><td colspan="10">k k k k k k k k k k k k k k k k k k k </td><td colspan="10">k k ...</td></tr><tr><td colspan="10"></td><td colspan="10"></td><td colspan="10"></td></tr></table> <div>1102030</div>										【書類名】										k k k k k k										【書類名】										k k k k k k k k k k k k k k k k k k k										k k ...																																							
【書類名】										k k k k k k																																																																															
【書類名】										k k k k k k k k k k k k k k k k k k k										k k ...																																																																					
備考																																																																																									

[illegible]

項番	5																																																																												
タグ名	SPECIAL-MENTION-MATTER-ARTICLE	日本語標準名	特記事項	属性	－	桁数	－	繰返	－																																																																				
タグ属性																																																																													
<table><tr><td colspan="2">属性名</td><td rowspan="2">任意/ 必須</td><td>設定値</td><td rowspan="2">備考</td></tr><tr><td>英名</td><td>日本語名</td><td>設定値</td></tr><tr><td>ERROR-CODE</td><td>エラーコード</td><td>任意</td><td>4桁の数値</td><td></td></tr></table>				属性名		任意/ 必須	設定値	備考	英名	日本語名	設定値	ERROR-CODE	エラーコード	任意	4桁の数値																																																														
属性名		任意/ 必須	設定値	備考																																																																									
英名	日本語名		設定値																																																																										
ERROR-CODE	エラーコード	任意	4桁の数値																																																																										
タグ構成項目																																																																													
<table><tr><td>タグ名</td><td>日本語標準名</td><td>タグ名</td><td>日本語標準名</td></tr><tr><td>ARTICLE</td><td>条文</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>				タグ名	日本語標準名	タグ名	日本語標準名	ARTICLE	条文																																																																				
タグ名	日本語標準名	タグ名	日本語標準名																																																																										
ARTICLE	条文																																																																												
編集時の参照タグ																																																																													
なし																																																																													
項目名の編集条件																																																																													
項目名の編集を行わない																																																																													
特記事項 ・なし																																																																													
項目内容の編集条件																																																																													
項目内容の編集を行わない																																																																													
編集位置																																																																													
<table><tr><td colspan="40"><div></div></td></tr><tr><td>1</td><td colspan="9">10</td><td colspan="9">20</td><td colspan="9">30</td></tr></table>										<div></div>																																								1	10									20									30								
<div></div>																																																																													
1	10									20									30																																																										
備考																																																																													

項番	6								
タグ名	ARTICLE	日本語標準名	条文	属性	K	桁数	V	繰返	O
タグ属性									

属性名		任意/ 必須	設定値	備考
英名	日本語名		設定値	
ERROR-CODE	エラーコード	任意	4桁の数値	

タグ構成項目

なし

編集時の参照タグ

なし

項目名の編集条件

参照する上位タグ名	編集する項目名	編集開始
—	【特記事項】	1カラム

特記事項

- ・繰返し1回目のみタイトル編集を行う

項目内容の編集条件

	表示位置
1行目	1 2カラム
2行目以降	1 2カラム

編集位置

繰返し2回目

備考

[illegible]

項番	8									
タグ名	APPLICATION-NUMBER									
日本語標準名	出願番号									
属性	K	桁数	V	繰返	ー					
タグ属性										
属性名		任意/必須	設定値						備考	
英名	日本語名		設定値							
ERROR-CODE	エラーコード	任意	4桁の数値							
タグ構成項目										
なし										
編集時の参照タグ										
参照する上位タグ										
タグ名	日本語名									
MASTER-A63	書類識別 商標登録願									
MASTER-A639	書類識別 団体商標登録願									
MASTER-A638	書類識別 地域団体商標登録願									
MASTER-A632	書類識別 防護標章登録願									
MASTER-A633	書類識別 防護標章登録に基づく権利存続期間更新登録願									
MASTER-A634	書類識別 書換登録申請書									
MASTER-A635	書類識別 防護標章登録に基づく権利書換登録申請書									
MASTER-A637	書類識別 重複登録商標に係る商標権存続期間更新登録願									
PARENT-APPLICATION-ARTICLE	原出願の表示									
PARIS-PRIORITY-GROUP	パリ優先権主張									
項目名の編集条件										
参照する上位タグ名	編集する項目名	編集開始								
MASTER-A63	【出願番号】	1カラム								
MASTER-A639	【出願番号】	1カラム								
MASTER-A638	【出願番号】	1カラム								
MASTER-A632	【出願番号】	1カラム								
MASTER-A633	【出願番号】	1カラム								
MASTER-A634	【申請番号】	1カラム								
MASTER-A635	【申請番号】	1カラム								
MASTER-A637	【出願番号】	1カラム								
PARENT-APPLICATION-ARTICLE	【出願番号】	3カラム								
PARIS-PRIORITY-GROUP	【出願番号】	3カラム								
特記事項										
・なし										
項目内容の編集条件										
	表示位置									
1行目	1 2カラム									
2行目以降	1 2カラム									
編集位置										
<div><div><div>【出願番号】</div><div>【申請番号】</div><div>【出願番号】</div><div>【出願番号】</div><div>【出願番号】</div></div><div><div>1</div><div>10</div><div>20</div><div>30</div></div></div> <div>1カラム目からの編集例</div> <div>3カラム目からの編集例</div>										
備考										

項番	9																																																
タグ名	TRADEMARK-ARTICLE	日本語標準名	商標登録を受けようとする商標	属性	—	桁数	—	繰返	—																																								
タグ属性																																																	
属性名				任意/必須	設定値			備考																																									
英名		日本語名		設定値																																													
ERROR-CODE		エラーコード		任意 4桁の数値																																													
タグ構成項目																																																	
タグ名				日本語標準名		タグ名		日本語標準名																																									
IMAGE				イメージ		CHARACTER		文字																																									
編集時の参照タグ																																																	
参照する上位タグ																																																	
タグ名				日本語名																																													
MASTER-A63				書類識別 商標登録願																																													
MASTER-A639				書類識別 団体商標登録願																																													
MASTER-A638				書類識別 地域団体商標登録願																																													
MASTER-A632				書類識別 防護標章登録願																																													
項目名の編集条件																																																	
参照する上位タグ名			編集する項目名				編集開始																																										
MASTER-A63			【商標登録を受けようとする商標】				1カラム																																										
MASTER-A639			【商標登録を受けようとする商標】				1カラム																																										
MASTER-A638			【商標登録を受けようとする商標】				1カラム																																										
MASTER-A632			【防護標章登録を受けようとする標章】				1カラム																																										
特記事項																																																	
・上位タグがMASTER-A633、MASTER-A634、MASTER-A635、MASTER-A637の場合は表示しない																																																	
・当該タグ配下の項目はセットで改ページを行う																																																	
項目内容の編集条件																																																	
なし																																																	
編集位置																																																	
<table><tr><td colspan="10">【商標登録を受けようとする商標】</td><td colspan="10">上位タグがMASTER-A63、MASTER-A639の場合</td></tr><tr><td colspan="10">【防護標章登録を受けようとする標章】</td><td colspan="10">上位タグがMASTER-A632の場合</td></tr></table>										【商標登録を受けようとする商標】										上位タグがMASTER-A63、MASTER-A639の場合										【防護標章登録を受けようとする標章】										上位タグがMASTER-A632の場合									
【商標登録を受けようとする商標】										上位タグがMASTER-A63、MASTER-A639の場合																																							
【防護標章登録を受けようとする標章】										上位タグがMASTER-A632の場合																																							
1102030																																																	
備考																																																	
MASTER-A633、MASTER-A634、MASTER-A635、MASTER-A637はD T D上はタグ定義されているが、マスタ願書S G M Lには設定されない(*)ため、特別な編集は行わない																																																	
(*: MASTER-A633、MASTER-A634、MASTER-A635、MASTER-A637を作成する元となる出願書類に定義されていないため)																																																	
MASTER-A633・・・防護標章登録に基づく権利存続期間更新登録願																																																	
MASTER-A634・・・書換登録申請書																																																	
MASTER-A635・・・防護標章登録に基づく権利書換登録申請書																																																	
MASTER-A637・・・重複登録商標に係る商標権存続期間更新登録願																																																	

項 番	10			
タグ名	IMAGE	日本語標準名	イメージ	属性
タグ属性	－	桁数	－	繰返
				○

属 性 名		任意/ 必須	設定値	備考
英 名	日本語名		設定値	
FILE-NAME	ファイル名	必須	イメージファイルの実体名	
HEIGHT	縦	必須	イメージ表示時の縦の長さ（単位mm）	
WIDTH	横	必須	イメージ表示時の横の長さ（単位mm）	
ERROR-CODE	エラーコード	任意	4桁の数値	

タグ構成項目

なし

編集時の参照タグ

なし

項目名の編集条件

項目名は編集しない

項目内容の編集条件

属性FILE-NAMEに設定された実体名に対応するイメージファイルを表示する
 表示位置 1カラム目
 縦の長さ 属性HEIGHTの値（HTML表示時にはピクセル数に変換して表示）
 横の長さ 属性WIDTHの値（HTML表示時にはピクセル数に変換して表示）

編集位置

備考

[illegible]

項番	12								
タグ名	STANDARD-CHARACTER	日本語標準名	標準文字	属性	—	桁数	—	繰返	—
タグ属性									
属性名		任意/必須	設定値		備考				
英名	日本語名	必須	設定値						
ERROR-CODE	エラーコード	任意	4桁の数値						
タグ構成項目									
なし									
編集時の参照タグ									
なし									
項目名の編集条件									
参照する上位タグ名		編集する項目名		編集開始					
—		【標準文字】		1カラム					
特記事項 ・なし									
項目内容の編集条件									
なし									
編集位置									
<div><div>【標準文字】</div><div><div>1102030</div></div></div>									
備考									

項番	13								
タグ名	THREE-DIMENSIONAL-TRADEMARK	日本語標準名	立体商標	属性	—	桁数	—	繰返	—
タグ属性									
属性名		任意/必須	設定値		備考				
英名		日本語名	設定値						
ERROR-CODE		エラーコード	任意		4桁の数値				
タグ構成項目									
なし									
編集時の参照タグ									
なし									
項目名の編集条件									
参照する上位タグ名		編集する項目名			編集開始				
—		【立体商標】			1カラム				
特記事項 ・なし									
項目内容の編集条件									
なし									
編集位置									
<div><div>【立体商標】</div><div><div>1</div><div>10</div><div>20</div><div>30</div></div></div>									
備考									

項 番	1 4	
タグ名	CLASS-OF-GOODS-AND-SERVICE-ART	日本語標準名 指定商品又は指定役務並びに区分
属性 ー 桁数 ー 繰返 ー		
タグ属性		
属 性 名		任意/ 設定値
英 名	日本語名	必須 設定値
ERROR-CODE	エラーコード	任意 4 桁の数値
タグ構成項目		
タグ名	日本語標準名	タグ名
GOODS-AND-SERVICE-CLASS -GROOUP	商品役務並びに区分	
編集時の参照タグ		
参照する上位タグ		
タグ名	日本語名	
MASTER-A63	書類識別 商標登録願	
MASTER-A639	書類識別 団体商標登録願	
MASTER-A638	書類識別 地域団体商標登録願	
MASTER-A632	書類識別 防護標章登録願	
MASTER-A633	書類識別 防護標章登録に基づく権利存続期間更新登録願	
MASTER-A634	書類識別 書換登録申請書	
MASTER-A635	書類識別 防護標章登録に基づく権利書換登録申請書	
項目名の編集条件		
参照する上位タグ名	編集する項目名	編集開始
MASTER-A63	【指定商品又は指定役務並びに商品及び役務の区分】	1 カラム
MASTER-A639	【指定商品又は指定役務並びに商品及び役務の区分】	1 カラム
MASTER-A638	【指定商品又は指定役務並びに商品及び役務の区分】	1 カラム
MASTER-A632	【指定商品又は指定役務並びに商品及び役務の区分】	1 カラム
MASTER-A633	【商品及び役務の区分】	1 カラム
MASTER-A634	【書換登録を受けようとする指定商品並びに商品及び役務の区分】	1 カラム
MASTER-A635	【書換登録を受けようとする指定商品並びに商品及び役務の区分】	1 カラム
特記事項 ・上位タグがMASTER-A637の場合は表示しない		
項目内容の編集条件		
なし		
編集位置		
備考		
MASTER-A637はD T D上はタグ定義されているが、マスタ願書SGMLには設定されない(*)ため、特別な編集は行わない (*) : MASTER-A637を作成する元となる出願書類に定義されていないため) MASTER-A637・・・重複登録商標に係る商標権存続期間更新登録願		

項番	15								
タグ名	GOODS-AND-SERVICE-CLASS-GROUP	日本語標準名	商品役務並びに区分	属性	—	桁数	—	繰返	○
タグ属性									
属性名		任意/必須	設定値		備考				
英名	日本語名	必須	設定値						
ERROR-CODE	エラーコード	任意	4桁の数値						
タグ構成項目									
タグ名		日本語標準名	タグ名		日本語標準名				
CLASS		類	GOODS-AND-SERVICE		商品役務				
編集時の参照タグ									
なし									
項目名の編集条件									
項目名は編集しない									
項目内容の編集条件									
なし									
編集位置									
<div><div></div><div>1102030</div></div>									
備考									

項番	16																																																																							
タグ名	CLASS	日本語標準名 類	属性	K	桁数	V	繰返	—																																																																
タグ属性																																																																								
属性名		任意/必須	設定値		備考																																																																			
英名	日本語名	必須	設定値																																																																					
ERROR-CODE	エラーコード	任意	4桁の数値																																																																					
タグ構成項目																																																																								
なし																																																																								
編集時の参照タグ																																																																								
なし																																																																								
項目名の編集条件																																																																								
参照する上位タグ名	編集する項目名		編集開始																																																																					
—	【第kk類】		3カラム																																																																					
		注： 【 : 固定 第 : 固定 kk : タグの内容をそのまま設定 類 : 固定 】 : 固定																																																																						
特記事項 ・なし																																																																								
項目内容の編集条件																																																																								
なし																																																																								
編集位置																																																																								
<table border="1"><tr><td colspan="36"><div>【第1類】</div><div>【第11類】</div></td></tr><tr><td>1</td><td colspan="9">10</td><td colspan="9">20</td><td colspan="9">30</td></tr></table>									<div>【第1類】</div> <div>【第11類】</div>																																				1	10									20									30								
<div>【第1類】</div> <div>【第11類】</div>																																																																								
1	10									20									30																																																					
備考																																																																								

項番	17												
タグ名	GOODS-AND-SERVICE	日本語標準名	商品役務	属性	K	桁数	V	繰返	ー				
タグ属性													
属性名		任意/必須	設定値		備考								
英名	日本語名	必須	設定値										
ERROR-CODE	エラーコード	任意	4桁の数値										
タグ構成項目													
なし													
編集時の参照タグ													
参照する上位タグ													
タグ名	日本語名												
MASTER-A63	書類識別 商標登録願												
MASTER-A639	書類識別 団体商標登録願												
MASTER-A638	書類識別 地域団体商標登録願												
MASTER-A632	書類識別 防護標章登録願												
MASTER-A634	書類識別 書換登録申請書												
MASTER-A635	書類識別 防護標章登録に基づく権利書換登録申請書												
項目名の編集条件													
参照する上位タグ	編集する項目名		編集開始										
MASTER-A63	【指定商品（指定役務）】		3カラム										
MASTER-A639	【指定商品（指定役務）】		3カラム										
MASTER-A638	【指定商品（指定役務）】		3カラム										
MASTER-A632	【指定商品（指定役務）】		3カラム										
MASTER-A634	【指定商品】		3カラム										
MASTER-A635	【指定商品】		3カラム										
特記事項													
・参照する上位タグがMASTER-A633、MASTER-A637の場合項目名を編集しない													
項目内容の編集条件													
参照する上位タグ	表示位置												
MASTER-A63	1行目	16カラム											
MASTER-A639	2行目以降	12カラム											
MASTER-A638													
MASTER-A632													
MASTER-A634	1行目	12カラム											
MASTER-A635	2行目以降	12カラム											
編集位置													
<table><tr><td>1</td><td>10</td><td>20</td><td>30</td></tr></table>										1	10	20	30
1	10	20	30										
備考													
MASTER-A633, MASTER-A637はD T D上はタグ定義されているが、マスタ願書S G M Lには設定されない(*) ため、特別な編集は行わない													
(*: MASTER-A633, MASTER-A637を作成する元となる出願書類に定義されていないため)													
MASTER-A633・・・防護標章登録に基づく権利存続期間更新登録願													
MASTER-A637・・・重複登録商標に係る商標権存続期間更新登録願													

項番	18																																																																												
タグ名	PARENT-APPLICATION-ARTICLE	日本語標準名	原出願の表示	属性	—	桁数	—	繰返	—																																																																				
タグ属性																																																																													
属性名		任意/必須	設定値		備考																																																																								
英名	日本語名	設定値																																																																											
ERROR-CODE	エラーコード	任意	4桁の数値																																																																										
タグ構成項目																																																																													
タグ名	日本語標準名	タグ名	日本語標準名																																																																										
APPLICATION-NUMBER	出願番号	AMENDMENT-SUBMISSION-DATE	手続補正書提出日																																																																										
FILING-DATE	出願日																																																																												
編集時の参照タグ																																																																													
なし																																																																													
項目名の編集条件																																																																													
参照する上位タグ名	編集する項目名	編集開始																																																																											
—	【原出願の表示】	1カラム																																																																											
特記事項																																																																													
・当該タグ配下の項目はセットで改ページを行う																																																																													
項目内容の編集条件																																																																													
なし																																																																													
編集位置																																																																													
<table><tr><td colspan="40">【原出願の表示】</td></tr><tr><td>1</td><td colspan="9">10</td><td colspan="9">20</td><td colspan="9">30</td></tr></table>										【原出願の表示】																																								1	10									20									30								
【原出願の表示】																																																																													
1	10									20									30																																																										
備考																																																																													

[illegible]

[illegible]

備考

MASTER-A63, MASTER-A639, MASTER-A638はD T D上はタグ定義されているが、マスタ願書S G M Lには設定されない(*)ため、特別な編集は行わない

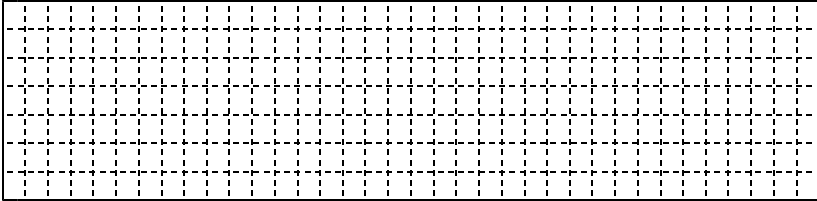
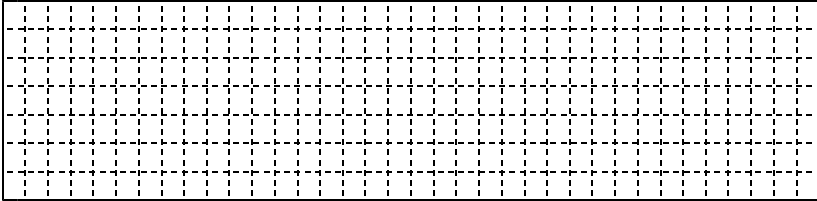
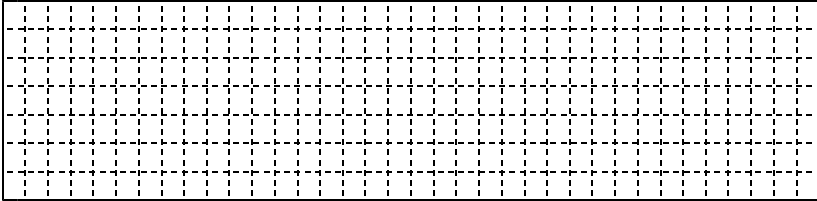
(*: MASTER-A63, MASTER-A639, MASTER-A638を作成する元となる出願書類に定義されていないため)

MASTER-A63 . . . 商標登録願

MASTER-A639 . . . 団体商標登録願

MASTER-A638 . . . 地域団体商標登録願

項 番	2 2												
タグ名	REQUESTER-AND-ATTORNEY-ARTICLE	日本語標準名	申請者／代理人の記事	属性	－	桁数	－	繰返	－				
タグ属性													
属 性 名		任意/ 必須	設定値		備考								
英 名	日本語名		設定値										
ERROR-CODE	エラーコード		4 桁の数値										
タグ構成項目													
タグ名		日本語標準名		タグ名		日本語標準名							
REQUESTER-AND-ATTORNEY -GROUP		申請者／代理人											
編集時の参照タグ													
なし													
項目名の編集条件													
項目名は編集しない													
項目内容の編集条件													
なし													
編集位置													
<table><tr><td>1</td><td>10</td><td>20</td><td>30</td></tr></table>										1	10	20	30
1	10	20	30										
備考													

項 番	2 3																																																																																
タグ名	REQUESTER-AND-ATTORNEY-GROUP	日本語標準名	申請者／代理人	属性	－	桁数	－	繰返	○																																																																								
タグ属性																																																																																	
<table><tr><td colspan="2">属 性 名</td><td rowspan="2">任意/ 必須</td><td>設定値</td><td rowspan="2">備考</td></tr><tr><td>英 名</td><td>日本語名</td><td>設定値</td></tr><tr><td>ERROR-CODE</td><td>エラーコード</td><td>任意</td><td>4 桁の数値</td><td></td></tr></table>				属 性 名		任意/ 必須	設定値	備考	英 名	日本語名	設定値	ERROR-CODE	エラーコード	任意	4 桁の数値																																																																		
属 性 名		任意/ 必須	設定値	備考																																																																													
英 名	日本語名		設定値																																																																														
ERROR-CODE	エラーコード	任意	4 桁の数値																																																																														
タグ構成項目																																																																																	
<table><tr><td>タグ名</td><td>日本語標準名</td><td>タグ名</td><td>日本語標準名</td></tr><tr><td>REQUESTER</td><td>申請者</td><td>ATTORNEY</td><td>代理人</td></tr></table>				タグ名	日本語標準名	タグ名	日本語標準名	REQUESTER	申請者	ATTORNEY	代理人																																																																						
タグ名	日本語標準名	タグ名	日本語標準名																																																																														
REQUESTER	申請者	ATTORNEY	代理人																																																																														
編集時の参照タグ																																																																																	
なし																																																																																	
項目名の編集条件																																																																																	
項目名は編集しない																																																																																	
項目内容の編集条件																																																																																	
なし																																																																																	
編集位置																																																																																	
<table><tr><td colspan="36"></td></tr><tr><td colspan="36">1102030</td></tr></table>																																														1102030																																			
																																																																																	
1102030																																																																																	
備考																																																																																	

項番	24																																			
タグ名	REQUESTER	日本語標準名	申請者	属性	－	桁数	－	繰返	－																											
タグ属性																																				
<table><tr><td colspan="2">属性名</td><td rowspan="2">任意/ 必須</td><td>設定値</td><td rowspan="2">備考</td></tr><tr><td>英名</td><td>日本語名</td><td>設定値</td></tr><tr><td>ERROR-CODE</td><td>エラーコード</td><td>任意</td><td>4桁の数値</td><td></td></tr></table>				属性名		任意/ 必須	設定値	備考	英名	日本語名	設定値	ERROR-CODE	エラーコード	任意	4桁の数値																					
属性名		任意/ 必須	設定値	備考																																
英名	日本語名		設定値																																	
ERROR-CODE	エラーコード	任意	4桁の数値																																	
タグ構成項目																																				
<table><tr><td>タグ名</td><td>日本語標準名</td><td>タグ名</td><td>日本語標準名</td></tr><tr><td>SHARE</td><td>持分</td><td>NATIONALITY</td><td>国籍</td></tr><tr><td>REPRESENTATIVE-APPLICANT</td><td>代表出願人</td><td>ADDRESS-GROUP</td><td>住所又は居所情報</td></tr><tr><td>IDENTIFICATION-NUMBER</td><td>識別番号</td><td>NAME-GROUP</td><td>氏名又は名称情報</td></tr></table>										タグ名	日本語標準名	タグ名	日本語標準名	SHARE	持分	NATIONALITY	国籍	REPRESENTATIVE-APPLICANT	代表出願人	ADDRESS-GROUP	住所又は居所情報	IDENTIFICATION-NUMBER	識別番号	NAME-GROUP	氏名又は名称情報											
タグ名	日本語標準名	タグ名	日本語標準名																																	
SHARE	持分	NATIONALITY	国籍																																	
REPRESENTATIVE-APPLICANT	代表出願人	ADDRESS-GROUP	住所又は居所情報																																	
IDENTIFICATION-NUMBER	識別番号	NAME-GROUP	氏名又は名称情報																																	
編集時の参照タグ																																				
<table><tr><td colspan="2">参照する上位タグ</td></tr><tr><td>タグ名</td><td>日本語名</td></tr><tr><td>MASTER-A63</td><td>書類識別 商標登録願</td></tr><tr><td>MASTER-A639</td><td>書類識別 団体商標登録願</td></tr><tr><td>MASTER-A638</td><td>書類識別 地域団体商標登録願</td></tr><tr><td>MASTER-A632</td><td>書類識別 防護標章登録願</td></tr><tr><td>MASTER-A633</td><td>書類識別 防護標章登録に基づく権利存続期間更新登録願</td></tr><tr><td>MASTER-A634</td><td>書類識別 書換登録申請書</td></tr><tr><td>MASTER-A635</td><td>書類識別 防護標章登録に基づく権利書換登録申請書</td></tr><tr><td>MASTER-A637</td><td>書類識別 重複登録商標に係る商標権存続期間更新登録願</td></tr></table>										参照する上位タグ		タグ名	日本語名	MASTER-A63	書類識別 商標登録願	MASTER-A639	書類識別 団体商標登録願	MASTER-A638	書類識別 地域団体商標登録願	MASTER-A632	書類識別 防護標章登録願	MASTER-A633	書類識別 防護標章登録に基づく権利存続期間更新登録願	MASTER-A634	書類識別 書換登録申請書	MASTER-A635	書類識別 防護標章登録に基づく権利書換登録申請書	MASTER-A637	書類識別 重複登録商標に係る商標権存続期間更新登録願							
参照する上位タグ																																				
タグ名	日本語名																																			
MASTER-A63	書類識別 商標登録願																																			
MASTER-A639	書類識別 団体商標登録願																																			
MASTER-A638	書類識別 地域団体商標登録願																																			
MASTER-A632	書類識別 防護標章登録願																																			
MASTER-A633	書類識別 防護標章登録に基づく権利存続期間更新登録願																																			
MASTER-A634	書類識別 書換登録申請書																																			
MASTER-A635	書類識別 防護標章登録に基づく権利書換登録申請書																																			
MASTER-A637	書類識別 重複登録商標に係る商標権存続期間更新登録願																																			
項目名の編集条件																																				
<table><tr><td>参照する上位タグ名</td><td>編集する項目名</td><td>編集開始</td></tr><tr><td>MASTER-A63</td><td>【商標登録出願人】</td><td>1カラム</td></tr><tr><td>MASTER-A639</td><td>【商標登録出願人】</td><td>1カラム</td></tr><tr><td>MASTER-A638</td><td>【商標登録出願人】</td><td>1カラム</td></tr><tr><td>MASTER-A632</td><td>【防護標章登録出願人】</td><td>1カラム</td></tr><tr><td>MASTER-A633</td><td>【更新登録出願人】</td><td>1カラム</td></tr><tr><td>MASTER-A634</td><td>【書換登録申請者】</td><td>1カラム</td></tr><tr><td>MASTER-A635</td><td>【書換登録申請者】</td><td>1カラム</td></tr><tr><td>MASTER-A637</td><td>【更新登録出願人】</td><td>1カラム</td></tr></table>										参照する上位タグ名	編集する項目名	編集開始	MASTER-A63	【商標登録出願人】	1カラム	MASTER-A639	【商標登録出願人】	1カラム	MASTER-A638	【商標登録出願人】	1カラム	MASTER-A632	【防護標章登録出願人】	1カラム	MASTER-A633	【更新登録出願人】	1カラム	MASTER-A634	【書換登録申請者】	1カラム	MASTER-A635	【書換登録申請者】	1カラム	MASTER-A637	【更新登録出願人】	1カラム
参照する上位タグ名	編集する項目名	編集開始																																		
MASTER-A63	【商標登録出願人】	1カラム																																		
MASTER-A639	【商標登録出願人】	1カラム																																		
MASTER-A638	【商標登録出願人】	1カラム																																		
MASTER-A632	【防護標章登録出願人】	1カラム																																		
MASTER-A633	【更新登録出願人】	1カラム																																		
MASTER-A634	【書換登録申請者】	1カラム																																		
MASTER-A635	【書換登録申請者】	1カラム																																		
MASTER-A637	【更新登録出願人】	1カラム																																		
特記事項 ・当該タグ配下の項目はセットで改ページを行う																																				
項目内容の編集条件																																				
なし																																				
編集位置																																				
<table><tr><td><table><tr><td>【商標登録出願人】</td></tr><tr><td> </td></tr><tr><td>【防護標章登録出願人】</td></tr><tr><td> </td></tr><tr><td>【更新登録出願人】</td></tr><tr><td> </td></tr><tr><td>【書換登録申請者】</td></tr><tr><td> </td></tr></table></td><td>上位タグがMASTER-A63, MASTER-A639, MASTER-A638の場合</td></tr><tr><td> </td><td>上位タグがMASTER-A632の場合</td></tr><tr><td> </td><td>上位タグがMASTER-A633, MASTER-A637の場合</td></tr><tr><td> </td><td>上位タグがMASTER-A634, MASTER-A635の場合</td></tr></table>										<table><tr><td>【商標登録出願人】</td></tr><tr><td> </td></tr><tr><td>【防護標章登録出願人】</td></tr><tr><td> </td></tr><tr><td>【更新登録出願人】</td></tr><tr><td> </td></tr><tr><td>【書換登録申請者】</td></tr><tr><td> </td></tr></table>	【商標登録出願人】		【防護標章登録出願人】		【更新登録出願人】		【書換登録申請者】		上位タグがMASTER-A63, MASTER-A639, MASTER-A638の場合		上位タグがMASTER-A632の場合		上位タグがMASTER-A633, MASTER-A637の場合		上位タグがMASTER-A634, MASTER-A635の場合											
<table><tr><td>【商標登録出願人】</td></tr><tr><td> </td></tr><tr><td>【防護標章登録出願人】</td></tr><tr><td> </td></tr><tr><td>【更新登録出願人】</td></tr><tr><td> </td></tr><tr><td>【書換登録申請者】</td></tr><tr><td> </td></tr></table>	【商標登録出願人】		【防護標章登録出願人】		【更新登録出願人】		【書換登録申請者】		上位タグがMASTER-A63, MASTER-A639, MASTER-A638の場合																											
【商標登録出願人】																																				
【防護標章登録出願人】																																				
【更新登録出願人】																																				
【書換登録申請者】																																				
	上位タグがMASTER-A632の場合																																			
	上位タグがMASTER-A633, MASTER-A637の場合																																			
	上位タグがMASTER-A634, MASTER-A635の場合																																			
備考																																				

項 番	2 5								
タグ名	ATTORNEY	日本語標準名	代理人	属性	－	桁数	－	繰返	－
タグ属性									
属 性 名		任意/ 必須	設定値		備考				
英 名	日本語名		設定値	意味					
KIND-OF-ATTORNEY	代理人種別	必須	REPRESENTATIVE SUB-REPRESENTATIVE LEGAL-REPRESENTATIVE DESIGNATED-REPRESENTATIVE	代理人 復代理人 法定代理人 指定代理人					
ERROR-CODE	エラーコード	任意	4 桁の数値						
タグ構成項目									
タグ名	日本語標準名	タグ名	日本語標準名						
IDENTIFICATION-NUMBER	識別番号	NAME-GROUP	氏名又は名称情報						
ADDRESS-GROUP	住所又は居所情報								
編集時の参照タグ									
なし									
項目名の編集条件									
参照する上位タグ名	当該タグの属性 (KIND-OF-ATTORNEY)	編集する項目名	編集開始						
	REPRESENTATIVE SUB-REPRESENTATIVE LEGAL-REPRESENTATIVE DESIGNATED-REPRESENTATIVE	【代理人】 【復代理人】 【法定代理人】 【指定代理人】	1 カラム 1 カラム 1 カラム 1 カラム						
特記事項 ・ 当該タグ配下の項目はセットで改ページを行う									
項目内容の編集条件									
なし									
編集位置									
<div><div>【代理人】 【復代理人】 【法定代理人】 【指定代理人】</div><div>1102030</div></div>									
備考									

項番	26														
タグ名	SHARE	日本語標準名	持分	属性	K	桁数	V	繰返	－						
タグ属性															
属性名		任意/必須	設定値		備考										
英名	日本語名		設定値												
ERROR-CODE	エラーコード	任意	4桁の数値												
タグ構成項目															
なし															
編集時の参照タグ															
なし															
項目名の編集条件															
参照する上位タグ名		編集する項目名		編集開始											
－		【持分】		3カラム											
特記事項 ・なし															
項目内容の編集条件															
	表示位置														
1行目	12カラム														
2行目以降	12カラム														
編集位置															
<table><tr><td>【持分】</td><td>kkkkkkkkkkkk</td></tr><tr><td>【持分】</td><td>kkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkk</td></tr><tr><td></td><td>kkk</td></tr></table> <div>1102030</div>										【持分】	kkkkkkkkkkkk	【持分】	kkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkk		kkk
【持分】	kkkkkkkkkkkk														
【持分】	kkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkk														
	kkk														
備考															

項番	27																																			
タグ名	REPRESENTATIVE-APPLICANT	日本語標準名	代表出願人	属性	—	桁数	—	繰返	—																											
タグ属性																																				
<table><tr><td colspan="2">属性名</td><td rowspan="2">任意/ 必須</td><td>設定値</td><td rowspan="2">備考</td></tr><tr><td>英名</td><td>日本語名</td><td>設定値</td></tr><tr><td>ERROR-CODE</td><td>エラーコード</td><td>任意</td><td>4桁の数値</td><td></td></tr></table>				属性名		任意/ 必須	設定値	備考	英名	日本語名	設定値	ERROR-CODE	エラーコード	任意	4桁の数値																					
属性名		任意/ 必須	設定値	備考																																
英名	日本語名		設定値																																	
ERROR-CODE	エラーコード	任意	4桁の数値																																	
タグ構成項目																																				
なし																																				
編集時の参照タグ																																				
<table><tr><td colspan="2">参照する上位タグ</td></tr><tr><td>タグ名</td><td>日本語名</td></tr><tr><td>MASTER-A63</td><td>書類識別 商標登録願</td></tr><tr><td>MASTER-A639</td><td>書類識別 団体商標登録願</td></tr><tr><td>MASTER-A638</td><td>書類識別 地域団体商標登録願</td></tr><tr><td>MASTER-A632</td><td>書類識別 防護標章登録願</td></tr><tr><td>MASTER-A633</td><td>書類識別 防護標章登録に基づく権利存続期間更新登録願</td></tr><tr><td>MASTER-A634</td><td>書類識別 書換登録申請書</td></tr><tr><td>MASTER-A635</td><td>書類識別 防護標章登録に基づく権利書換登録申請書</td></tr><tr><td>MASTER-A637</td><td>書類識別 重複登録商標に係る商標権存続期間更新登録願</td></tr></table>										参照する上位タグ		タグ名	日本語名	MASTER-A63	書類識別 商標登録願	MASTER-A639	書類識別 団体商標登録願	MASTER-A638	書類識別 地域団体商標登録願	MASTER-A632	書類識別 防護標章登録願	MASTER-A633	書類識別 防護標章登録に基づく権利存続期間更新登録願	MASTER-A634	書類識別 書換登録申請書	MASTER-A635	書類識別 防護標章登録に基づく権利書換登録申請書	MASTER-A637	書類識別 重複登録商標に係る商標権存続期間更新登録願							
参照する上位タグ																																				
タグ名	日本語名																																			
MASTER-A63	書類識別 商標登録願																																			
MASTER-A639	書類識別 団体商標登録願																																			
MASTER-A638	書類識別 地域団体商標登録願																																			
MASTER-A632	書類識別 防護標章登録願																																			
MASTER-A633	書類識別 防護標章登録に基づく権利存続期間更新登録願																																			
MASTER-A634	書類識別 書換登録申請書																																			
MASTER-A635	書類識別 防護標章登録に基づく権利書換登録申請書																																			
MASTER-A637	書類識別 重複登録商標に係る商標権存続期間更新登録願																																			
項目名の編集条件																																				
<table><tr><td>参照する上位タグ名</td><td>編集する項目名</td><td>編集開始</td></tr><tr><td>MASTER-A63</td><td>【代表出願人】</td><td>3カラム</td></tr><tr><td>MASTER-A639</td><td>【代表出願人】</td><td>3カラム</td></tr><tr><td>MASTER-A638</td><td>【代表出願人】</td><td>3カラム</td></tr><tr><td>MASTER-A632</td><td>【代表出願人】</td><td>3カラム</td></tr><tr><td>MASTER-A633</td><td>【代表出願人】</td><td>3カラム</td></tr><tr><td>MASTER-A634</td><td>【代表申請者】</td><td>3カラム</td></tr><tr><td>MASTER-A635</td><td>【代表申請者】</td><td>3カラム</td></tr><tr><td>MASTER-A637</td><td>【代表出願人】</td><td>3カラム</td></tr></table>										参照する上位タグ名	編集する項目名	編集開始	MASTER-A63	【代表出願人】	3カラム	MASTER-A639	【代表出願人】	3カラム	MASTER-A638	【代表出願人】	3カラム	MASTER-A632	【代表出願人】	3カラム	MASTER-A633	【代表出願人】	3カラム	MASTER-A634	【代表申請者】	3カラム	MASTER-A635	【代表申請者】	3カラム	MASTER-A637	【代表出願人】	3カラム
参照する上位タグ名	編集する項目名	編集開始																																		
MASTER-A63	【代表出願人】	3カラム																																		
MASTER-A639	【代表出願人】	3カラム																																		
MASTER-A638	【代表出願人】	3カラム																																		
MASTER-A632	【代表出願人】	3カラム																																		
MASTER-A633	【代表出願人】	3カラム																																		
MASTER-A634	【代表申請者】	3カラム																																		
MASTER-A635	【代表申請者】	3カラム																																		
MASTER-A637	【代表出願人】	3カラム																																		
特記事項 ・なし																																				
項目内容の編集条件																																				
なし																																				
編集位置																																				
<div><div><div>【代表出願人】</div><div>【代表申請者】</div></div><div>1102030</div></div> <div>上位タグがMASTER-A63, MASTER-A639, MASTER-A632, MASTER-A633, MASTER-A637の場合 上位タグがMASTER-A634, MASTER-A635の場合</div>																																				
備考																																				

[illegible]

項番	29																																																																																
タグ名	NATIONALITY	日本語標準名	国籍	属性	K	桁数	V	繰返	—																																																																								
タグ属性																																																																																	
<table><tr><td colspan="2">属性名</td><td rowspan="2">任意/ 必須</td><td>設定値</td><td rowspan="2">備考</td></tr><tr><td>英名</td><td>日本語名</td><td>設定値</td></tr><tr><td>ERROR-CODE</td><td>エラーコード</td><td>任意</td><td>4桁の数値</td><td></td></tr></table>				属性名		任意/ 必須	設定値	備考	英名	日本語名	設定値	ERROR-CODE	エラーコード	任意	4桁の数値																																																																		
属性名		任意/ 必須	設定値	備考																																																																													
英名	日本語名		設定値																																																																														
ERROR-CODE	エラーコード	任意	4桁の数値																																																																														
タグ構成項目																																																																																	
なし																																																																																	
編集時の参照タグ																																																																																	
なし																																																																																	
項目名の編集条件																																																																																	
<table><tr><td>参照する上位タグ名</td><td>編集する項目名</td><td>編集開始</td></tr><tr><td>—</td><td>【国籍】</td><td>3カラム</td></tr></table>			参照する上位タグ名	編集する項目名	編集開始	—	【国籍】	3カラム																																																																									
参照する上位タグ名	編集する項目名	編集開始																																																																															
—	【国籍】	3カラム																																																																															
特記事項 ・なし																																																																																	
項目内容の編集条件																																																																																	
<table><tr><td></td><td>表示位置</td></tr><tr><td>1行目</td><td>12カラム</td></tr><tr><td>2行目以降</td><td>12カラム</td></tr></table>											表示位置	1行目	12カラム	2行目以降	12カラム																																																																		
	表示位置																																																																																
1行目	12カラム																																																																																
2行目以降	12カラム																																																																																
編集位置																																																																																	
<table><tr><td colspan="36"><div><div>【国籍】</div><div>kkkkkkkkkkkk</div><div>【国籍】</div><div>kkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkk</div><div>kkk</div></div></td></tr><tr><td>1</td><td>10</td><td>20</td><td>30</td><td colspan="32"></td></tr></table>										<div><div>【国籍】</div><div>kkkkkkkkkkkk</div><div>【国籍】</div><div>kkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkk</div><div>kkk</div></div>																																				1	10	20	30																																
<div><div>【国籍】</div><div>kkkkkkkkkkkk</div><div>【国籍】</div><div>kkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkk</div><div>kkk</div></div>																																																																																	
1	10	20	30																																																																														
備考																																																																																	

項番	30																					
タグ名	ADDRESS-GROUP	日本語標準名	住所又は居所情報	属性	—	桁数	—	繰返	—													
タグ属性																						
<table><tr><td colspan="2">属性名</td><td rowspan="2">任意/ 必須</td><td>設定値</td><td rowspan="2">備考</td></tr><tr><td>英名</td><td>日本語名</td><td>設定値</td></tr><tr><td>ERROR-CODE</td><td>エラーコード</td><td>任意</td><td>4桁の数値</td><td></td></tr></table>				属性名		任意/ 必須	設定値	備考	英名	日本語名	設定値	ERROR-CODE	エラーコード	任意	4桁の数値							
属性名		任意/ 必須	設定値	備考																		
英名	日本語名		設定値																			
ERROR-CODE	エラーコード	任意	4桁の数値																			
タグ構成項目																						
<table><tr><td>タグ名</td><td>日本語標準名</td></tr><tr><td>ADDRESS</td><td>住所又は居所</td></tr></table>										タグ名	日本語標準名	ADDRESS	住所又は居所									
タグ名	日本語標準名																					
ADDRESS	住所又は居所																					
編集時の参照タグ																						
なし																						
項目名の編集条件																						
なし																						
項目内容の編集条件																						
なし																						
編集位置																						
なし																						
備考																						

項番	30-1																					
タグ名	ADDRESS	日本語標準名	住所又は居所	属性	K	桁数	V	繰返	-													
タグ属性																						
<table><tr><td colspan="2">属性名</td><td rowspan="2">任意/必須</td><td>設定値</td><td rowspan="2">備考</td></tr><tr><td>英名</td><td>日本語名</td><td>設定値</td></tr><tr><td>ERROR-CODE</td><td>エラーコード</td><td>任意</td><td>4桁の数値</td><td></td></tr></table>				属性名		任意/必須	設定値	備考	英名	日本語名	設定値	ERROR-CODE	エラーコード	任意	4桁の数値							
属性名		任意/必須	設定値	備考																		
英名	日本語名		設定値																			
ERROR-CODE	エラーコード	任意	4桁の数値																			
タグ構成項目																						
なし																						
編集時の参照タグ																						
なし																						
項目名の編集条件																						
<table><tr><td>参照する上位タグ名</td><td>編集する項目名</td><td>編集開始</td></tr><tr><td>-</td><td>【住所又は居所】</td><td>3カラム</td></tr></table>			参照する上位タグ名	編集する項目名	編集開始	-	【住所又は居所】	3カラム														
参照する上位タグ名	編集する項目名	編集開始																				
-	【住所又は居所】	3カラム																				
特記事項 ・なし																						
項目内容の編集条件																						
<table><tr><td></td><td>表示位置</td></tr><tr><td>1行目</td><td>12カラム</td></tr><tr><td>2行目以降</td><td>12カラム</td></tr></table>											表示位置	1行目	12カラム	2行目以降	12カラム							
	表示位置																					
1行目	12カラム																					
2行目以降	12カラム																					
編集位置																						
<div><table><tr><td>【住所又は居所】</td><td>kkkkkkkkkk</td></tr><tr><td>【住所又は居所】</td><td>kkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkk</td></tr><tr><td></td><td>kk</td></tr></table><div><div>1</div><div>10</div><div>20</div><div>30</div></div></div>										【住所又は居所】	kkkkkkkkkk	【住所又は居所】	kkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkk		kk							
【住所又は居所】	kkkkkkkkkk																					
【住所又は居所】	kkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkkk																					
	kk																					
備考																						

項 番	3 1																					
タグ名	NAME-GROUP	日本語標準名	氏名又は名称情報	属性	—	桁数	—	繰返	—													
タグ属性																						
<table><tr><td colspan="2">属 性 名</td><td rowspan="2">任意/ 必須</td><td>設定値</td><td rowspan="2">備考</td></tr><tr><td>英 名</td><td>日本語名</td><td>設定値</td></tr><tr><td>ERROR-CODE</td><td>エラーコード</td><td>任意</td><td>4 桁の数値</td><td></td></tr></table>				属 性 名		任意/ 必須	設定値	備考	英 名	日本語名	設定値	ERROR-CODE	エラーコード	任意	4 桁の数値							
属 性 名		任意/ 必須	設定値	備考																		
英 名	日本語名		設定値																			
ERROR-CODE	エラーコード	任意	4 桁の数値																			
タグ構成項目																						
<table><tr><td>タグ名</td><td>日本語標準名</td></tr><tr><td>NAME</td><td>氏名又は名称</td></tr></table>										タグ名	日本語標準名	NAME	氏名又は名称									
タグ名	日本語標準名																					
NAME	氏名又は名称																					
編集時の参照タグ																						
なし																						
項目名の編集条件																						
なし																						
項目内容の編集条件																						
なし																						
編集位置																						
なし																						
備考																						

[illegible]

項番	32								
タグ名	PARIS-PRIORITY-CLAIM-ARTICLE	日本語標準名	パリ条約による優先権等の主張	属性	－	桁数	－	繰返	－
タグ属性									
属性名		任意/必須	設定値		備考				
英名	日本語名		設定値						
ERROR-CODE	エラーコード	任意	4桁の数値						
タグ構成項目									
タグ名		日本語標準名		タグ名		日本語標準名			
PARIS-PRIORITY-GROUP		パリ優先権主張							
編集時の参照タグ									
なし									
項目名の編集条件									
項目名は編集しない									
項目内容の編集条件									
なし									
編集位置									
1102030									
備考									

項番	33																																																																								
タグ名	PARIS-PRIORITY-GROUP	日本語標準名	パリ優先権主張	属性	—	桁数	—	繰返	○																																																																
タグ属性																																																																									
<table><tr><td colspan="2">属性名</td><td rowspan="2">任意/ 必須</td><td>設定値</td><td rowspan="2">備考</td></tr><tr><td>英名</td><td>日本語名</td><td>設定値</td></tr><tr><td>ERROR-CODE</td><td>エラーコード</td><td>任意</td><td>4桁の数値</td><td></td></tr></table>				属性名		任意/ 必須	設定値	備考	英名	日本語名	設定値	ERROR-CODE	エラーコード	任意	4桁の数値																																																										
属性名		任意/ 必須	設定値	備考																																																																					
英名	日本語名		設定値																																																																						
ERROR-CODE	エラーコード	任意	4桁の数値																																																																						
タグ構成項目																																																																									
<table><tr><td>タグ名</td><td>日本語標準名</td><td>タグ名</td><td>日本語標準名</td></tr><tr><td>NATION</td><td>国名</td><td>APPLICATION-NUMBER</td><td>出願番号</td></tr><tr><td>FILING-DATE</td><td>出願日</td><td></td><td></td></tr></table>										タグ名	日本語標準名	タグ名	日本語標準名	NATION	国名	APPLICATION-NUMBER	出願番号	FILING-DATE	出願日																																																						
タグ名	日本語標準名	タグ名	日本語標準名																																																																						
NATION	国名	APPLICATION-NUMBER	出願番号																																																																						
FILING-DATE	出願日																																																																								
編集時の参照タグ																																																																									
なし																																																																									
項目名の編集条件																																																																									
<table><tr><td>参照する上位タグ名</td><td>編集する項目名</td><td>編集開始</td></tr><tr><td>—</td><td>【パリ条約による優先権等の主張】</td><td>1カラム</td></tr></table> <p>特記事項</p> <ul style="list-style-type: none">・当該タグ配下の項目はセットで改ページを行う										参照する上位タグ名	編集する項目名	編集開始	—	【パリ条約による優先権等の主張】	1カラム																																																										
参照する上位タグ名	編集する項目名	編集開始																																																																							
—	【パリ条約による優先権等の主張】	1カラム																																																																							
項目内容の編集条件																																																																									
なし																																																																									
編集位置																																																																									
<table><tr><td colspan="36"><div>【パリ条約による優先権等の主張】</div></td></tr><tr><td>1</td><td colspan="9">10</td><td colspan="9">20</td><td colspan="9">30</td></tr></table>										<div>【パリ条約による優先権等の主張】</div>																																				1	10									20									30								
<div>【パリ条約による優先権等の主張】</div>																																																																									
1	10									20									30																																																						
備考																																																																									

[illegible]

項番	35								
タグ名	SHARE-RATE	日本語標準名	持分率	属性	K	桁数	V	繰返	ー
タグ属性									
属性名		任意/必須	設定値		備考				
英名	日本語名		設定値						
ERROR-CODE	エラーコード	任意	4桁の数値						
タグ構成項目									
なし									
編集時の参照タグ									
なし									
項目名の編集条件									
参照する上位タグ名		編集する項目名		編集開始					
ー		【持分の割合】		1カラム					
特記事項 ・なし									
項目内容の編集条件									
		表示位置							
1行目		12カラム							
2行目以降		12カラム							
編集位置									
<div><div>【持分の割合】</div><div>【持分の割合】</div></div> <div>1102030</div>									
備考									

<国際商標登録出願> 識別力サーチ 受発注媒体等

【 発 注 】

媒体	DVD-RW	
媒体格納形式	tar形式 (OpenSSLによりAES(鍵長:256)による暗号化。共通鍵により復号化)	
媒体蓄積最大容量	4.7GB	
文字コード	SJIS	
格納ディレクトリ構成	<国際商標登録出願> 識別力サーチ TARファイルのファイル構成例 (別添参照)	
格納ファイル 及び条件	(1)<国際商標登録出願> 案件データ 解析用データ	詳しくは以下参照 ・解析用データ タグ一覧 (別添参照) ・解析用データ サンプル (別添参照)
	(2)<国際商標登録出願> 案件データ 書誌データ	詳しくは以下参照 ・書誌データ タグ一覧 (別添参照)
	(3)<国際商標登録出願> 案件データ マークイメージ	
	(4)<国際商標登録出願> 案件一覧ファイル	

【 納 入 】

(1) イメージデータ

媒体	DVD-R	
媒体格納形式	tar形式 ※OpenSSLによりAES(鍵長:256)による暗号化。	
媒体蓄積最大容量	4.7GB	原則、1回の納入は、DVD-R1枚によるものとする。 また、1枚に蓄積する最大容量は4.7GBまでとする。
文字コード	SJIS	
格納ディレクトリ構成	<国際商標登録出願> 識別力サーチ納入データ(イメージ)格納ディレクトリ構成 (別添参照)	
格納ファイル 及び条件	(1)<国際商標登録出願> 納入番号一覧ファイル	レコード仕様等は以下参照 ・<国際商標登録出願> 納入番号一覧ファイル/レコード仕様 (別添参照) ・<国際商標登録出願> 納入番号一覧ファイル/レコード仕様 [項目編集条件] (別添参照) また、以下を満たすこと。 ・店内整理番号でソート(昇順)すること。 ・店内整理番号が重複しないこと。 ・店内整理番号と格納ディレクトリ構成の整合性がとれていること。
	(2)<国際商標登録出願> イメージ情報	ファイル条件は以下のとおり ・1ページにつき1イメージとする。 ・イメージデータはTIF形式であること。 ・イメージデータは解像度識別が200dpiであること。 ・イメージデータ識別については、'6' (その他イメージ)を設定すること。 ・ファイル名は、店内整理番号(数字10桁)+'_' (アンダーバー) + ページ番号(3桁) + '.TIF' とすること。(すべて半角コード) ・ページ番号は前ゼロ埋めで数字の連番とする。 ・イメージデータは白黒2値のG4圧縮であること。 ・バイトオーダーは"II" であること。 ・イメージデータはシングルストリップ形式で格納すること。 ・色空間指定(Photometric Interpretation)は"0" であること。 ・イメージデータの向き(Orientation)は"1" であること。

(2) テキストデータ

媒体	CD-R
媒体格納形式	tar形式 ※OpenSSLによりAES(鍵長:256)による暗号化。

媒体蓄積最大容量	700MB	原則、1回の納入は、CD-R1枚によるものとする。 また、1枚に蓄積する最大容量は700MBまでとする。
文字コード	SJIS	
格納ディレクトリ構成	<国際商標登録出願>識別力サーチ 納入データ(テキスト)格納ディレクトリ構成 (別添参照)	
格納ファイル 及び条件	(1)<国際商標登録出願>納入番号一覧ファイル	レコード仕様等は以下参照 ・納入番号一覧ファイル／レコード仕様 (別添9参照) ・納入番号一覧ファイル／レコード仕様[項目編集条件](別添10参照) また、以下を満たすこと。 ・庁内整理番号でソート(昇順)すること。 ・庁内整理番号が重複しないこと。 ・庁内整理番号と格納ディレクトリ構成の整合性がとれていること。
	(2)<国際商標登録出願>テキストデータ	ファイル条件は以下のとおり ・1案件につき1ファイルとする。 ・テキストデータはTXT形式であること。 ・イメージデータ識別については、'フ' (その他テキスト)を設定すること。 ・ファイル名は、庁内整理番号(数字10桁)+'_' (アンダーバー)+'001'+' .txt'とすること。(すべて半角コード)

＜国際商標登録出願＞識別力サーチ 納入データ(イメージ)

■ ＜国際商標登録出願＞納入データ(イメージ) 格納ディレクトリ構成

本納品媒体はOpenSSLによりAES(鍵長:256)による暗号化が行われていることとする。共通鍵については、別途連絡を行うものとする。
納品媒体には以下1ファイルがtar形式により格納されていることとする。

m_sonota_img_nohin_xxxxxxx.crypt

※ xxxxxxx: 納品データ作成日

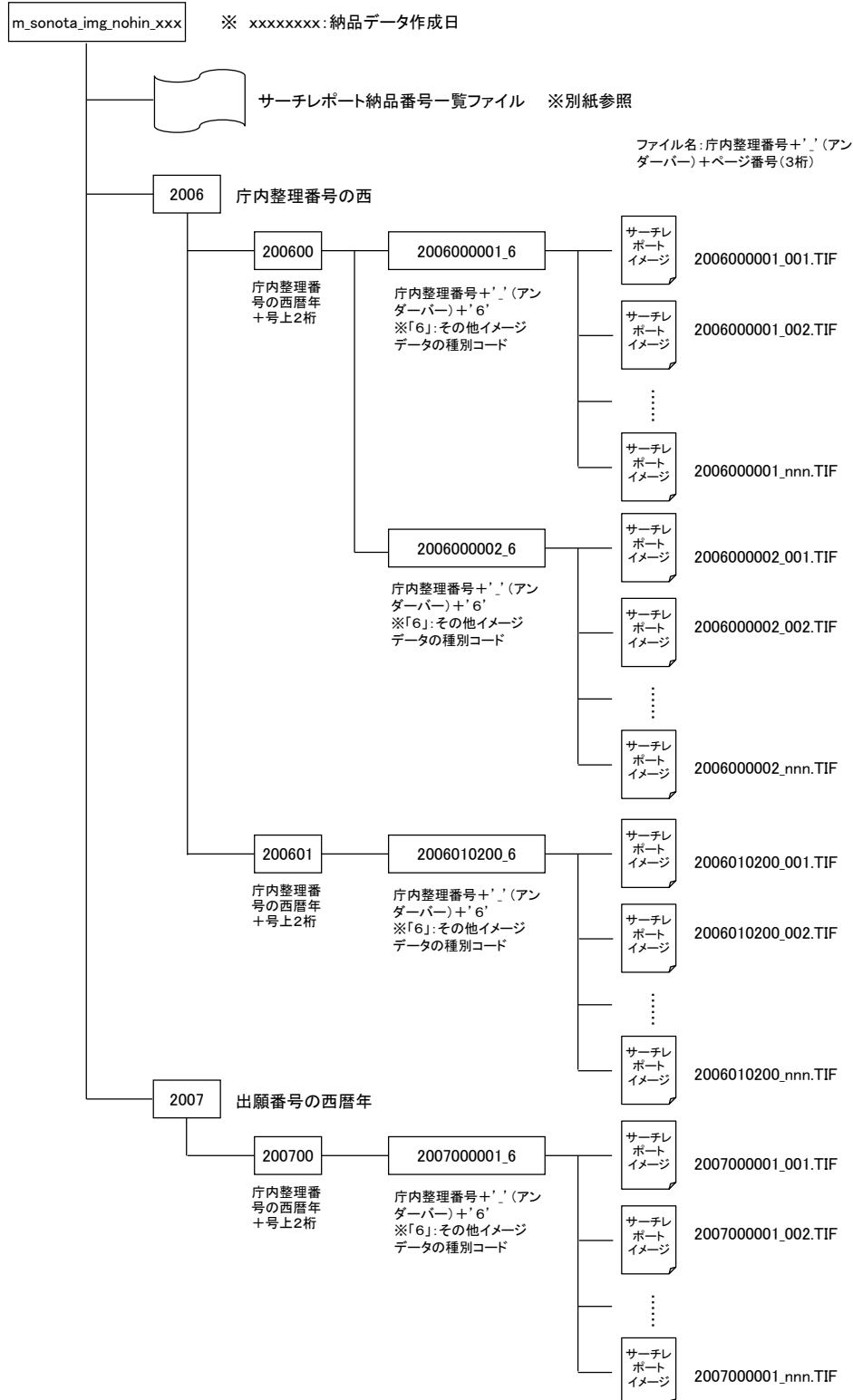
以下ファイル名を出力ファイルに指定を行い、共通鍵により復号を行う。

復号後ファイル名 例)

m_sonota_img_nohin_xxxxxxx.tar

※ xxxxxxx: 納品データ作成日

復号した上記ファイルは以下形式により、tarによりディレクトリ中にサーチレポート納品番号一覧ファイル、サーチレポートデータが格納されていることとする。



＜国際商標登録出願＞識別力サーチ 納入データ(テキスト)

■ ＜国際商標登録出願＞納入データ(テキスト) 格納ディレクトリ構成

本納品媒体はOpenSSLによりAES(鍵長:256)による暗号化が行われていることとする。共通鍵については、別途連絡を行うものとする。
納品媒体には以下1ファイルがtar形式により格納されていることとする。

m_sonota_text_nohin_xxxxxxx.crypt

※ xxxxxxx: 納品データ作成日

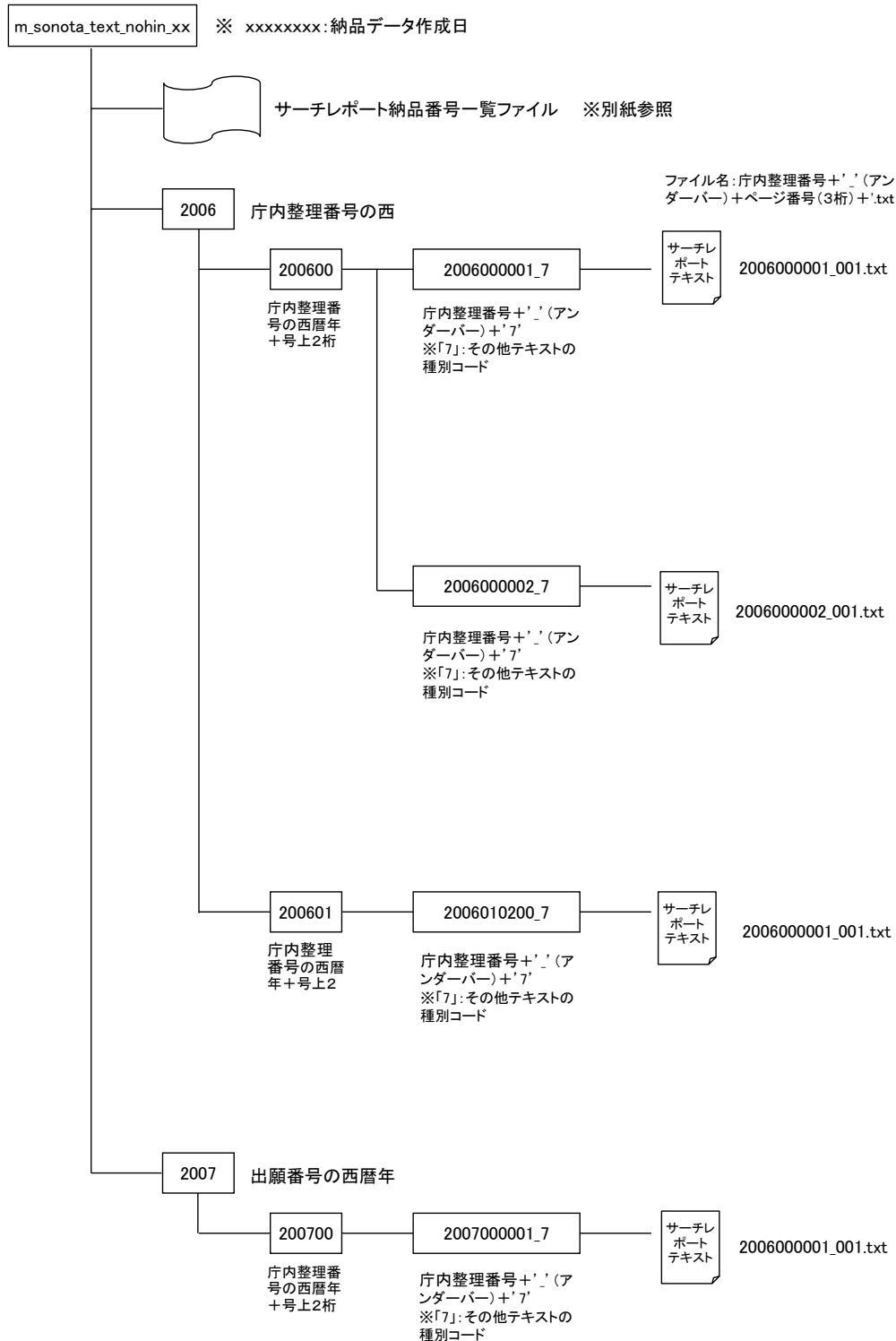
以下ファイル名を出力ファイルに指定を行い、共通鍵により復号を行う。

復号後ファイル名 例)

m_sonota_text_nohin_xxxxxxx.tar

※ xxxxxxx: 納品データ作成日

復号した上記ファイルは以下形式により、tarによりディレクトリ中にサーチレポート納品番号一覧ファイル、サーチレポートデータが格納されていることとする。



■ <国際商標登録出願>納入番号ファイル/レコード仕様

[illegible]

＜国際商標登録出願＞識別力サーチ 納入データ

■ ＜国際商標登録出願＞納入番号一覧ファイル／レコード仕様[項目編集条件]

N.C.(Not Change)・・・そのまま設定する。

項番	項目名	属性	バイト数	N.C.	SPACE	編集内容	入力ファイル名	備考
1	納品番号	char	11			左詰後ろスペースで庁内整理番号を設定する。 西暦年4桁＋番号6桁(前ゼロ埋め)＋分割記号1文字の形式		全ての項目がSJIS半角コードであること。
2	区切り文字(カンマ)	char	1			半角カンマ(0x2c)を設定する。		
3	イメージデータ識別	char	1			イメージデータ識別を設定する。 イメージデータなら、'6'(その他イメージ)を設定する。 テキストデータなら、'7'(その他テキスト)を設定する。		
4	区切り文字(カンマ)	char	1			半角カンマ(0x2c)を設定する。		
5	イメージデータタイプ識別	char	1			イメージデータタイプ識別を設定する。 イメージデータなら、'1'(TIF)を設定する。 テキストデータなら、'3'(txt)を設定する。		
6	区切り文字(カンマ)	char	1			半角カンマ(0x2c)を設定する。		
7	イメージデータ解像度識別	char	1			イメージデータ解像度識別を設定する。 イメージデータなら、'1'(TIF)を設定する。 テキストデータなら半角スペースを設定する。		
8	区切り文字(カンマ)	char	1			半角カンマ(0x2c)を設定する。		
9	イメージ(又はテキスト)データ総ページ数	char	3			当該庁内整理番号のイメージデータ総ページ数を 前ゼロ埋めで設定する。 テキストデータ識別が'7'(その他テキスト) の場合、'001'を設定する。		
10	ENDマーク	char	1			改行コード(0x0a)を設定する。		

＜国際商標登録出願＞ 識別力サーチ 発注データ

『 ＜国際商標登録出願＞案件データ 』 関連資料集

■TARファイルのファイル構成例

■解析用データ タグ一覧

■解析用データ データサンプル

■書誌データ タグ一覧

■TARファイルのファイル構成例



<国際商標登録出願> 識別力サーチ 発注案件データ

■ 解析用データ タグ一覧

項番	項目名	開始タグ	終了タグ	子タグ項目名	開始タグ	終了タグ	孫タグ項目名	開始タグ	終了タグ	備考
1	庁内整理番号	<OFFREF>	</OFFREF>¥n							庁内整理番号10桁＋分割記号1桁 分割記号がない場合は分割記号部に何も設定しない。
2	国際登録番号	<INTREGN>	</INTREGN>¥n							更新回数記号コード2桁＋国際登録番号7桁＋分割記号コード1桁 更新回数記号がない場合は更新回数記号部に何も設定しない。 分割記号がない場合は分割記号部に何も設定しない。
3	色彩主張	<COLCLAEN>	</COLCLAEN>¥n							色彩主張を設定
4	主要部分色彩表示	<COLPAREN>	</COLPAREN>¥n							主要部分色彩表示を設定
5	標章音訳	<MARTRAN>	</MARTRAN>¥n							標章音訳を設定
6	標章記述	<MARDESGR>	</MARDESGR>¥n							標章記述を設定
7	標章記述(任意)	<VOLDESGR>	</VOLDESGR>¥n							標章記述(任意)を設定
8	商品・サービス情報	<BASICGS>¥n	</BASICGS>¥n							商品・サービス情報グループのタグ 1商品・サービス区分グループが存在しない場合、当該タグのみ表 ニースバージョンを設定
9	版	<NICEVER>	</NICEVER>¥n							
10				1商品・サービス情報	<GSGR>¥n	</GSGR>¥n				1商品・サービス区分グループのタグ 商品・サービスが1件もない場合、当該タグと孫タグは表示されない
11							商品・サービス指定区分	<NICCLAI>	</NICCLAI>¥n	商品・サービス指定区分の設定
12							商品・サービス名	<GSTERMEN>	</GSTERMEN>¥n	商品・サービス名の設定
13	マークデータ種別	<TYPE>	</TYPE>¥n							マークイメージの種別 カラーイメージの場合“JPG” モノクロイメージの場合“TIF” 存在しない場合“***”
14	マークイメージファイル名	<NAME>	</NAME>¥n							マークイメージのファイル名
15	書誌データファイル名	<IBDATA>	</IBDATA>¥n							書誌データのファイル名

※ ¥nは、そのタグで改行することを意味する。

■ 解析用データ データサンプル

①通常

<OFFREF>2006350001</OFFREF>
<INTREGN>0854001</INTREGN>
<COLCLAEN>Dark red, silver grey.</COLCLAEN>
<COLPAREN>White: characters “MARA THON”; orange: three stars; blue: background.</COLPAREN>
<MARTRAN>MEI TE SI BANG WEI</MARTRAN>
<MARDESGR>The word “NORGE” is red, the rest of the device is blue.</MARDESGR>
<BASICGS>
<NICEVER>09</NICEVER>
<GSGR>
<NICCLAI>01</NICCLAI>
<GSTERMEN>Soaps; perfumery, essential oils, cosmetics, hair lotions.</GSTERMEN>
</GSGR>
<GSGR>
<NICCLAI>09</NICCLAI>
<GSTERMEN></GSTERMEN>
</GSGR>
</BASICGS>
<TYPE>JPG</TYPE>
<NAME>2006350001_img_c_20060611_121109.jpg</NAME>
<IBDATA>2006350001_xml.txt</IBDATA>

=====> 庁内整理番号
=====> 国際登録番号
=====> 色彩主張
=====> 主要部分色彩表示
=====> 標章音訳
=====> 標章記述
=====> 商品・サービス情報が始まることを表す
=====> 版
=====> 1つ目の商品・サービス情報が始まることを表す
=====> 商品・サービス指定区分
=====> 商品・サービス名
=====> 1つ目の商品・サービス情報が終わることを表す
=====> 2つ目の商品・サービス情報が始まることを表す
=====> 商品・サービス指定区分
=====> 商品・サービス名(値がない場合)
=====> 2つ目の商品・サービス情報が終わることを表す
=====> 商品・サービス情報が終わることを表す
=====> マークデータ種別
=====> マークイメージファイル名
=====> 書誌データファイル名

②空の情報がある場合

<OFFREF>2006350002</OFFREF>
<INTREGN>0854002</INTREGN>
<COLCLAEN></COLCLAEN>
<COLPAREN></COLPAREN>
<MARTRAN></MARTRAN>
<MARDESGR></MARDESGR>
<BASICGS>
<NICEVER>09</NICEVER>
</BASICGS>
<TYPE>***</TYPE>
<NAME></NAME>
<IBDATA></IBDATA>

=====> 庁内整理番号
=====> 国際登録番号
=====> 色彩主張(値がない場合)
=====> 主要部分色彩表示(値がない場合)
=====> 標章音訳(値がない場合)
=====> 標章記述(値がない場合)
=====> 商品・サービス情報が始まることを表す
=====> 版
=====> 商品・サービス情報が終わることを表す
=====> マークデータ種別(マークイメージが存在しない場合)
=====> マークイメージファイル名(マークイメージが存在しない場合)
=====> 書誌データファイル名(書誌データが存在しない場合)

} 商品・サービス情報が1つもない場合

<国際商標登録出願> 識別力サーチ 発注案件データ

■ 書誌データタグ一覧

NO	XMLタグ名称	要素or属性	属性項目	要素型宣言	SGMLタグ名称	日本語意味	備考
1	ADDRESS	ELEMENT				住所(居所)グループ	
2	ADDRL	ELEMENT			<ADDRL1-6> </ADDRL1-6>	住所(居所) <連続して複数存在>	
3	BASAPPD	ELEMENT			<BASAPPD>	本国官庁における基礎出願の出願日	
4	BASAPPGR	ELEMENT				基礎出願グループ	
5	BASAPPN	ELEMENT			<BASAPPN>	本国官庁における基礎出願の出願番号	
6	BASGR	ELEMENT			<BASGR> </BASGR>	基礎登録グループ	
7	BASICGS	ELEMENT				基本商品・サービスグループ	
8	BASICGS	ATTLIST	NICEVER (6 7 8 9)	省略可		使用されているニースクラスのバージョン	
9	BASREGD	ELEMENT			<BASREGD>	本国官庁における基礎登録の登録日	
10	BASREGGR	ELEMENT				基礎登録グループ	
11	BASREGN	ELEMENT			<BASREGN>	本国官庁における基礎登録の登録番号	
12	BIRTH	ELEMENT			<TRANSAC> </TRANSAC>	新規国際登録手続 <新規>	
13		ATTLIST	DESUNDER (P A)	必須項目		指定締結国がどの条約下であるかの表示 A=アグリーメント, P=プロトコル 料金の調整に使われる。	
14			DOCID	必須項目		WIPOドキュメントID: 国際事務局によって付与された特定のドキュメント(トランザクション)の識別子。全てのトランザクションは引用目的のために、この値をフィールド内に持っている。	
15			EXPDATE	必須項目		標章の満了日	
16			HOLREF	省略可		名義人使用欄。特定の要請を識別するために名義人によって使用可能なフリー欄	
17			INTREGD	必須項目		標章のデータ記録日	
18			INTREGN	必須項目		国際登録番号	
19			NOTDATE	必須項目		通知書の通知日	
20			OFFREF	省略可		本国官庁使用欄(本国官庁あるいは関係官庁が望む場合使用できるテキストフィールド)	
21			OCCD	必須項目		本国官庁コード(2文字、WIPOST3準拠)	
22			ORIGLAN (1 3)	必須項目		原本請求の言語 1 = 英語, 3 = 仏語 (旧 1=英語 2=仏語)	
23			REGEDAT	必須項目		変更の効力発生日。効力発生日はその国際登録関する事項が国際登録原簿に記録されたトランザクションの日付である。	
24			REGRDAT	必須項目		国際登録が記録された日。料金の調整に使われる。	
25			RENDATE	省略可		最新の更新登録年月日	
26			TRANSTYP	必須項目		有効なトランザクションタイプ: ENN (registration), EXN (Subsequent designation), CPN (Partial change of ownership), FUN (Merger)	
27	CBOP	ELEMENT				基礎登録の効果の部分停止	
28		ATTLIST	GAZNO	省略可		公報番号(国際公報の特定の号を参照するために使用される番号)	
29			ORIGLAN (1 3)	必須項目		原本請求の言語 1 = 英語, 3 = 仏語 (旧 1=英語 2=仏語)	
30	COLCLAEN	ELEMENT			<COLCLA1>	色彩主張(英語)	
31	COLCLAGR	ELEMENT				色彩主張グループ	
32	COLMARI	ELEMENT				色彩の組み合わせの主張	
33	COLPAREN	ELEMENT			<COLPAR>	色彩主張された標章の部分(英語) 色彩主張がなされた場合、標章の部分と適用可能な色彩の記載	
34	CORRECT	ELEMENT				指定締結国への修正手続のコピー	
35		ATTLIST	CHANGED-BASIC (Y N)	初期値		基礎出願・基礎登録情報に変更された旨の表示 (初期値=N)	
36			CHANGED-CORR (Y N)	初期値		代理人住所が変更された旨の表示 (初期値=N)	
37			CHANGED-DESGTN (Y N)	初期値		指定国が変更された旨の表示。(初期値=N)	
38			CHANGED-GS (Y N)	初期値		指定商品・役務が変更された旨の表示 (初期値=N)	
39			CHANGED-HOLDER (Y N)	初期値		権利者の名前・住所が変更された旨の表示 (初期値=N)	
40			CHANGED-IMAGE (Y N)	初期値		商標見本が変更された旨の表示 (初期値=N)	
41			CHANGED-IR (Y N)	初期値		商標情報(登録日、テキスト等)が変更された旨の表示 (初期値=N)	
42			CHANGED-IRTEXT (Y N)	初期値		商標情報(色彩の説明等)が変更された旨の表示 (初期値=N)	
43			CHANGED-OR (Y N)	初期値		リミテーションや一部取消等で変更された旨の表示 (初期値=N)	
44			CHANGED-OR-GS (Y N)	初期値		指定商品・役務情報に変更された旨の表示 (初期値=N)	
45			CHANGED-PRTY (Y N)	初期値		優先権情報に変更された旨の表示 (初期値=N)	
46			CHANGED-REP (Y N)	初期値		代理人が変更された旨の表示 (初期値=N)	
47			CHANGED-TYPE (Y N)	初期値		トランザクションタイプが変更された旨の表示 (初期値=N)	

NO	XMLタグ名称	要素or属性	属性項目	要素型宣言	SGMLタグ名称	日本語意味	備考
48	CORRECTION	ELEMENT	DOCID	必須項目	<TRANSAC> </TRANSAC>	前の通知書に対する修正 <コレクション> 以下注意: 1)「CORRECT」タグの要素が空のケース。これは、修正のトランザクションが前の通知書の指定国に影響がない、もしくは、もとのトランザクションが取消になると発生する。 2)もし、もとの通知が指定国に影響を及ぼさないが、修正によって影響を及ぼす場合、それらは「CORRECTION(修正)」トランザクションではなく、「normal(通常)」トランザクションとして通知を送る。これにより、指定国のプロセスはシンプルになる。	
49		ATTLIST	DOCID	必須項目		WIPOドキュメントID: 国際事務局によって付与された特定のドキュメント(トランザクション)の識別子。全てのトランザクションは引用目的のために、この値をフィールド内に持っている。	
50			OFFREF	省略可		本国官庁使用欄(本国官庁あるいは関係官庁が望む場合使用できるテキストフィールド)	
51			REGEDAT	必須項目		変更の効力発生日。効力発生日はその国際登録関する事項が国際登録原簿に記録されたトランザクションの日付である。	
52	CORRGR	ELEMENT				通信の宛先グループ	
53		ATTLIST	CLID	必須項目		出願人・代理人識別子 (例:CLID="390704")	
54	CORRIND	ELEMENT			<CORRIND>	通信の宛先識別子	EMPTY
55	COUNTRY	ELEMENT			<COUNTRY>	住所に対応する国コード 2文字、WIPOST3準拠	
56	CPCD	ELEMENT				指定締約国コード	
57	CPO	ELEMENT				一部移転	
58		ATTLIST	ALLOFF (Y N)	省略可			
59			GAZNO	省略可		公報番号(国際公報の特定の号を参照するために使用される番号)	
60			ORIGLAN (1 3)	必須項目		原本請求の言語 1=英語, 3=仏語 (旧 1=英語 2=仏語)	
61	CREATED	ELEMENT			<TRANSAC> </TRANSAC>	本国官庁への通報:この通知は国際事務局から本国官庁に対して通知されるもので、国際登録が(国際登録若しくは出願を基礎として)なされたことを意味する。	
62		ATTLIST	DOCID	必須項目		WIPOドキュメントID: 国際事務局によって付与された特定のドキュメント(トランザクション)の識別子。全てのトランザクションは引用目的のために、この値をフィールド内に持っている。	
63			EXPDATE	必須項目		標章の満了日	
64			HOLREF	省略可		名義人使用欄。特定の要請を識別するために名義人によって使用可能なフリー欄。	
65			INTREGN	必須項目		国際登録番号	
66			NOTDATE	必須項目		通知書の通知日	
67			OFFREF	省略可		本国官庁使用欄(本国官庁あるいは関係官庁が望む場合使用できるテキストフィールド)	
68			OCCD	必須項目		本国官庁コード(2文字、WIPOST3準拠)	
69			ORIGLAN (1 3)	必須項目		原本請求の言語 1=英語, 3=仏語 (旧 1=英語 2=仏語)	
70			REGEDAT	必須項目		変更の効力発生日。効力発生日はその国際登録関する事項が国際登録原簿に記録されたトランザクションの日付である。	
71			TRANSTYP	必須項目		有効なトランザクションタイプ: ENN (registration), CPN (Partial change of ownership)	
72	DCPCD	ELEMENT			<DCPCD>	指定締約国コード (指定締約国を識別するために使用される国コード、2文字WIPO ST3準拠)	
73	DEATH	ELEMENT			<TRANSAC> </TRANSAC>	指定締約国で保護の必要のない国際登録 (抹消)	EMPTY
74		ATTLIST	DOCID	必須項目		WIPOドキュメントID: 国際事務局によって付与された特定のドキュメント(トランザクション)の識別子。全てのトランザクションは引用目的のために、この値をフィールド内に持っている。	
75			EXPDATE	必須項目		標章の満了日(TRANSTYPがP2Nの場合、国際登録日又は事後指定日)	
76			INTREGN	必須項目		国際登録番号	
77			REGEDAT	必須項目		国際登録の更新日	
78			TRANSTYP	必須項目		有効なトランザクションタイプ: RAN, (cancellation), REN2 (Non renewal of trademark), REN3 (non renewal of contracting party), EEN2 (nont renewal of contracting party under rule 40.3), CBNT (Total cancellation of basic registration), RNN (Renunciation), CPN (partial change of ownership), FUN(Merger) P2N(2nd payment not paid)	

NO	XMLタグ名称	要素or属性	属性項目	要素型宣言	SGMLタグ名称	日本語意味	備考
79	DESAG	ELEMENT			<DESG>	マドリッド協定の指定締約国グループ	
80	DESPG	ELEMENT			<DESG>	マドリッドプロトコルの指定締約国グループ	
81	DISCLAIMEREN	ELEMENT				保護をディスクレームする旨の宣言(英語)	
82	DISCLAIMGR	ELEMENT				保護をディスクレームする旨の宣言グループ	
83	DURTNEN	ELEMENT				ライセンスの期間(英語)	
84	DURTNFR	ELEMENT				ライセンスの期間(仏語)	
85	ENOTIF	ELEMENT			<TMTRANS> </TMTRANS>	電子通知書 root要素に必須	
86		ATTLIST	BIRTHCOUNT	必須項目		XMLデータ中のBIRTHトランザクションの数	
87			CORRECTIONCOUNT	必須項目		XMLデータ中のCORRECTIONトランザクションの数	
88			CPCD	必須項目		指定締約国コード	
89			CREATEDCOUNT	必須項目		XMLデータ中のCREATEDトランザクションの数	
90			DEATHCOUNT	必須項目		XMLデータ中のDEATHトランザクションの数	
91			GAZNO	必須項目		公報番号(国際公報の特定の号を参照するために使用される番号)	
92			LICENCE-BIRTHCOUNT	必須項目		XMLデータ中のLICENCE-BIRTHトランザクションの数	
93			LICENCE-NEWNAMECOUNT	必須項目		XMLデータ中のLICENCE-NEWNAMECOUNTトランザクションの数	
94			NEWBASECOUNT	必須項目		XMLデータ中のNEWBASEトランザクションの数	
95			NEWNAMECOUNT	必須項目		XMLデータ中のNEWNAMEトランザクションの数	
96			NOTDATE	必須項目		通知書の通知日	
97			NOTLANG (1 3 0)	必須項目		通知言語 1=英語, 3=仏語	
98			PAIDCOUNT	必須項目		XMLデータ中のPAIDトランザクションの数	
99			PROCESSEDCOUNT	必須項目		XMLデータ中のPROLONGトランザクションの数	
100			PROLONGCOUNT	必須項目		XMLデータ中のPROLONGトランザクションの数	
101			PUBDATE	必須項目		公報発行日	
102			RESTRICTCOUNT	必須項目		XMLデータ中のRESTRICTトランザクションの数	
103			WEEKNO	必須項目		週番号:この番号は通知書の参照用に利用される。	
104	ENTADDR	ELEMENT				資格者の居所 (MM2 3.(b).(i))	
105	ENTEST	ELEMENT			<ENTLIND>	資格者の実在する有効な商工業上の営業所 (MM2 3.(b).(ii))	
106	ENTNATL	ELEMENT			<ENTLIND>	資格者の国籍 (MM2 3.(a).(ii)) (指定締約国を識別するために使用される国コード、2文字 WIPO ST3準拠、出願人、譲渡人、権利者の国籍を表す)	
107	F10C	ELEMENT				ファーストアクションにおける最終決定	EMPTY
108		ATTLIST	CPCD	必須項目		指定締約国コード	
109			GAZNO	省略可		公報番号(国際公報の特定の号を参照するために使用される番号)	
110	F100	ELEMENT				他の最終決定	
111		ATTLIST	CPCD	必須項目		指定締約国コード	
112			GAZNO	省略可		公報番号(国際公報の特定の号を参照するために使用される番号)	
113			ORIGLAN (1 3)	必須項目		原本請求の言語 1 = 英語, 3 = 仏語 (旧 1=英語 2=仏語)	
114	GAZNUM	ELEMENT			<GAZNUM>	公報番号 (国際登録公報の公報番号)	
115	GSFOOTEN	ELEMENT			<GSFOOT>	商品・サービスのフッター(英語): 商品・サービスの説明 に関する汎用のフッター	
116	GSGR	ELEMENT			<GSGR> </GSGR>	商品・サービスグループ	
117		ATTLIST	NICCLAI (01~45)	必須項目	<GSGR>	ニース分類番号: 商品・サービスリストと対応した分類。1~45類までである。	
118	GSHEADEN	ELEMENT			<GSHEAD>	商品・サービスのヘッダー(英語): 商品・サービスの説明 に関する汎用のヘッダー	
119	GSTERMEN	ELEMENT			<GSTERMO>	商品・サービスターム?? (英語)	
120	HOLGR	ELEMENT			<HOLGR> </HOLGR>	名義人グループ	
121		ATTLIST	CLID	必須項目		出願人・代理人識別子 (例:CLID="390704")	
122			NOTLANG (1 3)	必須項目		通知書の言語 1 = 英語, 3 = 仏語 (旧 1=英語 2=仏語)	

NO	XMLタグ名称	要素or属性	属性項目	要素型宣言	SGMLタグ名称	日本語意味	備考
123	IMAGE	ELEMENT				標準イメージ	EMPTY
124		ATTLIST	ALIGN	省略可			
125			COLOUR (Y N G B)	必須項目		Y/N	
126			HEIGHT	省略可			
127			NAME	必須項目		イメージファイルの名前	
128			RES	省略可		イメージ変換形式	
129			TEXT	省略可		商標のテキスト要素	
130			TYPE (TIF JPG)	必須項目		イメージタイプ	
131			YOFFSET	省略可			
132	INCORRECT	ELEMENT				指定締結国への誤通知のコピー	
133	INOP	ELEMENT				一部無効(失効)	
134		ATTLIST	CPCD	必須項目		指定締約国コード	
135			GAZNO	省略可		公報番号:国際公報の特定の号を参照するために使用される番号	
136			ORIGLAN (1 3)	必須項目		通知書の言語 1 = 英語, 3 = 仏語 (旧 1=英語 2=仏語)	
137	INTENTG	ELEMENT				使用するグループの意味	
138	INTREGN	ELEMENT			<INTREGN>	国際登録番号	
139	LGSEEGR	ELEMENT				ライセンスグループ	
140		ATTLIST	CLID			Identifier	
141	LEGNATT	ELEMENT			<LEGNATT>	法人の法的性質 (MM2 2.(f),(ii))	
142	LEGNATU	ELEMENT			<LEGNATU>	法人の法的性質グループ (MM2 2.(f))	
143	LICENCE-BIRTH	ELEMENT				新規ライセンス手続	
144		ATTLIST	ALLGSI (Y N)	必須項目		全ての商品サービスの表示 (初期値=N)	
145			DOCID	必須項目		WIPOドキュメントID:国際事務局によって付与された特定のドキュメント(トランザクション)の識別子。全てのトランザクションは引用目的のために、この値をフィールド内に持っている。	
146			INTREGN	必須項目		国際登録番号	
147			LICID	必須項目		ライセンスID:国際登録番号と共にユニーク	
148			LICTYPE (EX SO PL)	省略可		ライセンスタイプの表示: EX-専用 SO-単独 PL-通常	
149			NOTDATE	必須項目		通知書の通知日	
150			ORIGLAN (1 3)	必須項目		言語 1 = 英語, 3 = 仏語	
151			REGEDAT	必須項目		変更の効力発生日。効力発生日はその国際登録関する事項が国際登録原簿に記録されたトランザクションの日付である。	
152			REGRDAT	必須項目		国際登録が記録された日。料金の調整に使われる。	
153			TRANSTYP	必須項目		新しいライセンス	
154	LICENCE-NEWNAME	ELEMENT				ライセンスの住所、氏名の変更手続	
155		ATTLIST	DOCID	必須項目		WIPOドキュメントID:国際事務局によって付与された特定のドキュメント(トランザクション)の識別子。全てのトランザクションは引用目的のために、この値をフィールド内に持っている。	
156			INTREGN	必須項目		国際登録番号	
157			LICID	必須項目		ライセンスID:国際登録番号と共にユニーク	
158			NOTDATE	必須項目		通知書の通知日	
159			ORIGLAN (1 3)	必須項目		言語 1 = 英語, 3 = 仏語	
160			REGEDAT	必須項目		変更の効力発生日。効力発生日はその国際登録関する事項が国際登録原簿に記録されたトランザクションの日付である。	
161			REGRDAT	必須項目		国際登録が記録された日。料金の調整に使われる。	
162			TRANSTYP	必須項目		ライセンスの名前、住所変更	
163	LIMGR	ELEMENT			<LIMGR> </LIMGR>	リミテーショングループ	
164	LIMTO	ELEMENT				商品・サービスのリストリミテッド	
165		ATTLIST	NICLAI (01~45)	必須項目		ニース分類番号:商品・サービスリストと対応した分類。1~45類までである。	
166	LIO	ELEMENT				リミテーション	
167		ATTLIST	ALLOFF (Y N)	省略可			
168			GAZNO	省略可		公報番号:国際公報の特定の号を参照するために使用される番号	
169			ORIGLAN (1 3)	必須項目		原本請求の言語 1 = 英語, 3 = 仏語 (旧 1=英語 2=仏語)	
170	MARCOLI	ELEMENT			<MARCOLI>	カラー商標の図形要素の色彩を表す。	EMPTY

NO	XMLタグ名称	要素or属性	属性項目	要素型宣言	SGMLタグ名称	日本語意味	備考
171	MARDESEN	ELEMENT			<MARDESC> </MARDESC>	標章(標準文字)の説明(英語)	
172	MARDESGR	ELEMENT				標章の説明グループ	
173	MARDUR	ELEMENT			<MARDUR>	標章の保護期間 10年間もしくは20年間	
174	MARTRAN	ELEMENT			<MARTRAN>	標章の音訳	
175	MARTREN	ELEMENT			<MARTREN> </MARTREN>	標章の翻訳(英語)	
176	MARTRGR	ELEMENT				標章の翻訳グループ	
177	NAME	ELEMENT				氏名(名称)グループ	
178	NAMEL	ELEMENT			<NAML1-14> </NAML1-14>	氏名(名称)	
179	NAMETR	ELEMENT				名称の音訳	
180	NATDECEN	ELEMENT				国家行政機関による宣言(英語)	
181	NATDECGR	ELEMENT				国家行政機関による宣言グループ	
182	NATLTY	ELEMENT			<NAT>	国籍(指定締約国を識別するために使用される国コード、2文字WIPO ST3準拠、出願人、譲渡人、権利者の国籍を表す)	
183	NEWBASE	ELEMENT			<TRANSAC> </TRANSAC>	新しい基礎適用トランザクショングループ	
184		ATTLIST	DOCID	必須項目		WIPOドキュメントID:国際事務局によって付与された特定のドキュメント(トランザクション)の識別子。全てのトランザクションは引用目的のために、この値をフィールド内に持っている	
185			INTOFF	必須項目		本国官庁コード:本国官庁を示すために使われる、WIPO ST3準拠の2桁の国コード。	
186			INTREGN	必須項目		国際登録番号	
187			NOTDATE	必須項目		通知書の通知日	
188			OFFREF	省略可		本国官庁使用欄(本国官庁あるいは関係官庁が望む場合使用できるテキストフィールド)	
189			REGEDAT	必須項目		変更の効力発生日。効力発生日はその国際登録関する事項が国際登録原簿に記録されたトランザクションの日付である。	
190			TRANSTYP	必須項目		有効なトランザクションタイプ:DBN (Division of basic registration)	
191	NEWNAME	ELEMENT			<TRANSAC> </TRANSAC>	新しい国際商標の権利者グループ	
192		ATTLIST	DOCID	必須項目		WIPOドキュメントID:国際事務局によって付与された特定のドキュメント(トランザクション)の識別子。全てのトランザクションは引用目的のために、この値をフィールド内に持っている。	
193			HOLREF	省略可		権利者参考情報:特定の要請を識別するために権利者によって使用できるフリーフォーム	
194			INTREGN	必須項目		国際登録番号	
195			NOTDATE	必須項目		通知書の通知日	
196			OFFREF	省略可		本国官庁使用欄(本国官庁あるいは関係官庁が望む場合使用できるテキストフィールド)	
197			REGEDAT	必須項目		変更の効力発生日。効力発生日はその国際登録関する事項が国際登録原簿に記録されたトランザクションの日付である。	
198			TRANSTYP	必須項目		有効なトランザクションタイプ: MTN (Change of Holder name or address), TRN (Transfer), MAN (Change of Representative), LIN(Limitation), PCN(Partial Cancellation)	
199	PAID	ELEMENT				登録料納付	
200		ATTLIST	CLASSES	必須項目		支払った区分の数	
201			DOCID	必須項目		WIPOドキュメントID:国際事務局によって付与された特定のドキュメント(トランザクション)の識別子。全てのトランザクションは引用目的のために、この値をフィールド内に持っている。	
202			INTREGN	必須項目		国際登録番号	
203			REGEDAT	必須項目		変更の効力発生日。効力発生日はその国際登録関する事項が国際登録原簿に記録されたトランザクションの日付である。	
204			REGRDAT	必須項目		国際登録が記録された日。料金の調整に使われる。	
205			TRANSTYP	必須項目		トランザクションタイプの値 (P2P:2nd payment paid)	

NO	XMLタグ名称	要素or属性	属性項目	要素型宣言	SGMLタグ名称	日本語意味	備考
206	PCO	ELEMENT			<BOG> </BOG>	一部取消	
207		ATTLIST	GAZNO	省略可		公報番号: 国際公報の特定の号を参照するために使用される番号	
208			ORIGLAN (1 3)	必須項目		原本請求の言語 1 = 英語, 3 = 仏語 (旧 1=英語 2=仏語)	
209	PHOLGR	ELEMENT				先の名義人グループ	
210		ATTLIST	CLID	必須項目		出願人・代理人識別子 (例:CLID="390704")	
211	PLAINCO	ELEMENT			<PLAINCO> <PLAINCT>	法人の場所 (MM2 2,(f),(ii))	
212	PLCSEEGR	ELEMENT				先のライセンスグループ	
213		ATTLIST	CLID	必須項目		識別子 (例:CLID="390704")	
214	PREREGR	ELEMENT			<PREREGR>	先の国際登録番号	
215	PREREGG	ELEMENT			<PREREGG> </PREREGG>	先の国際登録グループ	
216	PREREGN	ELEMENT			<PREREGN>	先の国際登録番号	
217	PRIAPPD	ELEMENT			<PRIAPPD>	優先権主張日	
218	PRIAPPN	ELEMENT			<PRIAPPN>	優先権主張番号	
219	PRICP	ELEMENT				優先権主張国コード	
220	PRIGR	ELEMENT			<PRIGR> </PRIGR>	バリ優先権主張グループ	
221	PRIGS	ELEMENT				優先権を主張する商品・サービス	
222		ATTLIST	NICCLAI (01~45)	必須項目		ニース分類番号・商品・サービスリストと対応した分類。1~45類までである。	
223	PROCESSED	ELEMENT			<TRANSAC> </TRANSAC>	トランザクションが処理されたことを知らせる該当官庁への通知:これは該当官庁から国際事務局に送られた手続きを処理したということを知らせるために、国際事務局から要請のあった官庁への通知である。その中に含まれる情報はただ手続き識別させることに十分なものである。それは手続きの詳細を戻さない。	
224		ATTLIST	DOCID	必須項目		WIPOドキュメントID: 国際事務局によって付与された特定のドキュメント(トランザクション)の識別子。全てのトランザクションは引用目的のために、この値をフィールド内に持っている。	
225			HOLREF	省略可		権利者参考情報: 特定の要請を識別するために権利者によって使用できるフリーフォーム	
226			OFFREF	省略可		本国官庁使用欄(本国官庁あるいは関係官庁が望む場合使用できるテキストフィールド)	
227			REGEDAT	必須項目		変更の効力発生日。効力発生日はその国際登録に関する事項が国際登録原簿に記録されたトランザクションの日付である。	
228			TRANTYP	必須項目		有効なトランザクションタイプ: REN(Renewal),RCN(complementary renewal), TRN(Change of Ownership),EXN(Subsequent designation), LIN(Limitation), PCN(Partial Cancellation), RNN(Renunciation),DBN(Division(or Mreger) of Basic Registration/Application Numbers), CBNP(Partial ceasing of effect of basic registration), CBNT(Total ceasing of effect of basicregistration),CEN(Continuation of Effects), CBN1(Judicial actions or proceedings under rule 22(1)(b) which are taking place in the Office of Origin),CBN2(Facts and decisions under rule 22(1)(a) and(c)),HRN(Restriction of a holders right of disposal),EEN1(Renewal under Rule 40.3), FUN(Merger), FBN(Replacement of a National Registration by an International Registration),RTN(Refusal of a Change in Ownership),MAN(Appointemnt of a Representative), MTN(Change of Holder Name and/or Address), RAN(Cancellation),GPN(Partial Change of Ownership),OPN(Notification of Opposition periods beyond 18 months), RIN(Correction), GPN(Grant of Protection),GPON(Grant of protection subject to Opposition), GP2N (Grant of protection after the expiry of the Opposition period), APNE(Request for review of appeal expired), APNW(Request for review of appeal withdrawn), APNL(Request for review of appeal lodged), RFNT(Total Refusal), RFNP(Partial Refusal), FINC(Final decision confirming the original refusal), FINV (Final decision reversing the original refusal), FINO(Other Final decision (usually a partial reversal)), FINP (Final decision refusing some of the goods and services), FINT (Final decision refusing all of the goods and services), INNNT(Total invalidation), INNP(Partial Invalidation), DIN(Disclaimer), NLC(New Licence), LLC(Licencee name and/or address change), LNN(Declaration that a limitation has no effect.)	

NO	XMLタグ名称	要素or属性	属性項目	要素型宣言	SGMLタグ名称	日本語意味	備考
229	PROLONG	ELEMENT			<TRANSAC> </TRANSAC>	更新を目的とする国際登録手続き	EMPTY
230		ATTLIST	DESUNDER (P A)	省略可		指定締約国がどの条約下であるかの表示 A=アグリーメント, P=プロトコル 料金の調整に使われる。	
231			DOCID	必須項目		有効なトランザクションタイプは以下の通り	
232			EXPDATE	必須項目		新しい期間満了日	
233			INTREGN	必須項目		国際登録番号	
234			REGDAT	必須項目		国際登録が記録された日。料金の調整に使われる。	
235			RENDATE	省略可		標章の最新の更新年月日	
236			TRANSTYP	必須項目		有効なトランザクションタイプ: REN (Renewal), RCN (Complementary Renewal), EEN1 (renewal under rule 40.3)	
237	REMOVED	ELEMENT			<LISLIMT>	保護対象からはずされた指定商品・サービスの詳細	
238		ATTLIST	NICCLAI (01~45)	必須項目		ニース分類番号・商品・サービスリストと対応した分類。1~45類までである。	
239	REPCANI	ELEMENT				キャンセルされた代理人の表示。もし現在代理人がキャンセルされているなら表示する。	
240	REPR	ELEMENT				代理人グループ	
241		ATTLIST	CLID	必須項目		出願人・代理人識別子（例:CLID="390704"）	
242	RESTRICT	ELEMENT			<TRANSAC> </TRANSAC>	保護の制限	
243		ATTLIST	DOCID	必須項目		WIPOドキュメントID: 国際事務局によって付与された特定のドキュメント(トランザクション)の識別子。全てのトランザクションは引用目的のために、この値をフィールド内に持っている。	
244			INTREGN	必須項目		国際登録番号	
245			NOTDATE	必須項目		通知書の通知日	
246			OFFREF	省略可		本国官庁使用欄(本国官庁あるいは関係官庁が望む場合使用できるテキストフィールド)	
247			ORIGLAN (1 3)	必須項目		原本請求の言語 1 = 英語, 3 = 仏語 (旧 1=英語 2=仏語)	
248			REGEDAT	必須項目		変更の効力発生日。効力発生日はその国際登録に関する事項が国際登録原簿に記録されたトランザクションの日付である。	
249			TRANSTYP	必須項目		有効なトランザクションタイプ: LIN (Limitation), PCN (Partial Cancellation), CBNP (partial ceasing of effect of basic registration), CPN (Partial change of ownership)	
250	RFOP	ELEMENT				一部拒絶	
251		ATTLIST	CPCD	必須項目		指定締約国コード	
252			GAZNO	省略可		公報番号: 国際公報の特定の号を参照するために使用される番号	
253			ORIGLAN (1 3)	必須項目		原本請求の言語 1 = 英語, 3 = 仏語 (旧 1=英語 2=仏語)	
254	RFOT	ELEMENT				全部拒絶	EMPTY
255		ATTLIST	CPCD	必須項目		指定締約国コード	
256			GAZNO	省略可		公報番号: 国際公報の特定の号を参照するために使用される番号	
257	SOUARI	ELEMENT			<SOUARI>	音響標章識別子	EMPTY
258	STDIND	ELEMENT			<STDIND>	標準文字主張識別子	EMPTY
259	TEXTEN	ELEMENT				フリーテキスト(英語)	
260	TEXTFR	ELEMENT				フリーテキスト(仏語)	
261	THRDMA	ELEMENT			<THRDMA>	立体標章識別子	EMPTY
262	TYPMA	ELEMENT			<TYPMA>	標章のタイプの識別子 X - 団体標章が証明標章あるいは保証標章のいずれかであることを示します。 C - 団体標章であることを示します。 R - 証明標章であることを示します。 G - 保証標章であることを示します。 C、R 及び Gの値は、プロトコルが施行される前から登録されている標章にある。	
263	VIECLAI	ELEMENT			<VIECLAI>	ウィーン分類(図形国際分類)	
264	VIENNAGR	ELEMENT				ウィーン分類グループ	
265		ATTLIST	VIENVER (3 4)	省略可		ウィーン分類のバージョン	

		媒体	物品名
	商標登録出願(国内)	紙媒体	商標審査前サーチレポート(商標の文字部に関する識別力等調査) (イメージデータ)
		紙媒体	納入案件番号一覧リスト
		CD-R	納入案件番号一覧リスト
	国際商標登録出願(指定国官庁)	紙媒体	商標審査前サーチレポート(商標の文字部に関する識別力等調査) (イメージデータ)
		紙媒体	納入案件番号一覧リスト
		CD-R	納入案件番号一覧リスト
納入物	商標登録出願(国内)	DVD-R	商標審査前サーチレポート(商標の文字部に関する識別力等調査) (イメージデータ)
		CD-R	商標審査前サーチレポート(商標の文字部に関する識別力等調査) (テキストデータ)
	国際商標登録出願(指定国官庁)	DVD-R	商標審査前サーチレポート(商標の文字部に関する識別力等調査) (イメージデータ)
		CD-R	商標審査前サーチレポート(商標の文字部に関する識別力等調査) (テキストデータ)
発注媒体	商標登録出願(国内)	DVD-RW	
	国際商標登録出願(指定国官庁)	DVD-RW	

商標審査前サーチレポート
(商標の文字部に関する識別力等調査) 作成事業

収 集 予 定 図 書 リ ス ト

- ・ 共通資料
- ・ 類別資料・小売等役務資料

収集予定図書リスト

共通資料

通番	資料名	版表示	発行年	出版元
1	なし			

類別資料・小売等役務資料

通番	資料名	版表示	発行年	出版元
1	なし			

商標審査前サーチレポート
(商標の文字部に関する識別力等調査) 作成事業

貸 与 図 書 リ ス ト

- ・ 共通資料
- ・ 類別資料・小売等役務資料

貸与図書リスト

共通資料

通番	資料名	版表示	発行年	出版元
1	商標顕著性事典			パテントジャパン
2	4条1項16号リスト	電子データ CD1枚[MICROSOFT EXCEL形式]		
3	ランダムハウス英和大辞典【DVD-ROM版】	第2版	1994	小学館
4	クラウン仏和辞典	第7版	2015	三省堂
5	新コンサイス独和辞典		1998	三省堂
6	現代スペイン語辞典	増訂版	1999	白水社
7	伊和中辞典	第2版	1999	小学館
8	コンサイス露和辞典	第5版	2003	三省堂
9	外国地名レファレンス事典		2006	日外アソシエーツ
10	コンサイス外国地名事典	第3版	1998	三省堂
11	コンサイス日本地名事典	第5版	2007	三省堂
12	現代用語の基礎知識2000～2019【DVD-ROM版】	2019	2018	自由国民社
13	商品大辞典		1976	東洋経済新報社
14	現代商品大辞典 新商品版		1986	東洋経済新報社
15	広辞苑【DVD-ROM版】	第七版	2018	岩波書店
16	中日大辞典	第3版	2010	大修館書店
17	韓日辞典	改訂新版	2018	小学館
18	コンサイスカタカナ語辞典	第5版	2020	三省堂
19	英和商品名辞典		1990	研究社
20	中日辞典	第三版	2010	講談社
21	コンサイス日本人名事典	第5版	2009	三省堂
22	コンサイス外国人名事典	第3版	1999	三省堂
23	略語大辞典	第2版	2002	丸善
24	オックスフォード現代英英辞典	第10版	2020	旺文社
25	日本タレント名鑑(2024)		2024	VIPタイムズ社(著)
26	現代外国人名録 2024		2024	日外アソシエーツ[編]

類別資料(図書一覧)

通番	類資料	版表示	発行年	出版元
1	JISハンドブックプラスチックⅠ	2023年版	2023	日本規格協会
2	JISハンドブックプラスチックⅡ	2023年版	2023	日本規格協会
3	ニューマテリアルハンドブック	初版	1993	昭晃堂
4	CD-ROM版マグロー・ヒル科学技術用語大辞典	改訂第3版	2001	日刊工業新聞社
5	英和プラスチック工業辞典	5版	1989	工業調査会
6	化学大辞典	縮刷版	1989	東京化学同人
7	金属便覧	改訂6版	2000	丸善
8	材料名の事典	第2版	2005	アグネ技術センター
9	JISハンドブック〈紙・パルプ〉	2022年版	2022	日本規格協会
10	新・化学用語小辞典		1993	講談社
11	生化学辞典	第4版	2007	東京化学同人
12	生理・生化学用語辞典	縮刷学生版第1版	1985	化学同人
13	原色陶器大辞典		2000	淡交社
14	南山堂医学大辞典	20版	2015	南山堂
15	バイオサイエンス事典	新装版	2007	朝倉書店
16	肥料便覧	第6版	2008	農山漁村文化協会
17	標準化学用語辞典	第2版	2005	丸善
18	廣川 薬科学大辞典	第5版	2013	廣川書店
19	印刷事典	第五版	2002	印刷朝陽会
20	塗料用語辞典		1993	技報堂出版
21	英和化粧品用語集	2版	2005	フレグランスジャーナル社
22	日本化粧品成分表示名称事典	第3版	2013	日本化粧品工業連合会
23	化粧品事典		2003	丸善
24	JISハンドブック塗料	2023年版	2023	日本規格協会
25	洗剤・洗浄百科事典	新装版	2007	朝倉書店
26	新化粧品学	第2版	2001	南山堂
27	香りの総合事典		1998	日本香料協会
28	色の名前	六版	2001	角川書店
29	石油辞典	第2版	2005	丸善
30	GMP・ICH医薬用語事典	第3版	2013	じほう

貸与図書リスト

類別資料(図書一覧)

通番	類資料	版表示	発行年	出版元
31	健康・栄養食品事典	2008改訂新版	2008	東洋医学舎
32	ステッドマン医学大辞典	改訂第6版	2008	メジカルビュー社
33	医学英和大辞典	改訂第12版	2005	南山堂
34	今日の治療薬	2023年版	2023	南江堂
35	新訂牧野新日本植物図鑑	初版		北隆館
36	和漢薬の事典	新装版	2009	朝倉書店
37	薬効・薬理別 医薬品事典	平成16年8月版	2004	じほう
38	インテリアコーディネーター早引きプロ用語辞典		2010	ハウジングエージェンシー
39	図解 機械用語辞典	第4版	2005	日刊工業新聞社
40	家具の事典	初版	1986	朝倉書店
41	機械用語大辞典(コンパクト版)		2000	日刊工業新聞社
42	建築現場実用語辞典	改訂版	2006	井上書院
43	建築大辞典	第2版普及版	1993	彰国社
44	科学技術略語大辞典		2003	日外アソシエーツ
45	図説建築用語事典	新版	2005	実教出版
46	JIS鉄鋼材料入門	第3版	1978	大河出版
47	包装実務ハンドブック		2001	日刊工業新聞社
48	日英中自動車用語辞典		2011	自動車技術会
49	ヨット、モーターボート用語辞典		2005	舵社
50	科学技術英和大辞典	第2版	2004	オーム社
51	機械工学用語辞典	1版	2004	理工学社
52	三訂版自動車メカニズム図鑑	三訂版	1994	グランプリ出版
53	新版電気用語辞典		1982	コロナ社
54	図解土木用語辞典	第2版	1988	日刊工業新聞社
55	料理道具の便利帳―腕前がぐっと上がる		2009	大泉書店
56	学校体育用語辞典		1988	大修館書店
57	わかりやすいオーディオの基礎知識		2001	オーム社
58	図解入門 よくわかる最新レンズの基本と仕組み	第3版	2020	秀和システム
59	岩波理化学辞典	第5版	1998	岩波書店
60	最新 基本パソコン用語辞典〔第5版〕	第5版	2020	秀和システム
61	新訂標準音楽辞典 上・下	第2版	2015	音楽之友社
62	図説電気・電子用語事典	新版	2009	実教出版
63	測量用語辞典		1994	共立出版
64	通信ネットワーク用語事典	改定第5版	2007	秀和システム
65	情報通信技術・法令用語事典		2004	電気通信振興会
66	スマホ&タブレット用語事典	2014年版	2014	KADOKAWA
67	日経パソコンデジタル・IT用語事典		2012	日経BP社
68	バイオ・メディカル22万語 (CD版 専門用語対訳集 英和・和英)		2003	日外アソシエーツ
69	医学略語辞典	改訂第4版	2011	金芳堂
70	医療機器の一般的名称とクラス分類 CD-ROM付		2006	薬事日報社
71	実用インテリア辞典	新装版	2007	朝倉書店
72	現代電力技術便覧		2007	オーム社
73	大車林	第3版	2003	三栄書房
74	増補二訂 自動車用語辞典	増補二訂	2016	グランプリ出版
75	自動車のメカニズム		2007	ナツメ社
76	服飾図鑑	改訂版	2010	文化出版局
77	一番役立つ インテリアコーディネーター早引きプロ用語辞典		2010	ハウジングエージェンシー
78	色の名前507	新版	2012	主婦の友社
79	縮刷版日本宗教事典	初版	1994	弘文堂
80	英語図詳大辞典	第1版	1985	小学館
81	図解服飾用語事典	増補新版	2003	杉野学園ドレスメーカー学院出版局
82	新靴の商品知識	改訂22版		エフ ワークス
83	新服飾事典(田中千代)	新訂版	1998	同文書院
84	ジュエリー用語事典		2007	社団法人日本ジュエリー協会
85	新ファッションビジネス基礎用語辞典(増補改訂版)		2000	チャネラー
86	世界の一流品大図鑑'10～'11年版		2010	講談社
87	ファッション辞典		2000	文化出版局
88	JIS工業用語大辞典	第5版	2001	日本規格協会
89	実用コンピュータ用語辞典		1995	日刊工業新聞社
90	英和・和英機械用語図解辞典	第2版	1985	日刊工業新聞社
91	機械工学便覧α.基礎編 合本	新版	2007	日本機械学会
92	機械工学便覧β.デザイン編 合本		1905/6/30	日本機械学会

貸与図書リスト

類別資料(図書一覧)

通番	類資料	版表示	発行年	出版元
93	シンセサイザーがわかる本～予備知識から歴史、方式、音の作り方まで		2011	スタイルノート
94	BOOK PAGE 本の年鑑	2023年版	2023	日外アソシエーツ
95	DVD&ビデオソフト総カタログ 2006年版		2005	音楽出版社
96	教育学用語辞典	第4版	2010	学文社
97	岩波情報科学辞典		1990	岩波書店
98	雑誌・新聞総かたろぐ	2019年版	2019	メディア・リサーチ・センター
99	出版年鑑2018		2018	出版ニュース社
100	JISハンドブックゴムⅠ	2015年版	2015	日本規格協会
101	JISハンドブックゴムⅡ	2015年版	2015	日本規格協会
102	JISハンドブック機械要素	2023年版	2023	日本規格協会
103	プラスチック読本	第22版	2019	プラスチック・エージ
104	新 かばん・バッグの商品知識	改訂第10版	2007	エフワークス
105	新・実用服飾用語辞典		2000	文化出版局
106	ファッション企業・ブランドガイド2015/16年版		2013	織研新聞社
107	インテリアデザイン辞典	初版	1981	朝倉書店
108	建築材料	第四版	2010	市ヶ谷出版社
109	インテリア学辞典	第1版	1995	彰国社
110	木材切削加工用語辞典		1993	文永堂出版
111	岩波仏教辞典	二版	2002	岩波書店
112	日本宗教事典	縮刷版	1994	弘文堂
113	新しい繊維の知識		1994	鎌倉書房
114	繊維総合辞典	初版	2012	織研新聞社
115	きもの文様図鑑—明治・大正・昭和に見る		2005	平凡社
116	スポーツ用語辞典		2011	三修社
117	ルアーフィッシング入門		1998	地球丸
118	日本人形玩具大辞典		2019	東京堂出版
119	イタリア料理用語辞典		1992	白水社
120	チーズ図鑑		2001	文藝春秋
121	加工食品・冷凍食品(新食品事典9)		1999	真珠書院
122	果物・種実(新・食品事典6)		1991	真珠書院
123	菓子(新・食品事典10)		1991	真珠書院
124	総合 調理用語辞典		2014	全国調理師養成施設協会
125	丸善食品総合辞典		1998	丸善
126	魚Ⅰ(新・食品事典3)		1991	真珠書院
127	魚Ⅱ(新・食品事典4)		1991	真珠書院
128	食品知識ミニボックスシリーズ チーズ入門	改訂4版	2017	日本食糧新聞社
129	新フランス料理用語辞典		2009	白水社
130	新版 食材図典 生鮮食材編	新版	2003	小学館
131	新版 酪農用語解説	第2版	2011	デーリィ・ジャパン社
132	漬け物(新・食品事典8)		1991	真珠書院
133	肉・乳・卵(新食品事典2)		1999	真珠書院
134	ナチュラルメディシン・データベース 健康食品・サプリメント[成分]のすべて	第7版	2022	同文書院
135	料理材料大図鑑 Marche マルシェ	完全改訂版	2015	講談社
136	料理用語(新・食品事典13)		1994	真珠書院
137	改訂調理用語辞典	改訂版	1998	全国調理師養成施設協会
138	最新香料の事典	初版	2000	朝倉書店
139	洋菓子用語辞典 仏英独=和		1989	白水社
140	食べられる野生植物大事典		2007	柏書房
141	新編 飼料ハンドブック	第3版	2018	日本科学飼料協会
142	食材クッキング事典—素材 de 料理	改訂新版	2001	学習研究社
143	新牧野日本植物図鑑		2008	北隆館
144	外資系企業総覧	2023年版	2023	東洋経済新報社
145	酒(新・食品事典12)		1992	真珠書院
146	世界の名酒事典	2019年版	2018	講談社
147	世界ビール大百科	初版	1997	大修館書店
148	薬草	初版	2010	山と溪谷社
149	4条1項17号リスト			特許庁より貸与
150	ワインの事典	新版	2010	柴田書店
151	日本の名酒事典	完全版	2010	講談社
152	たばこの事典		2009	たばこ総合研究センター
153	たばこに続く道—たばこ 文化 人生		1992	有斐閣
154	有斐閣経済辞典	第5版	2013	有斐閣

貸与図書リスト

類別資料(図書一覧)

通番	類資料	版表示	発行年	出版元
155	マーケティング・コミュニケーション大辞典		2006	宣伝会議
156	会計用語辞典	第6版	2006	日本経済新聞社
157	経営用語辞典	第5版	2006	日本経済新聞社
158	広告用語辞典	第4版	2005	日本経済新聞社
159	商業用語事典		2006	商業界
160	日本スーパー名鑑 2020年版	2020年版	2019	商業界
161	貿易用語辞典	改訂第3版	2019	白桃書房
162	基本流通用語辞典	改訂版	2007	白桃書房
163	パロンス金融用語辞典	第7版	2009	日経BP社
164	証券用語辞典	第五版	2010	銀行研修社
165	不動産取引用語辞典	8訂版	2009	住宅新報社
166	英和・和英 金融・証券・保険用語辞典	第3版	2004	WAVE出版
167	金融時事用語集	2023年版	2023	金融ジャーナル社
168	建築施工単価	2023年秋号	2023	経済調査会
169	情報技術用語大事典	第1版	2001	オーム社
170	日経パソコン用語事典	2012年版	2012	日経BP社
171	2010年受験用全国短大受験年鑑		2010	旺文社
172	全国大学案内<2013年版>	2013年版	2012	梧桐書院
173	コンピュータ&情報通信用語事典	第1版	2001	オーム社
174	日本歯科医学会学術用語集	第2版	2018	医歯薬出版
175	漢方用語大辞典		1984	燎原
176	日本食品大事典	第2版	2022	医歯薬出版
177	新・食品事典〈11〉水・飲料		1992	真珠書院
178	食材図典Ⅱ 加工食材篇		2001	小学館
179	食材図典Ⅲ 地産食材篇		2008	小学館
180	新・食品事典〈14〉料理器具		1999	真珠書院
181	菓子の事典		2000	朝倉書店
182	野菜園芸ハンドブック	新編	2001	養賢堂

商標審査前サーチレポート
(商標の文字部に関する識別力等調査) 作成事業

調 査 対 象 文 献 リ ス ト

- ・ 共通資料
- ・ 類別資料
- ・ 小売等役務資料

調査対象文献リスト(1)

共通資料

通番	資料名	版表示	発行年	出版元
1	商標顕著性事典			パテントジャパン
2	4条1項16号リスト	電子データ CD1枚[MICROSOFT EXCEL形式]		
3	ランダムハウス英和大辞典【DVD-ROM版】	第2版	1994	小学館
4	クラウン仏和辞典	第7版	2015	三省堂
5	新コンサイス独和辞典		1998	三省堂
6	現代スペイン語辞典	増訂版	1999	白水社
7	伊和中辞典	第2版	1999	小学館
8	コンサイス露和辞典	第5版	2003	三省堂
9	外国地名レファレンス事典		2006	日外アソシエーツ
10	コンサイス外国地名事典	第3版	1998	三省堂
11	コンサイス日本地名事典	第5版	2007	三省堂
12	現代用語の基礎知識2000～2019【DVD-ROM版】	2019	2018	自由国民社
13	商品大辞典		1976	東洋経済新報社
14	現代商品大辞典 新商品版		1986	東洋経済新報社
15	広辞苑【DVD-ROM版】	第七版	2018	岩波書店
16	中日大辞典	第3版	2010	大修館書店
17	韓日辞典	改訂新版	2018	小学館
18	コンサイスカタカナ語辞典	第5版	2020	三省堂
19	英和商品名辞典		1990	研究社
20	中日辞典	第三版	2010	講談社
21	コンサイス日本人名事典	第5版	2009	三省堂
22	コンサイス外国人名事典	第3版	1999	三省堂
23	略語大辞典	第2版	2002	丸善
24	オックスフォード現代英英辞典	第10版	2020	旺文社
25	日本タレント名鑑(2024)		2024	VIPタイムズ社(著)
26	現代外国人名録 2024		2024	日外アソシエーツ[編]

調査対象文献リスト(1)

類別資料

通番	区分	類資料	版表示	発行年	出版元
1	1	JISハンドブックプラスチックⅠ	2023年版	2023	日本規格協会
2	1	JISハンドブックプラスチックⅡ	2023年版	2023	日本規格協会
3	1	ニューマテリアルハンドブック	初版	1993	昭晃堂
4	1	CD-ROM版マグローヒル科学技術用語大辞典	改訂第3版	2001	日刊工業新聞社
5	1	英和プラスチック工業辞典	5版	1989	工業調査会
6	1	化学大辞典	縮刷版	1989	東京化学同人
7	1	金属便覧	改訂6版	2000	丸善
8	1	材料名の事典	第2版	2005	アグネ技術センター
9	1	JISハンドブック(紙・パルプ)	2022年版	2022	日本規格協会
10	1	新・化学用語小辞典		1993	講談社
11	1	生化学辞典	第4版	2007	東京化学同人
12	1	生理・生化学用語辞典	縮刷学生版第1版	1985	化学同人
13	1	原色陶器大辞典		2000	淡交社
14	1	南山堂医学大辞典	20版	2015	南山堂
15	1	バイオサイエンス事典	新装版	2007	朝倉書店
16	1	肥料便覧	第6版	2008	農山漁村文化協会
17	1	標準化学用語辞典	第2版	2005	丸善
18	1	廣川 薬科学大辞典	第5版	2013	廣川書店
19	2	CD-ROM版マグローヒル科学技術用語大辞典	改訂第3版	2001	日刊工業新聞社
20	2	印刷事典	第五版	2002	印刷朝陽会
21	2	化学大辞典	縮刷版	1989	東京化学同人
22	2	金属便覧	改訂6版	2000	丸善
23	2	塗料用語辞典		1993	技報堂出版
24	2	生化学辞典	第4版	2007	東京化学同人
25	3	CD-ROM版マグローヒル科学技術用語大辞典	改訂第3版	2001	日刊工業新聞社
26	3	英和化粧品用語集	2版	2005	フレグランスジャーナル社
27	3	化学大辞典	縮刷版	1989	東京化学同人
28	3	日本化粧品成分表示名称事典	第3版	2013	日本化粧品工業連合会
29	3	化粧品事典		2003	丸善
30	3	JISハンドブック塗料	2023年版	2023	日本規格協会
31	3	生化学辞典	第4版	2007	東京化学同人
32	3	洗剤・洗浄百科事典	新装版	2007	朝倉書店
33	3	塗料用語辞典		1993	技報堂出版
34	3	新化粧品学	第2版	2001	南山堂
35	3	香りの総合事典		1998	日本香料協会
36	3	色の名前	六版	2001	角川書店
37	4	CD-ROM版マグローヒル科学技術用語大辞典	改訂第3版	2001	日刊工業新聞社
38	4	化学大辞典	縮刷版	1989	東京化学同人
39	4	生化学辞典	第4版	2007	東京化学同人
40	4	石油辞典	第2版	2005	丸善
41	5	GMP・ICH医薬用語事典	第3版	2013	じほう
42	5	健康・栄養食品事典	2008改訂新版	2008	東洋医学舎
43	5	ステッドマン医学大辞典	改訂第6版	2008	メジカルビュー社
44	5	CD-ROM版マグローヒル科学技術用語大辞典	改訂第3版	2001	日刊工業新聞社
45	5	医学英和大辞典	改訂第12版	2005	南山堂
46	5	化学大辞典	縮刷版	1989	東京化学同人
47	5	今日の治療薬	2023年版	2023	南江堂
48	5	新訂牧野新日本植物図鑑	初版		北隆館
49	5	和漢薬の事典	新装版	2009	朝倉書店
50	5	生化学辞典	第4版	2007	東京化学同人
51	5	薬効・薬理別 医薬品事典	平成16年8月版	2004	じほう
52	6	インテリアコーディネーター早引きプロ用語辞典		2010	ハウジングエージェンシー
53	6	CD-ROM版マグローヒル科学技術用語大辞典	改訂第3版	2001	日刊工業新聞社
54	6	図解 機械用語辞典	第4版	2005	日刊工業新聞社
55	6	家具の事典	初版	1986	朝倉書店
56	6	機械用語大辞典(コンパクト版)		2000	日刊工業新聞社
57	6	建築現場実用語辞典	改訂版	2006	井上書院
58	6	建築大辞典	第2版普及版	1993	彰国社
59	6	科学技術略語大辞典		2003	日外アソシエーツ
60	6	図説建築用語事典	新版	2005	実教出版
61	6	JIS鉄鋼材料入門	第3版	1978	大河出版
62	6	包装実務ハンドブック		2001	日刊工業新聞社
63	7	日英中自動車用語辞典		2011	自動車技術会

調査対象文献リスト(1)

類別資料

通番	区分	類資料	版表示	発行年	出版元
64	7	CD-ROM版マグロー・ヒル科学技術用語大辞典	改訂第3版	2001	日刊工業新聞社
65	7	ヨット、モーターボート用語辞典		2005	舵社
66	7	印刷事典	第五版	2002	印刷朝陽会
67	7	科学技術英和大辞典	第2版	2004	オーム社
68	7	機械工学用語辞典	1版	2004	理工学社
69	7	機械用語大辞典(コンパクト版)		2000	日刊工業新聞社
70	7	建築大辞典	第2版普及版	1993	彰国社
71	7	三訂版自動車メカニズム図鑑	三訂版	1994	グランプリ出版
72	7	科学技術略語大辞典		2003	日外アソシエーツ
73	7	新版電気用語辞典		1982	コロナ社
74	7	図解土木用語辞典	第2版	1988	日刊工業新聞社
75	7	料理道具の便利帳—腕前がぐっと上がる		2009	大泉書店
76	8	CD-ROM版マグロー・ヒル科学技術用語大辞典	改訂第3版	2001	日刊工業新聞社
77	8	科学技術英和大辞典	第2版	2004	オーム社
78	8	機械用語大辞典(コンパクト版)		2000	日刊工業新聞社
79	8	建築大辞典	第2版普及版	1993	彰国社
80	8	科学技術略語大辞典		2003	日外アソシエーツ
81	8	学校体育用語辞典		1988	大修館書店
82	9	わかりやすいオーディオの基礎知識		2001	オーム社
83	9	CD-ROM版マグロー・ヒル科学技術用語大辞典	改訂第3版	2001	日刊工業新聞社
84	9	図解入門 よくわかる最新レンズの基本と仕組み	第3版	2020	秀和システム
85	9	科学技術英和大辞典	第2版	2004	オーム社
86	9	岩波理化学辞典	第5版	1998	岩波書店
87	9	機械用語大辞典(コンパクト版)		2000	日刊工業新聞社
88	9	最新 基本パソコン用語辞典〔第5版〕	第5版	2020	秀和システム
89	9	科学技術略語大辞典		2003	日外アソシエーツ
90	9	新訂標準音楽辞典 上・下	第2版	2015	音楽之友社
91	9	図説電気・電子用語事典	新版	2009	実教出版
92	9	図解 機械用語辞典	第4版	2005	日刊工業新聞社
93	9	測量用語辞典		1994	共立出版
94	9	通信ネットワーク用語事典	改定第5版	2007	秀和システム
95	9	情報通信技術・法令用語事典		2004	電気通信振興会
96	9	スマホ&タブレット用語事典	2014年版	2014	KADOKAWA
97	9	日経パソコンデジタル・IT用語事典		2012	日経BP社
98	10	ステッドマン医学大辞典	改訂第6版	2008	メジカルビュー社
99	10	バイオ・メディカル22万語 (CD版 専門用語対訳集 英和・和英)		2003	日外アソシエーツ
100	10	CD-ROM版マグロー・ヒル科学技術用語大辞典	改訂第3版	2001	日刊工業新聞社
101	10	医学英和大辞典	改訂第12版	2005	南山堂
102	10	医学略語辞典	改訂第4版	2011	金芳堂
103	10	医療機器の一般的名称とクラス分類 CD-ROM付		2006	薬事日報社
104	10	機械用語大辞典(コンパクト版)		2000	日刊工業新聞社
105	10	科学技術略語大辞典		2003	日外アソシエーツ
106	10	南山堂医学大辞典	20版	2015	南山堂
107	11	CD-ROM版マグロー・ヒル科学技術用語大辞典	改訂第3版	2001	日刊工業新聞社
108	11	実用インテリア辞典	新装版	2007	朝倉書店
109	11	科学技術英和大辞典	第2版	2004	オーム社
110	11	機械用語大辞典(コンパクト版)		2000	日刊工業新聞社
111	11	科学技術略語大辞典		2003	日外アソシエーツ
112	11	現代電力技術便覧		2007	オーム社
113	11	料理道具の便利帳—腕前がぐっと上がる		2009	大泉書店
114	12	大車林	第3版	2003	三栄書房
115	12	日英中自動車用語辞典		2011	自動車技術会
116	12	CD-ROM版マグロー・ヒル科学技術用語大辞典	改訂第3版	2001	日刊工業新聞社
117	12	ヨット、モーターボート用語辞典		2005	舵社
118	12	科学技術英和大辞典	第2版	2004	オーム社
119	12	増補二訂 自動車用語辞典	増補二訂	2016	グランプリ出版
120	12	機械用語大辞典(コンパクト版)		2000	日刊工業新聞社
121	12	三訂版自動車メカニズム図鑑	三訂版	1994	グランプリ出版
122	12	科学技術略語大辞典		2003	日外アソシエーツ
123	12	新版電気用語辞典		1982	コロナ社
124	12	自動車のメカニズム		2007	ナツメ社
125	13	CD-ROM版マグロー・ヒル科学技術用語大辞典	改訂第3版	2001	日刊工業新聞社
126	13	機械用語大辞典(コンパクト版)		2000	日刊工業新聞社

調査対象文献リスト(1)

類別資料

通番	区分	類資料	版表示	発行年	出版元
127	14	服飾図鑑	改訂版	2010	文化出版局
128	14	一番役立つ インテリアコーディネーター早引きプロ用語辞典		2010	ハウジングエージェンシー
129	14	色の名前507	新版	2012	主婦の友社
130	14	縮刷版日本宗教事典	初版	1994	弘文堂
131	14	CD-ROM版マグロー・ヒル科学技術用語大辞典	改訂第3版	2001	日刊工業新聞社
132	14	英語図詳大辞典	第1版	1985	小学館
133	14	家具の事典	初版	1986	朝倉書店
134	14	金属便覧	改訂6版	2000	丸善
135	14	原色陶器大辞典		2000	淡交社
136	14	材料名の事典	第2版	2005	アグネ技術センター
137	14	図解服飾用語事典	増補新版	2003	杉野学園ドレスメーカー学院出版局
138	14	新靴の商品知識	改訂22版		エフ ワークス
139	14	新服飾事典(田中千代)	新訂版	1998	同文書院
140	14	ジュエリー用語事典		2007	社団法人日本ジュエリー協会
141	14	新ファッションビジネス基礎用語辞典(増補改訂版)		2000	チャネラー
142	14	世界の一流品大図鑑'10〜'11年版		2010	講談社
143	14	ファッション辞典		2000	文化出版局
144	15	JIS工業用語大辞典	第5版	2001	日本規格協会
145	15	実用コンピュータ用語辞典		1995	日刊工業新聞社
146	15	CD-ROM版マグロー・ヒル科学技術用語大辞典	改訂第3版	2001	日刊工業新聞社
147	15	英語図詳大辞典	第1版	1985	小学館
148	15	英和・和英機械用語図解辞典	第2版	1985	日刊工業新聞社
149	15	科学技術英和大辞典	第2版	1905/6/26	オーム社
150	15	機械工学便覧α.基礎編 合本	新版	2007	日本機械学会
151	15	機械工学便覧β.デザイン編 合本		2008	日本機械学会
152	15	科学技術略語大辞典		2003	日外アソシエーツ
153	15	新訂標準音楽辞典 上・下	第2版	2015	音楽之友社
154	15	シンセサイザーがわかる本〜予備知識から歴史、方式、音の作り方まで		2011	スタイルノート
155	16	BOOK PAGE 本の年鑑	2023年版	2023	日外アソシエーツ
156	16	DVD&ビデオソフト総カタログ 2006年版		2005	音楽出版社
157	16	インテリアコーディネーター早引きプロ用語辞典		2010	ハウジングエージェンシー
158	16	実用コンピュータ用語辞典		1995	日刊工業新聞社
159	16	教育学用語辞典	第4版	2010	学文社
160	16	CD-ROM版マグロー・ヒル科学技術用語大辞典	改訂第3版	2001	日刊工業新聞社
161	16	印刷事典	第五版	2002	印刷朝陽会
162	16	英和・和英機械用語図解辞典	第2版	1985	日刊工業新聞社
163	16	科学技術英和大辞典	第2版	2004	オーム社
164	16	岩波情報科学辞典		1990	岩波書店
165	16	機械工学便覧α.基礎編 合本	新版	2007	日本機械学会
166	16	機械工学便覧β.デザイン編 合本		2008	日本機械学会
167	16	機械工学用語辞典	1版	2004	理工学社
168	16	雑誌・新聞総かたろぐ	2019年版	2019	メディア・リサーチ・センター
169	16	出版年鑑2018		2018	出版ニュース社
170	16	科学技術略語大辞典		2003	日外アソシエーツ
171	16	包装実務ハンドブック		2001	日刊工業新聞社
172	17	JISハンドブックゴム I	2015年版	2015	日本規格協会
173	17	JISハンドブックゴム II	2015年版	2015	日本規格協会
174	17	JISハンドブックプラスチック I	2022年版	2022	日本規格協会
175	17	JISハンドブックプラスチック II	2022年版	2022	日本規格協会
176	17	JISハンドブック機械要素	2023年版	2023	日本規格協会
177	17	プラスチック読本	第22版	2019	プラスチック・エージ
178	17	CD-ROM版マグロー・ヒル科学技術用語大辞典	改訂第3版	2001	日刊工業新聞社
179	17	英和・和英機械用語図解辞典	第2版	1985	日刊工業新聞社
180	17	科学技術英和大辞典	第2版	2004	オーム社
181	17	機械用語大辞典(コンパクト版)		2000	日刊工業新聞社
182	17	金属便覧	改訂6版	2000	丸善
183	17	材料名の事典	第2版	2005	アグネ技術センター
184	17	科学技術略語大辞典		2003	日外アソシエーツ
185	17	新版電気用語辞典		1982	コロナ社
186	17	包装実務ハンドブック		2001	日刊工業新聞社
187	18	新 かばん・バッグの商品知識	改訂第10版	2007	エフワークス
188	18	新・実用服飾用語辞典		2000	文化出版局

調査対象文献リスト(1)

類別資料

通番	区分	類資料	版表示	発行年	出版元
189	18	新服飾事典(田中千代)	新訂版	1998	同文書院
190	18	包装実務ハンドブック		2001	日刊工業新聞社
191	18	ファッション企業・ブランドガイド2015/16年版		2013	織研新聞社
192	19	インテリアデザイン辞典	初版	1981	朝倉書店
193	19	一番役立つ インテリアコーディネーター早引きプロ用語辞典		2010	ハウジングエージェンシー
194	19	CD-ROM版マグロー・ヒル科学技術用語大辞典	改訂第3版	2001	日刊工業新聞社
195	19	図解 機械用語辞典	第4版	2005	日刊工業新聞社
196	19	化学大辞典	縮刷版	1989	東京化学同人
197	19	機械用語大辞典(コンパクト版)		2000	日刊工業新聞社
198	19	建築現場実用語辞典	改訂版	2006	井上書院
199	19	建築大辞典	第2版普及版	1993	彰国社
200	19	建築材料	第四版	2010	市ヶ谷出版社
201	19	材料名の事典	第2版	2005	アグネ技術センター
202	19	科学技術略語大辞典		2003	日外アソシエーツ
203	19	図説建築用語事典	新版	2005	実教出版
204	19	生化学辞典	第4版	2007	東京化学同人
205	20	JISハンドブック機械要素	2022年版	2022	日本規格協会
206	20	インテリアデザイン辞典	初版	1981	朝倉書店
207	20	一番役立つ インテリアコーディネーター早引きプロ用語辞典		2010	ハウジングエージェンシー
208	20	インテリア学辞典	第1版	1995	彰国社
209	20	CD-ROM版マグロー・ヒル科学技術用語大辞典	改訂第3版	2001	日刊工業新聞社
210	20	英和・和英機械用語図解辞典	第2版	1985	日刊工業新聞社
211	20	家具の事典	初版	1986	朝倉書店
212	20	木材切削加工用語辞典		1993	文永堂出版
213	20	科学技術英和大辞典	第2版	2004	オーム社
214	20	岩波仏教辞典	二版	2002	岩波書店
215	20	機械用語大辞典(コンパクト版)		2000	日刊工業新聞社
216	20	建築大辞典	第2版普及版	1993	彰国社
217	20	原色陶器大辞典		2000	淡交社
218	20	科学技術略語大辞典		2003	日外アソシエーツ
219	20	学校体育用語辞典		1988	大修館書店
220	20	新服飾事典(田中千代)	新訂版	1998	同文書院
221	20	包装実務ハンドブック		2001	日刊工業新聞社
222	21	CD-ROM版マグロー・ヒル科学技術用語大辞典	改訂第3版	2001	日刊工業新聞社
223	21	原色陶器大辞典		2000	淡交社
224	21	材料名の事典	第2版	2005	アグネ技術センター
225	21	新靴の商品知識	改訂22版		エフ ワークス
226	21	日本宗教事典	縮刷版	1994	弘文堂
227	21	包装実務ハンドブック		2001	日刊工業新聞社
228	22	材料名の事典	第2版	2005	アグネ技術センター
229	22	新靴の商品知識	改訂22版		エフ ワークス
230	22	新服飾事典(田中千代)	新訂版	1998	同文書院
231	22	包装実務ハンドブック		2001	日刊工業新聞社
232	22	新しい繊維の知識		1994	鎌倉書房
233	23	繊維総合辞典	初版	2012	織研新聞社
234	23	新服飾事典(田中千代)	新訂版	1998	同文書院
235	24	インテリアデザイン辞典	初版	1981	朝倉書店
236	24	一番役立つ インテリアコーディネーター早引きプロ用語辞典		2010	ハウジングエージェンシー
237	24	繊維総合辞典	初版	2002	織研新聞社
238	24	岩波仏教辞典	二版	2002	岩波書店
239	24	材料名の事典	第2版	2005	アグネ技術センター
240	24	新服飾事典(田中千代)	新訂版	1998	同文書院
241	25	きもの文様図鑑—明治・大正・昭和に見る		2005	平凡社
242	25	繊維総合辞典	初版	2012	織研新聞社
243	25	図解服飾用語事典	増補新版	2003	杉野学園ドレスメーカー学院出版局
244	25	新靴の商品知識	改訂22版		エフ ワークス
245	25	学校体育用語辞典		1988	大修館書店
246	25	新服飾事典(田中千代)	新訂版	1998	同文書院
247	25	ファッション企業・ブランドガイド2015/16年版		2013	織研新聞社
248	26	繊維総合辞典	初版	2012	織研新聞社
249	26	岩波仏教辞典	二版	2002	岩波書店

調査対象文献リスト(1)

類別資料

通番	区分	類資料	版表示	発行年	出版元
250	26	新靴の商品知識	改訂22版		エフ ワークス
251	26	新服飾事典(田中千代)	新訂版	1998	同文書院
252	27	一番役立つ インテリアコーディネーター早引きプロ用語辞典		2010	ハウジングエージェンシー
253	27	インテリア学辞典	第1版	1995	彰国社
254	27	木材切削加工用語辞典		1993	文永堂出版
255	27	建築大辞典	第2版普及版	1993	彰国社
256	27	原色陶器大辞典		2000	淡交社
257	27	科学技術略語大辞典		2003	日外アソシエーツ
258	27	学校体育用語辞典		1988	大修館書店
259	27	新服飾事典(田中千代)	新訂版	1998	同文書院
260	28	スポーツ用語辞典		2011	三修社
261	28	英語図詳大辞典	第1版	1985	小学館
262	28	英和・和英機械用語図解辞典	第2版	1985	日刊工業新聞社
263	28	ルアーフィッシング入門		1998	地球丸
264	28	機械工学用語辞典	1版	2004	理工学社
265	28	学校体育用語辞典		1998	大修館書店
266	28	新服飾事典(田中千代)	新訂版	1998	同文書院
267	28	日本人形玩具大辞典		2019	東京堂出版
268	29	イタリア料理用語辞典		1992	白水社
269	29	チーズ図鑑		2001	文藝春秋
270	29	加工食品・冷凍食品(新食品事典9)		1999	真珠書院
271	29	果物・種実(新・食品事典6)		1991	真珠書院
272	29	菓子(新・食品事典10)		1991	真珠書院
273	29	総合 調理用語辞典		2014	全国調理師養成施設協会
274	29	丸善食品総合辞典		1998	丸善
275	29	魚Ⅰ(新・食品事典3)		1991	真珠書院
276	29	魚Ⅱ(新・食品事典4)		1991	真珠書院
277	29	健康・栄養食品事典	2008改訂新版	2008	東洋医学舎
278	29	食品知識ミニブックスシリーズ チーズ入門	改訂4版	2017	日本食糧新聞社
279	29	新フランス料理用語辞典		2009	白水社
280	29	新版 食材図典 生鮮食材編	新版	2003	小学館
281	29	新版 酪農用語解説	第2版	2011	デーリィ・ジャパン社
282	29	漬け物(新・食品事典8)		1991	真珠書院
283	29	肉・乳・卵(新食品事典2)		1999	真珠書院
284	29	ナチュラルメディスン・データベース 健康食品・サプリメント[成分]のすべて	第7版	2022	同文書院
285	29	料理材料大図鑑 Marche マルシェ	完全改訂版	2015	講談社
286	29	料理用語(新・食品事典13)		1994	真珠書院
287	30	イタリア料理用語辞典		1992	白水社
288	30	化学大辞典	縮刷版	1989	東京化学同人
289	30	加工食品・冷凍食品(新食品事典9)		1999	真珠書院
290	30	菓子(新・食品事典10)		1991	真珠書院
291	30	改訂調理用語辞典	改訂版	1998	全国調理師養成施設協会
292	30	丸善食品総合辞典		1998	丸善
293	30	健康・栄養食品事典	2008改訂新版	2008	東洋医学舎
294	30	最新香料の事典	初版	2000	朝倉書店
295	30	新フランス料理用語辞典		2009	白水社
296	30	新版 食材図典 生鮮食材編	新版	2003	小学館
297	30	生化学辞典	第4版	2007	東京化学同人
298	30	肉・乳・卵(新食品事典2)		1999	真珠書院
299	30	洋菓用語辞典 仏英独=和		1989	白水社
300	30	料理材料大図鑑 Marche マルシェ	完全改訂版	2015	講談社
301	30	料理用語(新・食品事典13)		1994	真珠書院
302	31	食べられる野生植物大事典		2007	柏書房
303	31	野菜品種名鑑	2023年版	2023	日本種苗協会
304	31	果物・種実(新・食品事典6)		1991	真珠書院
305	31	丸善食品総合辞典		1998	丸善
306	31	魚Ⅰ(新・食品事典3)		1991	真珠書院
307	31	魚Ⅱ(新・食品事典4)		1991	真珠書院
308	31	新編 飼料ハンドブック	第3版	2018	日本科学飼料協会
309	31	新版 食材図典 生鮮食材編	新版	2003	小学館
310	31	食材クッキング事典—素材 de 料理	改訂新版	2001	学習研究社
311	31	新牧野日本植物図鑑		2008	北隆館

調査対象文献リスト(1)

類別資料

通番	区分	類資料	版表示	発行年	出版元
312	31	料理用語(新・食品事典13)		1994	真珠書院
313	32	外資系企業総覧	2023年版	2023	東洋経済新報社
314	32	丸善食品総合辞典		1998	丸善
315	32	健康・栄養食品事典	2008改訂新版	2008	東洋医学舎
316	32	酒(新・食品事典12)		1992	真珠書院
317	32	新版 食材図典 生鮮食材編	新版	2003	小学館
318	32	世界の名酒事典	2019年版	2018	講談社
319	32	世界ビール大百科	初版	1997	大修館書店
320	32	肉・乳・卵(新食品事典2)		1999	真珠書院
321	32	薬草	初版	2010	山と溪谷社
322	32	料理用語(新・食品事典13)		1994	真珠書院
323	33	4条1項17号リスト			特許庁より貸与
324	33	果物・種実(新・食品事典6)		1991	真珠書院
325	33	ワインの事典	新版	2010	柴田書店
326	33	外資系企業総覧	2022年版	2022	東洋経済新聞社
327	33	丸善食品総合辞典		1998	丸善
328	33	酒(新・食品事典12)		1992	真珠書院
329	33	新版 食材図典 生鮮食材編	新版	2003	小学館
330	33	世界の名酒事典	2019年版	2018	講談社
331	33	日本の名酒事典	完全版	2010	講談社
332	33	薬草	初版	2010	山と溪谷社
333	33	料理用語(新・食品事典13)		1994	真珠書院
334	34	服飾図鑑	改訂版	2010	文化出版局
335	34	たばこの事典		2009	たばこ総合研究センター
336	34	たばこに続く道—たばこ 文化 人生		1992	有斐閣
337	34	CD-ROM版マグロー・ヒル科学技術用語大辞典	改訂第3版	2001	日刊工業新聞社
338	34	英語図詳大辞典	第1版	1985	小学館
339	34	JISハンドブック〈紙・パルプ〉	2022年版	2022	日本規格協会
340	35	有斐閣経済辞典	第5版	2013	有斐閣
341	35	マーケティング・コミュニケーション大辞典		2006	宣伝会議
342	35	会計用語辞典	第6版	2006	日本経済新聞社
343	35	外資系企業総覧	2022年版	2022	東洋経済新聞社
344	35	経営用語辞典	第5版	2006	日本経済新聞社
345	35	広告用語辞典	第4版	2005	日本経済新聞社
346	35	商業用語事典		2006	商業界
347	35	日本スーパー名鑑 2020年版	2020年版	2019	商業界
348	35	貿易用語辞典	改訂第3版	2019	白桃書房
349	35	基本流通用語辞典	改訂版	2007	白桃書房
350	35	小売業用語辞典	第9版	2007	日本ホームセンター研究所
351	36	パロンズ金融用語辞典	第7版	2009	日経BP社
352	36	有斐閣経済辞典	第5版	2013	有斐閣
353	36	証券用語辞典	第五版	2010	銀行研修社
354	36	不動産取引用語辞典	8訂版	2009	住宅新報社
355	36	英和・和英 金融・証券・保険用語辞典	第3版	2004	WAVE出版
356	36	金融時事用語集	2023年版	2023	金融ジャーナル社
357	37	英語図詳大辞典	第1版	1985	小学館
358	37	建築現場実用語辞典	改訂版	2006	井上書院
359	37	建築施工単価	2023年秋号	2023	経済調査会
360	37	建築大辞典	第2版普及版	1993	彰国社
361	38	岩波情報科学辞典		1990	岩波書店
362	38	情報技術用語大事典	第1版	2001	オーム社
363	38	通信ネットワーク用語事典	改定第5版	2007	秀和システム
364	38	日経パソコン用語事典	2012年版	2012	日経BP社
365	39	国際物流用語事典	改訂第6版	2021	オーシャンコマース
366	40	印刷事典	第五版	2002	印刷朝陽会
367	41	2010年受験用全国短大受験年鑑		2010	旺文社
368	41	実用コンピュータ用語辞典		1995	日刊工業新聞社
369	41	教育学用語辞典	第4版改訂版	2010	学文社
370	41	学校体育用語辞典		1988	大修館書店
371	41	全国大学案内〈2013年版〉	2013年版	2012	梧桐書院
372	42	GMP・ICH医薬用語事典	第3版	2013	じほう
373	42	インテリアデザイン辞典	初版	1981	朝倉書店
374	42	コンピュータ&情報通信用語事典	第1版	2001	オーム社

調査対象文献リスト(1)

類別資料

通番	区分	類資料	版表示	発行年	出版元
375	42	CD-ROM版マグロー・ヒル科学技術用語大辞典	改訂第3版	2001	日刊工業新聞社
376	42	医療機器の一般的名称とクラス分類 CD-ROM付		2006	薬事日報社
377	42	化粧品事典		2003	丸善
378	42	岩波情報科学辞典		1990	岩波書店
379	42	健康・栄養食品事典	2008改訂新版	2008	東洋医学舎
380	42	建築大辞典	第2版普及版	1993	彰国社
381	42	日本歯科医学会学術用語集	第2版	2018	医歯薬出版
382	42	漢方用語大辞典		1984	燎原
383	42	日本食品大事典	第2版	2022	医歯薬出版
384	42	薬効・薬理別 医薬品事典	平成16年8月版	2004	じほう
385	42	南山堂医学大辞典	20版	2015	南山堂
386	42	GMP・ICH医薬用語事典	2012年版	2012	日経BP社
387	43	イタリア料理用語辞典		1992	白水社
388	43	インテリアデザイン辞典	初版	1981	朝倉書店
389	43	健康・栄養食品事典	2008改訂新版	2008	東洋医学舎
390	43	CD-ROM版マグロー・ヒル科学技術用語大辞典	改訂第3版	2001	日刊工業新聞社
391	43	新・食品事典〈11〉水・飲料		1992	真珠書院
392	43	家具の事典	初版	1986	朝倉書店
393	43	改訂調理用語辞典	改訂版	1998	全国調理師養成施設協会
394	43	新フランス料理用語辞典		2009	白水社
395	43	新版 食材図典 生鮮食材編	新版	2003	小学館
396	43	食材図典Ⅱ 加工食材篇		2001	小学館
397	43	食材図典Ⅲ 地産食材篇		2008	小学館
398	43	4条1項17号リスト			特許庁より貸与
399	43	新・食品事典〈14〉料理器具		1999	真珠書院
400	43	世界の名酒事典	2019年版	2018	講談社
401	43	菓子の事典		2000	朝倉書店
402	44	GMP・ICH医薬用語事典	第3版	2013	じほう
403	44	CD-ROM版マグロー・ヒル科学技術用語大辞典	改訂第3版	2001	日刊工業新聞社
404	44	医療機器の一般的名称とクラス分類 CD-ROM付		2006	薬事日報社
405	44	化粧品事典		2003	丸善
406	44	健康・栄養食品事典	2008改訂新版	2006	東洋医学舎
407	44	日本歯科医学会学術用語集	第2版	2018	医歯薬出版
408	44	漢方用語大辞典		1984	燎原
409	44	日本食品大事典	第2版	2022	医歯薬出版
410	44	薬効・薬理別 医薬品事典	平成16年8月版	2004	じほう
411	44	南山堂医学大辞典	20版	2015	南山堂
412	44	野菜園芸ハンドブック	新編	2001	養賢堂
413	45	CD-ROM版マグロー・ヒル科学技術用語大辞典	改訂第3版	2001	日刊工業新聞社
414	45	岩波仏教辞典	二版	2002	岩波書店
415	45	雑誌・新聞総かたろぐ	2019年版	2019	メディア・リサーチ・センター
416	45	日本宗教事典	縮刷版	1994	弘文堂
417	45	GMP・ICH医薬用語事典	第3版	2013	じほう
418	45	医療機器の一般的名称とクラス分類 CD-ROM付		2006	薬事日報社
419	45	日本歯科医学会学術用語集	第2版	2018	医歯薬出版
420	45	漢方用語大辞典		1984	燎原
421	45	日本食品大事典	第2版	2022	医歯薬出版
422	45	薬効・薬理別 医薬品事典	平成16年8月版	2004	じほう
423	45	南山堂医学大辞典	20版	2015	南山堂

調査対象文献リスト(2)

小売等役務資料

小売共通資料

通番	図書名	版表示	発行年	出版元
1	広告用語辞典	第4版	2005	日本経済新聞社
2	貿易用語辞典	改訂第3版	2019	白桃書房
3	日本スーパー名鑑 2020年版	2020年版	2019	商業界
4	小売業用語辞典	第9版	2007	日本ホームセンター研究所
5	マーケティング・コミュニケーション大辞典		2006	宣伝会議
6	商業用語事典		2006	商業界

小売役務資料

通番	図書名	版表示	発行年	出版元
1	JIS工業用語大辞典	第5版	2001	日本規格協会
2	たばこの事典		2009	たばこ総合研究センター
3	インテリアコーディネーター早引きプロ用語辞典		2010	ハウジングエージェンシー
4	インテリア学辞典	第1版	1995	壁装材料協会/彰国社
5	菓子の事典		2000	朝倉書店
6	DVD&ビデオソフト総カタログ 2006年版		2005	音楽出版社
7	CD-ROM版マグロー・ヒル科学技術用語大辞典	改訂第3版	2001	日刊工業新聞社
8	医学英和大辞典	第12版	2005	南山堂
9	医学略語辞典	改訂第4版	2011	金芳堂
10	GMP・ICH医薬用語事典	第3版	2013	じほう
11	建築現場実用語辞典	改訂版	2006	井上書院
12	印刷事典	第五版	2002	印刷朝陽会
13	英和プラスチック工業辞典	5版	1989	工業調査会
14	英和化粧品用語集	2版	2005	フレグランスジャーナル社
15	科学技術英和大辞典 第2版	第2版	2004	オーム社
16	改訂 調理用語辞典	改訂版	1998	全国調理師養成施設協会
17	丸善食品総合辞典		1998	丸善
18	機械用語大辞典(コンパクト版)		2000	日刊工業新聞社
19	健康・栄養食品事典	2008改訂新版	2008	東洋医学舎
20	建築大辞典	第2版普及版	1993	彰国社
21	香りの総合事典	初版	1998	日本香料協会
22	最新 基本パソコン用語辞典〔第5版〕	第5版	2020	秀和システム
23	スポーツ用語辞典		2011	三修社
24	雑誌・新聞総かたろぐ	2018版	2018	メディア・リサーチ・センター
25	JISハンドブック〈紙・パルプ〉	2022年版	2022	日本規格協会
26	通信ネットワーク用語事典	第5版	2007	秀和システム
27	新服飾事典(田中千代)	新訂版	1998	同文書院
28	新靴の商品知識	改訂22版		エフ ワークス
29	日本歯科医学会学術用語集	第2版	2018	医歯薬出版
30	学校体育用語辞典		1988	大修館書店
31	新訂 標準音楽辞典 上・下	第2版	2015	音楽之友社
32	新版 食材図典 生鮮食材編	新版	2003	小学館
33	日英中自動車用語辞典		2011	自動車技術会
34	世界の一流品大図鑑10・11年版		2010	講談社
35	世界の名酒事典	2019年版	2018	講談社
36	石油辞典	第2版	2005	丸善
37	塗料用語辞典	1版	1993	技報堂出版
38	日本の名酒事典	完全版	2010	講談社
39	日本人形玩具大辞典		2019	東京堂出版
40	標準化学用語辞典	第2版	2005	丸善
41	包装実務ハンドブック		2001	日刊工業新聞社

商標審査前サーチレポート(商標の文字部に関する識別力等調査)

出願番号(片内整理番号)											商標登録を受けようとする商標												
—																							
担当審査室																							
商品及び役務の区分																							
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10														
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20														
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30														
31	32	33	34	35	36	37	38	39	40														
41	42	43	44	45																			
調査内容																							
調査対象文字											掲載状況		意味(共通資料)										
(1)											共通	有／無											
											類別	有／無											
(2)											共通	有／無											
											類別	有／無											
(3)											共通	有／無											
											類別	有／無											
(4)											共通	有／無											
											類別	有／無											
(5)											共通	有／無											
											類別	有／無											
全訳の対象文字											全訳												
作成日										校閲者										続葉		有／無	

商標審査前サーチレポート（商標の文字部に関する識別力等調査）

出願番号：○○○○－○○○○○○

文献名：オックスフォード現代英英辞典第○版

發行者：旺文社

発行年月日：〇〇〇〇

頁：○○○○

[illegible]

頁：○○○○

本文：○○

○○

○○

○○

頁：○○○○

[illegible]

商標審査前サーチレポートマニュアル

【はじめに】

商標審査前サーチレポート（商標の文字部に関する識別力等調査）作成事業を、請負先において効率的かつ効果的に行うために、以下について基本となるルールを定める。

- I．調査対象案件を選定するための基準
- II．調査対象案件の商標について調査対象文字を選定するための基準
- III．調査で用いる調査文献等を選定するための基準

請負先は、本マニュアルに基づいて、調査結果一式を作成することとなる。

なお、本マニュアルに該当しない事案については、庁担当者へ相談し、庁の指示に従うこと。

I. 調査対象案件を選定するための基準

【商標登録出願】

1. 特許庁から発注する商標登録出願のうち、文字のみからなる商標又は構成中に文字を含む商標の中から、識別力等の調査が必要な案件を本基準に従って選定する。

2. 年間の調査対象予定件数を考慮しつつ、必要性を考慮し、調査対象案件の選定を行う。

3. 出願された商標が、以下の項目に該当する場合は調査対象案件から除くこととする。

(1) 図形のみからなる商標（文字を含まない商標）

(2) 防護標章登録出願に係る標章

(3) 地域団体商標登録出願に係る商標

(4) 極めて簡単な商標で明らかに調査の必要がないと認められる商標

①アルファベット1文字又は2文字のみからなる商標

(例1) 商標「Z」

(例2)

商標「A a」

②数字のみからなる商標

(例1) 商標「4 5」

(例2) 商標「5 5 5」

③広く知られた地名のみからなる商標

(例1) 商標「銀座」

(例2) 商標「サンフランシスコ」

④アルファベット1文字又は2文字と数字の組み合わせからなる商標

(例1) 商標「F 5」

(例2) 商標「WA-7」

⑤ありふれた氏のみからなる商標

(例1) 商標「佐藤」

(例2) 商標「フジワラ」

(5) 誰もが知っている単純な既成語よりなる商標で指定商品（役務）との関係において明らかに調査の必要がないと認められる商標

(例1) 明らかに指定商品（役務）そのものを表示している文字のみからなる

商標（例：指定商品「菓子」・商標「菓子」）

（例２）単純な形容詞で明らかに指定商品（役務）の品質（質）を表す商標又はその形容詞と商品（役務）名との組み合わせからなる商標（例：指定商品「菓子」・商標「おいしい」又は商標「おいしい菓子」）

（例３）日常語であり、指定商品（役務）に関係なく、明らかに調査の必要がないと認められる商標（例：商標「こんにちは」「ありがとう」等）

（６）中国からの出願のうち、標準文字の商標及び、欧文字のみで構成され、既成語又はその組合せではないことが明らかな商標（ピンイン表記と思われるものを含む。）

（例１）商標「OCTERR」

（例２）商標「U g a z u i s i」

（例３）商標「z i u r e u n t」

（７）複数の案件において、指定商品（役務）及び商標の構成文字が同一であり、図形の有無、書体の違い等において相違するだけで、調査結果の重複が想定される場合（いずれか一つの案件を調査対象案件として選定すれば足りる場合。）

（８）出願料金の納付が見込めない特定出願人による商標登録出願に係る商標

（９）その他、調査になじまないと認められる商標

判断に迷った場合は、商標課担当者に問い合わせ、指示に従うこと。

【国際商標登録出願（指定国官庁）】

１．国際商標登録出願（指定国官庁）については、原則として全件を調査対象案件とするが、以下の項目に該当する案件は調査対象案件から除くこととする。

（１）図形のみからなる商標（文字を含まない商標）

（２）地域団体商標登録出願に係る商標

（３）極めて簡単な商標で明らかに調査の必要がないと認められる商標

①アルファベット１文字又は２文字のみからなる商標

（例１）商標「Z」

（例２）商標「A a」

②数字のみからなる商標

（例１）商標「４５」

（例２）商標「５５５」

③広く知られた地名のみからなる商標

（例１）商標「H a w a i i」

(例2) 商標「L o n d o n」

(4) 明らかに指定商品（役務）そのものを表示している文字のみからなる商標（例：指定商品 第16類「books」・商標「Books」）

(5) 中国からの出願のうち、欧文字のみで構成され、既成語又はその組合せではないことが明らかな商標（ピンイン表記と思われるものを含む。）

(例1) 商標「O C T E R R」

(例2) 商標「U g a z u i s i」

(例3) 商標「z i u r e u n t」

(6) 複数の案件において、指定商品（役務）及び商標の構成文字が同一であり、図形の有無、書体の違い等において相違するだけで、調査結果の重複が想定される場合（いずれか一つの案件を調査対象案件として選定すれば足りる場合。）

(7) 国際登録の名義人の変更に伴う国際商標登録出願等の分割新出願に係る商標

(8) その他、調査になじまないと認められる商標

判断に迷った場合は、商標課担当者に問い合わせ、指示に従うこと。

Ⅱ．調査対象案件の商標について調査対象文字を選定するための基準

1. I. で調査対象に選定された商標登録出願及び国際商標登録出願の商標について、その構成・態様及び指定商品（役務）との関係から、調査対象文字を選定して調査を行う。

2. 平易な文字についての調査に関する過度の調査結果一式や、調査対象文字の選定方法の誤りによる調査不足・遺漏等は、審査に与える影響が大きく、調査結果一式の品質を下げるものであるから、望ましくない。

3. 調査対象文字の選定は、以下の基準に従うこととする。

(1) 全ての調査対象案件の商標について、商標構成中の文字部分が一連で表示されている場合は、該文字を必ず調査対象文字として選定する。

(2) 構成中の文字部分が、独立した成語あるいは単語によって構成されていると認識される場合には、独立した成語あるいは単語ごとに分断して、それぞれを調査対象文字として選定する。

(例1) 商標「鶴亀 万寿」

【選定例】「鶴亀」「万寿」

(例2) 商標「パインタイガー」

【選定例】「パイン」「タイガー」

(3) 複数の段・行で構成されている商標は、それぞれの段又は行の文字毎に調査対象文字として選定する。

(例1) 商標「 あいうえお

カキクケコ 」

【選定例】「あいうえお」「カキクケコ」

(例2) 商標「 銀 河

紀 行 」

【選定例】「銀河」「紀行」

(4) 縦書き、横書き、斜書き等が混在して表されている商標は、書き方・書体等に則して分断し、それぞれの文字を調査対象文字として選定する。

(例1) 商標「 U L T A R A

C

E

」

【選定例】「U L T A R A」「A C E」

(例2) 商標「 トレイン

ラ

ベ

ル 」

＊（「ト」の文字が重なって表示されている場合）

【選定例】「トレイン」「トラベル」「レイン」「ラベル」

(5) 構成中に「スペース」「ハイフン（－）」「カンマ（,）」等の記号を有する商標は、それらの記号の位置で分断し、それぞれの文字を調査対象文字として選定する。

(例1) 商標「B I G B A B Y」

【選定例】「B I G」「B A B Y」

(例2) 商標「A B C－D E F」

【選定例】「A B C」「D E F」

(6) 複数の文字部分が著しく離れた構成よりなる商標は、離れたそれぞれの文字を調査対象文字として選定する。

(例1) 商標「ポケット

ハイキング」

【選定例】「ポケット」「ハイキング」

(例2) 商標「 天使

(図形)

ハート 」

【選定例】「天使」「ハート」

(7) 文字の大きさ、文字の種類、書体又は色彩が異なる文字からなる商標は、それらの相違により文字部分を分断し、それぞれの文字を調査対象文字として選定する。

(例1) 商標「S P E E D r a c e」

【選定例】「S P E E D」「r a c e」

(例2) 商標「スプリング フラワー」

【選定例】「スプリング」「フラワー」

(8) 欧文字と仮名文字が併記されている商標は、それぞれを調査対象文字として選定する。なお、仮名文字が欧文字の読みを特定していると思われる場合も同様とする。

(例1) 商標「 ステファニー

S T E F A N Y 」

【選定例】「ステファニー」「S T E F A N Y」

(例2) 商標「 ヴェルサイユ

V e r s a i l l e s」

【選定例】「ヴェルサイユ」「V e r s a i l l e s」

- (9) 明らかに「日本の地名・地域名」と思われる文字（例：日本，本州，四国，秋田県，著名な観光地名等）を含む商標は、原則として、その地名等を表す文字を独立して調査対象文字とはしないが、その地名等を除いた文字部分を調査対象文字とする。

(例1) 商標「京都 弥生」

【選定例】「弥生」

(例2) 商標「琵琶湖ハイキング」

【選定例】「ハイキング」

- (10) 「外国の地名」と思われる文字を含む商標は、その外国の地名及びその地名を除いた文字部分をも調査対象文字として選定する。

(例1) 商標「カリフォルニア ドリーム」

【選定例】「カリフォルニア」「ドリーム」

(例2) 商標「Kö l n ゲルマン」

【選定例】「Kö l n」「ゲルマン」

- (11) 商号及び業種名等の一部として普通に用いられる文字、例えば「商店」「商会」「屋」「家」「社」「堂」「舎」「洋行」「協会」「研究所」「製作所」「会」「研究会」「合名会社」「合資会社」「有限会社」「株式会社」「K.」「C o.」「C o., L t d」「L t d.」等は、これらを独立して調査対象文字とはしないが、上記文字を除いた文字部分は調査対象文字として選定する。

(例1) 商標「株式会社 オーガスト」

【選定例】「オーガスト」

(例2) 商標「SHIMANO L t d.」

【選定例】「SHIMANO」

- (12) 「The」「La」「in」「for」「and」等の外国語の定冠詞、前置詞、接続詞等と思われる文字及びその表音を含む商標は、原則としてそれらを独立して調査対象文字とはしないが、それらの語を除いた文字部分は調査対象文字として選定する。

(例1) 商標「The E n g l i s h」

【選定例】「E n g l i s h」

(例2) 商標「 ラ プチ

L a P E T I T 」

【選定例】「プチ」「P E T I T」

- (13) 指定商品（役務）の普通名称又は指定商品（役務）について慣用されている文字を含む商標は、普通名称の文字部分又は慣用されている文字部分を除いた文字部分を調査対象文字として選定する。

（例１）指定商品「チョコレート」・商標「アイアン チョコレート」

【選定例】「アイアン」

（例２）指定商品「清酒」・商標「橘正宗」

【選定例】「橘」

＊商標構成中「正宗」の文字は「清酒」を意味する慣用標章である。

- (14) 「〇〇&△△」「〇〇の△△」「〇〇or△△」等は、原則として全体一連のみを調査対象文字として選定する。

ただし、「〇〇」「△△」の部分が、造語あるいはあまり知られていない外国文字よりなる場合は、その文字部分も調査対象文字として選定する。

（例１）商標「S k y o r S e a」

【選定例】「S k y o r S e a」

（例２）商標「G l a n z & G i p f e l」

【選定例】「G l a n z & G i p f e l」「G l a n z」「G i p f e l」

- (15) 「〇〇〇グループ」「〇〇〇クラブ」等の構成からなる商標は、原則として全体として１つの名称を表すものとして、調査対象文字として選定する。

ただし、「〇〇〇」の部分が、造語あるいはあまり知られていない外国文字よりなる時は、その文字部分も調査対象文字として選定する。

（例１）商標「スプリンググループ」

【選定例】「スプリンググループ」

（例２）商標「L i c h t C l u b」

【選定例】「L i c h t C l u b」「L i c h t」

- (16) 愛称等に付される「君」「ちゃん」「さん」等の文字を含む構成よりなる商標は、原則としてその部分を除いた文字部分を調査対象文字として選定する。

（例１）商標「マドプロ君」

【選定例】「マドプロ」

（例２）商標「さっちゃん」

【選定例】「さっちゃん」

＊「さっ」の文字を調査対象文字として選定しない。

- (17) アルファベット１文字や数字のみは、原則として調査対象文字として選定しない。

(例1) 商標「A」

【選定例】 → 選定しない。

(例2) 商標「シックス」

【選定例】「シックス」

* 「シックス」の文字が数字「6」の表音「シックス」だけではなく、
人名「Siks」や「sixth」の可能性もあるため。

- (18) 明らかに色彩表示と思われる文字（例：黒，シロ，Red，イエロー，等）は、これのみを独立して調査対象文字とはしないが、それらの語を除いた文字は調査対象文字として選定する。特に、色彩が重要な要素となる商品（化粧品、被服等）を指定商品とする商標は、色彩表示を除いた文字を調査対象文字として選定すること。

(例1) 指定商品「被服」・商標「イエローポエム」

【選定例】「ポエム」

(例2) 指定商品「化粧品」・商標「レッドカード」

【選定例】「カード」

- (19) 誰もが知っている日常語であり、指定商品（役務）との特別な関係がないと認められる文字は、独立して調査対象文字として選定しない。

(例1) 商標「ありがとう」

【選定例】 → 選定しない。

(例2) 商標「こんにちは シャンゼリゼ」

【選定例】「シャンゼリゼ」

- (20) 指定商品（役務）との関係において、明らかに品質、原材料等を表す文字又は役務の提供の場所、質等を表す文字を含む商標は、原則としてその部分を独立して調査対象文字とはしないが、それらの文字を除いた文字部分は調査対象文字として選定する。

(例1) 指定商品「被服」・商標「WOOL SPEED」

【選定例】「SPEED」

(例2) 指定役務「飲食物の提供」・商標「高級料理 マドプロ」

【選定例】「マドプロ」

- (21) 文字商標が複数の成語から構成されていると認められる場合は、それぞれの成語も独立して調査対象文字として選定する。

(例1) 商標「サマーハイキング」

【選定例】「サマーハイキング」「サマー」「ハイキング」

(例2) 商標「商標サーチレポート」

【選定例】「商標サーチレポート」「商標」「サーチ」「レポート」

- (22) 商標構成中の一部に成語が含まれていると認められる場合は、その成語及びそれを除いた文字部分も調査対象文字として選定する。
- (例 1) 指定商品「日本酒」・商標「純米大吟醸 マドプロ」
【選定例】「純米大吟醸 マドプロ」「純米大吟醸」「マドプロ」
- (例 2) 指定商品「日本酒」・商標「特別仕込 マドプロ 地酒」
【選定例】「特別仕込 マドプロ 地酒」「特別仕込」「マドプロ」「地酒」
- (23) 商標の付記的部分であって明らかに商品の識別標識として機能しない文字は、調査対象文字として選定しない。
- (例 1) 指定商品「薬剤」・商標「内容量 100mg」
【選定例】 → 選定しない。
- (例 2) 指定商品「薬剤」・商標「本商品は子供の手が届かない場所で保管してください」
【選定例】 → 選定しない。
- (24) 広く一般に知られている著名な商標を含む商標は、その著名な商標及びそれを除いた文字部分それぞれを調査対象文字として選定する。
- (例 1) 商標「(※※著名商標※※) ABC」
【選定例】「(※※著名商標※※)」「ABC」
- (例 2) 商標「XYZ (※※著名商標※※) ABC」
【選定例】「XYZ」「(※※著名商標※※)」「ABC」

Ⅲ. 調査で用いる調査文献等を選定するための基準

1. Ⅱ. で抽出した各調査対象文字について、「調査対象文献リスト」に掲載の資料から真に有効と思われるものを選び、調査を行う。

2. 「調査対象文献リスト」に掲載する資料は、以下のとおり。

- (1) 「共通資料」
- (2) 「類別資料」
- (3) 「小売等役務資料」(小売共通図書及び小売分野別図書)

- (1) 「共通資料」(別紙3-3 項番1及び2)

原則全ての調査対象文字について調査する資料である。当該資料は、庁から請負先に貸与する。

- (2) 「共通資料」(別紙3-1 項番3以降)

全ての調査対象文字について調査すべき一般的辞書、事典等である。どの資料を調査資料とするかは、原則、調査対象文字の構成・態様によるところ、以下の基準にしたがって調査資料を選定する。

ただし、「外国地名レファレンス事典」は、調査対象文字の構成・態様に関わらず、調査対象文字がアルファベットで表記されている場合はアルファベットで、それ以外の文字で表記されている場合は調査対象文字から生じる読み仮名で調査すること。

① 調査対象文字が日本語以外の言語である場合、どの国の言語であるかを判断し、その言語に応じた調査資料を選定する。(例：英語であれば英和辞典、仏語であれば仏和辞典、スペイン語であれば西和辞典) なお、どの言語であるかを判断するにあたっては、出願人の国籍も参考とする。

② 調査対象文字が平仮名又は片仮名であり、外国語の表音を表していると思われる場合は、日本語に応じた資料のほか、「コンサイスカタカナ語辞典」も調査資料として選定する。加えて、該表音から外国語の綴りを導きだし、その推測される言語に応じた調査資料を選定する。

③ 調査対象文字が漢字である場合は、日本語に応じた資料のほか、中国語に応じた資料も調査資料として選定する。

④ 繊維の産業分野に関する出願は、ファッション関連の商品が多く、ヨーロッパの影響も受けやすい点を考慮して、調査対象文字のうち明らかな造語である場合を除いて、原則として「現代スペイン語辞典」「新伊和辞典」も調査資料として選定する。

⑤ 国際商標登録出願の場合は、調査対象文字が明らかにアルファベットでない文字で表記されている場合を除き、原則として「オックスフォード現代英英辞典」を調査資料として選定する。

⑥ その他、商標の構成及び指定商品（役務）との関係を基に、必要に応じて当該リストの中から審査に有効と思われる資料を調査資料として選定する。

（３）「類別資料」

調査対象案件の区分及び指定商品（役務）に応じて調査すべき専門的図書である。調査資料とするか否かは調査対象文字の構成・態様及び指定商品（役務）によるところ、以下の基準にしたがって調査資料を選定する。

商標の構成及び指定商品（役務）との関係を基に、指定商品（役務）の区分に応じた「類別資料」の中から、審査に有効と思われる資料を調査資料として選定する。（例：指定商品が「菓子」であれば、「類別資料」の中から「菓子」と関連の深い図書を選定する。）

（４）「小売等役務資料」（「小売共通図書」及び「小売分野別図書」）

第３５類「〇〇の小売又は卸売の業務において行われる顧客に対する便益の提供」（以下「小売等役務」という。）を指定役務とする案件については、「類別資料」中の第３５類に関する資料の調査とは別に、「小売等役務資料」から、次の基準に従って調査資料を選定する。

a. 「小売共通図書」

原則として、小売等役務を指定役務に含む案件について、全件、調査資料とする。

b. 「小売分野別図書」

上記 a.の資料に加え、小売等役務を指定役務に含む案件については、その取り扱う商品分野の商品を網羅する代表的な図書を調査資料とする。

同じく、「衣料品・飲食料品及び生活用品に係る各種商品を一括して取り扱う小売又は卸売の業務において行われる顧客に対する便益の提供」を指定した案件は、上記 a.に加え、当該出願に係る商標の構成を考慮して、審査上有効と思われる図書を選定する。

納入案件番号一覧リスト
(商標の文字部に関する識別力等調査)

	出願番号 (発注リストの案件全件)	区分 種別	担当 審査室	発注日	作成日	納入日	納入の有無・用語の意 味の有無 (納入無=0 用語の意味有=1 用語の意味無=2)
1	20**-*****	多2	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	0
2	20**-*****	単	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	2
3	20**-*****	多2	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	0
4	20**-*****	単	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	2
5	20**-*****	多2	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	2
6	20**-*****	単	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	1
7	20**-*****	単	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	2
8	20**-*****	単	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	1
9	20**-*****	単	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	2
10	20**-*****	単	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	2
11	20**-*****	多1	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	2
12	20**-*****	多2	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	2
13	20**-*****	単	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	0
14	20**-*****	多2	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	0
15	20**-*****	多2	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	1
16	20**-*****	多2	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	0
17	20**-*****	単	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	0
18	20**-*****	単	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	2
19	20**-*****	単	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	2
20	20**-*****	多2	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	2
21	20**-*****	単	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	2
22	20**-*****	単	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	0
23	20**-*****	多2	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	2
24	20**-*****	多2	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	2
25	20**-*****	多2	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	2
26	20**-*****	単	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	2
27	20**-*****	単	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	2
28	20**-*****	単	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	2
29	20**-*****	多2	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	2
30	20**-*****	多2	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	2
31	20**-*****	単	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	0
32	20**-*****	多1	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	2
33	20**-*****	単	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	0
34	20**-*****	多2	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	0
35	20**-*****	多2	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	0
36	20**-*****	多2	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	0
37	20**-*****	単	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	2
38	20**-*****	多2	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	2
39	20**-*****	多2	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	2
40	20**-*****	単	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	0
41	20**-*****	多2	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	2
42	20**-*****	単	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	2
43	20**-*****	多2	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	0
44	20**-*****	単	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	2
45	20**-*****	多1	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	0
46	20**-*****	多1	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	2
47	20**-*****	多2	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	2
48	20**-*****	多2	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	0
49	20**-*****	多2	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	0
50	20**-*****	多2	〇〇	20**.**.**,	20**.**.**,	20**.**.**,	2

調査結果一式管理簿
(商標の文字部に関する識別力等調査)

	出願番号	区分 種別	担当 審査室	発注日	作成日	納入日	管理者名	調査者名
1	20**-*****		〇〇	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
2	20**-*****		〇〇	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
3	20**-*****	多	〇〇	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
4	20**-*****		〇〇	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
5	20**-*****		〇〇	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
6	20**-*****		〇〇	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
7	20**-*****		〇〇	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
8	20**-*****		〇〇	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
9	20**-*****	多	〇〇	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
10	20**-*****		〇〇	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
11	20**-*****		〇〇	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
12	20**-*****		〇〇	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
13	20**-*****	多	〇〇	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
14	20**-*****	多	〇〇	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
15	20**-*****		〇〇	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
16	20**-*****		〇〇	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
17	20**-*****		〇〇	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
18	20**-*****		〇〇	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
19	20**-*****		〇〇	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
20	20**-*****		〇〇	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
21	20**-*****		〇〇	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
22	20**-*****	多	〇〇	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
23	20**-*****	多	〇〇	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
24	20**-*****		〇〇	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
25	20**-*****		〇〇	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
26	20**-*****		△△	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
27	20**-*****		△△	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
28	20**-*****		△△	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
29	20**-*****		△△	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
30	20**-*****		△△	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
31	20**-*****	多	△△	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
32	20**-*****	多	△△	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
33	20**-*****		△△	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
34	20**-*****		△△	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
35	20**-*****		△△	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
36	20**-*****		◆◆	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
37	20**-*****	多	◆◆	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
38	20**-*****	多	◆◆	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
39	20**-*****	多	◆◆	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
40	20**-*****	多	◆◆	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
41	20**-*****	多	◆◆	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
42	20**-*****		◆◆	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
43	20**-*****		◆◆	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
44	20**-*****		◆◆	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
45	20**-*****		◆◆	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
46	20**-*****		◆◆	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
47	20**-*****		◆◆	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
48	20**-*****		◆◆	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
49	20**-*****		◆◆	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
50	20**-*****		◆◆	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *
51	20**-*****		◆◆	20**.**.**	20**.**.**	20**.**.**	* * * *	* * * *

情報セキュリティに関する事項

以下の事項について遵守すること。

【情報セキュリティ関連事項の確保体制および遵守状況の報告】

- 1) 受注者（委託契約の場合には、受託者。以下同じ。）は、契約締結後速やかに、情報セキュリティを確保するための体制並びに以下 2)～17)に記載する事項の遵守の方法及び提出を求める情報、書類等（以下「情報セキュリティを確保するための体制等」という。）について、特許庁（以下「当庁」という。）の担当職員（以下「担当職員」という。）に提示し了承を得た上で確認書類として提出すること。ただし、別途契約締結前に、情報セキュリティを確保するための体制等について担当職員に提示し了承を得た上で提出したときは、この限りでない。また、定期的に、情報セキュリティを確保するための体制等及び対策に係る実施状況（「情報セキュリティに関する事項の遵守の方法の実施状況報告書」（別紙））を紙媒体又は電子媒体により報告すること。加えて、これらに変更が生じる場合は、事前に担当職員へ案を提出し、同意を得ること。

なお、報告の内容について、担当職員と受注者が協議し不十分であると認めた場合、受注者は、速やかに担当職員と協議し対策を講ずること。

【情報セキュリティ関連規程等の遵守】

- 2) 受注者は、「経済産業省情報セキュリティ管理規程（平成 18・03・22 シ第 1 号）」、「経済産業省情報セキュリティ対策基準（平成 18・03・24 シ第 1 号）」及び「政府機関等のサイバーセキュリティ対策のための統一基準群（令和 5 年度版）」（以下「規程等」と総称する。）を遵守すること。また、契約締結時に規程等が改正されている場合は、改正後の規程等を遵守すること。
- 3) 受注者は、当庁又は内閣官房内閣サイバーセキュリティセンターが必要に応じて実施する情報セキュリティ監査、マネジメント監査又はペネトレーションテストを受け入れるとともに、指摘事項への対応を行うこと。

【情報セキュリティを確保するための体制】

- 4) 受注者は、本業務に従事する者を限定すること。また、受注者の資本関係・役員の情報、本業務の実施場所、本業務の全ての従事者の所属、専門性（情報セキュリティに係る資格・研修実績等）、実績及び国籍に関する情報を担当職員に提示すること。なお、本業務の実施期間中に従事者を変更等する場合には、事前にこれらの情報を担当職員に再提示すること。
- 5) 受注者は、本業務を再委託（業務の一部を第三者に委託することをいい、外注及び請負を含む。以下同じ。）する場合は、再委託されることにより生ずる脅威に対して情報セキュリティが十分に確保されるよう、1)から 17)までの措置の実施を契約等により再委託先に担保させること。また、1)の確認書類には再委託先に係るものも含むこと。

【情報の取扱い】

- 6) 受注者は、本業務遂行中に得た本業務に関する情報（紙媒体及び電子媒体であってこれらの複製を含む。）の取扱いには十分注意を払い、当庁内に複製が可能な電子計算機等の機器を持ち込んで作業を行う必要がある場合には、事前に担当職員の許可を得ること。なお、この場合であっても、担当職員の許可なく複製してはならない。また、作業終了後には、持ち込んだ機器から情報が消去されていることを担当職員が確認できる方法で証明すること。
- 7) 受注者は、本業務遂行中に得た本業務に関する情報（紙媒体及び電子媒体）について、担当職員の許可なく当庁外で複製してはならない。また、作業終了後には、複製した情報が電子計算機等から消去されていることを担当職員が確認できる方法で証明すること。
- 8) 受注者は、本業務を終了又は契約解除する場合には、受注者において本業務遂行中に得た本業務に関する情報（紙媒体及び電子媒体であってこれらの複製を含む。）を速やかに担当職員に返却し、又は廃棄し、若しくは消去すること。その際、担当職員の確認を必ず受けること。
- 9) 受注者は、契約期間中及び契約終了後においても、本業務に関して知り得た当庁の業務上の内容について、他に漏らし、又は他の目的に利用してはならない。

なお、当庁の業務上の内容を外部に提供する必要が生じた場合は、提供先で当該情報が適切に取り扱われないおそれがあることに留意し、提供の可否を十分に検討した上で、担当職員の承認を得るとともに、取扱上の注意点を示して提供すること。

【情報セキュリティに係る対策、教育、侵害時の対処】

- 10) 受注者は、本業務に使用するソフトウェア、電子計算機等に係る脆弱性対策、不正プログラム対策、サービス不能攻撃対策、標的型攻撃対策、アクセス制御対策、情報漏えい対策を講じるとともに、契約期間中にこれらの対策に関する情報セキュリティ教育を本業務にかかわる従事者に対し実施すること。
- 11) 受注者は、本業務の遂行において、情報セキュリティが侵害され、又はそのおそれがある場合の対処方法について担当職員に提示すること。また、情報セキュリティが侵害され、又はそのおそれがあることを認知した場合には、速やかに担当職員に報告を行い、原因究明及びその対処等について担当職員と協議の上、その指示に従うこと。

【クラウドサービス】

- 12) 受注者は、本業務を実施するに当たり、民間事業者等が不特定多数の利用者に対して提供する、定型約款や利用規約等への同意のみで利用可能となるクラウドサービスを利用する場合には、これらのサービスで要機密情報を取り扱ってはならず、2)に掲げる規程等で定める不正アクセス対策を実施するなど規程等を遵守すること。

13) 受注者は、本業務を実施するに当たり、利用において要機密情報を取り扱うものとしてクラウドサービスを調達する際は、「政府情報システムのためのセキュリティ評価制度（ISMAP）」の ISMAP クラウドサービスリスト又は ISMAP-LIU クラウドサービスリストから調達することを原則とすること。

14) 受注者は、前2項におけるクラウドサービスの利用の際は、提供条件等から、利用に当たってのリスクの評価を行い、リスクが許容できることを確認して担当職員の利用承認を得るとともに、取扱上の注意点を示して提供し、その利用状況を管理すること。

【セキュアな情報システム（外部公開ウェブサイトを含む）の構築・運用・閉鎖】

15) 受注者は、情報システム（ウェブサイトを含む。以下同じ。）の設計、構築、運用、保守、廃棄等（電子計算機、電子計算機が組み込まれた機器、通信回線装置、電磁的記録媒体等のハードウェア又はソフトウェア（以下「機器等」という。）の調達を含む場合には、その製造工程を含む。）を行う場合には、以下を実施すること。

①各工程において、当庁の意図しない変更や機密情報の窃取等が行われないことを保証する管理が、一貫した品質保証体制の下でなされていること。また、具体的な管理手順や品質保証体制を証明する書類等を提出すること。

②情報システムや機器等に意図しない変更が行われる等の不正が見つかったときに、追跡調査や立入検査等、当庁と連携して原因を調査し、排除するための手順及び体制を整備していること。これらが妥当であることを証明するため書類を提出すること。

③不正プログラム対策ソフトウェア等の導入に当たり、既知及び未知の不正プログラムの検知及びその実行の防止の機能を有するソフトウェアを導入すること。また、以下を含む対策を行うこと。

(a) 不正プログラム対策ソフトウェア等が常に最新の状態となるように構成すること。

(b) 不正プログラム対策ソフトウェア等に定義ファイルを用いる場合、その定義ファイルが常に最新の状態となるように構成すること。

(c) 不正プログラム対策ソフトウェア等の設定変更権限については、システム管理者が一括管理し、システム利用者に当該権限を付与しないこと。

(d) 不正プログラム対策ソフトウェア等を定期的に全てのファイルを対象としたスキャンを実施するように構成すること。

(e) EDR ソフトウェア等を利用し、端末やサーバ装置（エンドポイント）の活動を監視し、感染したおそれのある装置を早期にネットワークから切り離す機能の導入を検討すること。

④情報セキュリティ対策による情報システムの変更内容について、担当職員に速やかに報告すること。

また、情報システムが構築段階から運用保守段階へ移行する際等、他の事業者へ引き継がれる項目に、情報セキュリティ対策に必要な内容を含めること。

⑤サポート期限が切れた、又は本業務の期間中にサポート期限が切れる予定がある等、サポートが受けられないソフトウェアの利用を行わないこと、及びその利用を前提としないこと。また、ソフトウェアの名称・バージョン・導入箇所等を管理台帳で管理することに加え、サポート期限に関するものを含むソフトウェアの脆弱性情報を収集し、担当職員に情報提供するとともに、情報を入手した場合には脆弱性対策計画を作成し、担当職員の確認を得た上で対策を講ずること。

⑥受注者自身（再委託先を含む。）が管理責任を有するサーバ等を利用する場合には、OS、ミドルウェア等のソフトウェアの脆弱性情報を収集し、セキュリティ修正プログラムが提供されている場合には業務影響に配慮しつつ、速やかに適用を実施すること。

⑦ウェブサイト又は電子メール送受信機能を含むシステム等の当庁外向けシステムを構築又は運用する場合には、政府機関のドメインであることが保証されるドメイン名「.go.jp」を使用すること。

⑧外部に公開するウェブサイトを構築又は運用する場合には、以下の対策を実施すること。

- ・サービス開始前および、運用中においては年1回以上、ポートスキャン、脆弱性検査を含むプラットフォーム診断を実施し、脆弱性を検出した場合には必要な対策を実施すること。
- ・インターネットを介して通信する情報の盗聴及び改ざんの防止並びに正当なウェブサーバであることを利用者が確認できるようにするため、TLS(SSL)暗号化の実施等によりウェブサイトの暗号化の対策等を講じること。

なお、必要となるサーバ証明書には、利用者が事前のルート証明書のインストールを必要とすることなく、その正当性を検証できる認証局（証明書発行機関）により発行された電子証明書を用いること。

⑨電子メール送受信機能を含む場合には、SPF（Sender Policy Framework）等のなりすましの防止策を講ずるとともにSMTPによるサーバ間通信のTLS（SSL）化やS/MIME等の電子メールにおける暗号化及び電子署名等により保護すること。

⑩ ウェブサイト又は電子メール送受信機能を含むシステム等の当庁外向けシステムを構築又は運用する場合は、当庁が指定する期日にドメインの抹消、DNS や CDN 情報の削除、運用環境の削除を行える事業者を選定すること。

また、運用を閉鎖する場合は、終了告知を一定期間行うこと。一定期間の終了告知を終えた後は、ドメインの抹消、DNS や CDN 情報の削除、ドメインへのリンクの削除、SNS を利用していた場合はアカウント削除等、なりすましの防止策を漏れなく講ずること。

なお、本事項は、「実施」の場合はその実施内容、「未実施」又は「該当なし」の場合はその理由等を必ず報告すること。

【アプリケーション・コンテンツの情報セキュリティ対策】

- 16) 受注者は、アプリケーション・コンテンツ（アプリケーションプログラム、ウェブコンテンツ等の総称をいう。以下同じ。）の開発・作成を行う場合には、利用者の情報セキュリティ水準の低下を招かぬよう、以下の内容も含めて行うこと。
- ①提供するアプリケーション・コンテンツが不正プログラムを含まないこと。また、そのために以下を含む対策を行うこと。
 - (a) アプリケーション・コンテンツを提供する前に、不正プログラム対策ソフトウェアを用いてスキャンを行い、不正プログラムが含まれていないことを確認すること。
 - (b) アプリケーションプログラムを提供する場合には、当該アプリケーションの仕様に反するプログラムコードが含まれていないことを確認すること。
 - (c) 提供するアプリケーション・コンテンツにおいて、当庁外のウェブサイト等のサーバへ自動的にアクセスが発生する機能が仕様に反して組み込まれていないことを、HTMLソースを表示させるなどして確認すること。
 - ②提供するアプリケーション・コンテンツが脆弱性を含まないこと。
 - ③実行プログラムの形式以外にコンテンツを提供する手段がない場合を除き、実行プログラム形式でコンテンツを提供しないこと。
 - ④電子証明書を用いた署名等、提供するアプリケーション・コンテンツの改ざん等がなく真正なものであることを確認できる手段がある場合には、それをアプリケーション・コンテンツの提供先に与えること。なお、電子証明書を用いた署名を用いるときに、政府認証基盤（GPKI）の利用が可能である場合は、政府認証基盤により発行された電子証明書を用いて署名を施すこと。
 - ⑤提供するアプリケーション・コンテンツの利用時に、脆弱性が存在するバージョンのOS、ソフトウェア等の利用を強制するなどの情報セキュリティ水準を低下させる設定変更をOS、ソフトウェア等の利用者に要求することがないよう、アプリケーション・コンテンツの提供方式を定めて開発すること。
 - ⑥当庁外へのアクセスを自動的に発生させる機能やサービス利用者その他の者に関する情報が本人の意思に反して第三者に提供されるなどの機能がアプリケーション・コンテンツに組み込まれることがないよう開発すること。ただし、必要があって当該機能をアプリケーション・コンテンツに組み込む場合は、当庁外へのアクセスが情報セキュリティ上安全なものであることを確認した上で、他のウェブサイト等のサーバへ自動的にアクセスが発生すること、サービス利用者その他の者に関する情報が第三者に提供されること及びこれらが無効にする方法等が、サービス利用者において容易に確認ができるよう、担当職員が示すプライバシーポリシー等を当該アプリケーション・コンテンツに掲載すること。
- 17) 受注者は、外部に公開するウェブサイト上のウェブアプリケーションの構築又は改修を行う場合には、独立行政法人情報処理推進機構が公開する最新の「安全なウェブサイトの作り方」（以下「作り方」

という。)に基づくこと。また、ウェブアプリケーションの構築又は更改時においてはサービス開始前に、運用中においてはウェブアプリケーションへ修正を加えた場合や新たな脅威が確認された場合に、「作り方」に記載されている脆弱性の検査等（ウェブアプリケーション診断）を実施し、脆弱性を検出した場合には必要な対策を実施すること。併せて、「作り方」のチェックリストに従い対応状況を確認し、その結果を記入したチェックリストを担当職員に提出すること。なお、チェックリストの結果に基づき、担当職員から指示があった場合は、それに従うこと。

令和 年 月 日

特許庁〇〇〇課長 殿

住 所
名 称
代 表 者 氏 名

情報セキュリティに関する事項の遵守の方法の実施状況報告書

情報セキュリティに関する事項１）の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

１． 契約件名等

契約締結日	
契約件名	

２． 報告事項

項目	確認事項	実施状況
情報セキュリティに関する事項 ２)	本業務全体における情報セキュリティの確保のため、「政府機関等のサイバーセキュリティ対策のための統一基準」（令和５年度版）、「経済産業省情報セキュリティ管理規程」（平成１８・０３・２２シ第１号）及び「経済産業省情報セキュリティ対策基準」（平成１８・０３・２４シ第１号）（以下「規程等」と総称する。）に基づく、情報セキュリティ対策を講じる。	
情報セキュリティに関する事項 ３)	特許庁又は内閣官房内閣サイバーセキュリティセンターが必要に応じて実施する情報セキュリティ監査、マネジメント監査又はペネトレーションテストを受け入れるとともに、指摘事項への対応を行う。	
情報セキュリティに関する事項 ４)	本業務に従事する者を限定する。また、受注者の資本関係・役員の情報、本業務の実施場所、本業務の全ての従事者の所属、専門性（情報セキュリティに係る資格・研修実績等）、実績及び国籍に関する情報を担当職員に提示する。なお、本業務の実施期間中に従事者を変更等する場合には、事前にこれらの情報を担当職員に再提示する。	
情報セキュリティに関する事項 ５)	本業務の一部を再委託する場合には、再委託することにより生ずる脅威に対して情報セキュリティに関する事項１）から１７）までの規定に基づく情報セキュリティ対策が十分に確保される措置を講じる。	

情報セキュリティに関する事項 6)	<p>本業務遂行中に得た本業務に関する情報（紙媒体及び電子媒体であってこれらの複製を含む。）の取扱いには十分注意を払い、特許庁内に複製が可能な電子計算機等の機器を持ち込んで作業を行う必要がある場合には、事前に特許庁の担当職員（以下「担当職員」という。）の許可を得る。</p> <p>なお、この場合であっても、担当職員の許可なく複製しない。また、作業終了後には、持ち込んだ機器から情報が消去されていることを担当職員が確認できる方法で証明する。</p>	
情報セキュリティに関する事項 7)	<p>本業務遂行中に得た本業務に関する情報（紙媒体及び電子媒体）について、担当職員の許可なく特許庁外で複製しない。また、作業終了後には、複製した情報が電子計算機等から消去されていることを担当職員が確認できる方法で証明する。</p>	
情報セキュリティに関する事項 8)	<p>本業務を終了又は契約解除する場合には、受注者において本業務遂行中に得た本業務に関する情報（紙媒体及び電子媒体であってこれらの複製を含む。）を速やかに担当職員に返却し、又は廃棄し、若しくは消去する。その際、担当職員の確認を必ず受ける。</p>	
情報セキュリティに関する事項 9)	<p>契約期間中及び契約終了後においても、本業務に関して知り得た特許庁の業務上の内容について、他に漏らし、又は他の目的に利用してはならない。</p> <p>なお、特許庁の業務上の内容を外部に提供する必要が生じた場合は、提供先で当該情報が適切に取り扱われないおそれがあることに留意し、提供の可否を十分に検討した上で、担当職員の承認を得るとともに、取扱上の注意点を示して提供する。</p>	
情報セキュリティに関する事項 10)	<p>本業務に使用するソフトウェア、電子計算機等に係る脆弱性対策、不正プログラム対策、サービス不能攻撃対策、標的型攻撃対策、アクセス制御対策、情報漏えい対策を講じるとともに、契約期間中にこれらの対策に関する情報セキュリティ教育を本業務にかかわる従事者に対し実施する。</p>	
情報セキュリティに関する事項 11)	<p>本業務の遂行において、情報セキュリティが侵害され又はそのおそれがある場合の対処方法について担当職員に提示する。また、情報セキュリティが侵害され又はそのおそれがあることを認知した場合には、速やかに担当職員に報告を行い、原因究明及びその対処等について担当職員と協議の上、その指示に従う。</p>	
情報セキュリティに関する事項 12)	<p>本業務を実施するに当たり、民間事業者等が不特定多数の利用者に対して提供する、定型約款や利用規約等への同意のみで利用可能となるクラウドサービスを利用する場合には、これらのサービスで要機密情報を取り扱ってはならず、「情報セキュリティに関する事項2）」に定める不正アクセス対策を実施するなど規程等を遵守する。</p>	
情報セキュリティに関する事項 13)	<p>本業務を実施するに当たり、利用において要機密情報を取り扱うものとしてクラウドサービスを調達する際は、「政府情報システムのためのセキュリティ評価制度（ISMAP）」の ISMAP クラウドサービスリスト又は ISMAP-LIU クラウドサービスリストから調達することを原則とすること。</p>	
情報セキュリティに関する事項 14)	<p>情報セキュリティに関する事項12) 及び13) におけるクラウドサービスの利用の際は、提供条件等から、利用に当たってのリスクの評価を行い、リスクが許容できることを確認して担当職員の利用承認を得るとともに、取扱上の注意点を示して提供し、その利用状況を管理すること。</p>	

<p>情報セキュリティに関する事項</p> <p>15)</p>	<p>情報システム（ウェブサイトを含む。以下同じ。）の設計、構築、運用、保守、廃棄等（電子計算機、電子計算機が組み込まれた機器、通信回線装置、電磁的記録媒体等のハードウェア又はソフトウェア（以下「機器等」という。）の調達を含む場合には、その製造工程を含む。）を行う場合には、以下を実施する。</p> <p>（１）各工程において、当庁の意図しない変更や機密情報の窃取等が行われないことを保証する管理が、一貫した品質保証体制の下でなされていること。また、具体的な管理手順や品質保証体制を証明する書類等を提出すること。</p> <p>（２）情報システムや機器等に意図しない変更が行われる等の不正が見つかったときに、追跡調査や立入検査等、当庁と連携して原因を調査し、排除するための手順及び体制を整備していること。これらが妥当であることを証明するため書類を提出すること。</p> <p>（３）不正プログラム対策ソフトウェア等の導入に当たり、既知及び未知の不正プログラムの検知及びその実行の防止の機能を有するソフトウェアを導入すること。また、以下を含む対策を行うこと。</p> <p>①不正プログラム対策ソフトウェア等が常に最新の状態となるように構成すること。</p> <p>②不正プログラム対策ソフトウェア等に定義ファイルを用いる場合、その定義ファイルが常に最新の状態となるように構成すること。</p> <p>③不正プログラム対策ソフトウェア等の設定変更権限については、システム管理者が一括管理し、システム利用者に当該権限を付与しないこと。</p> <p>④不正プログラム対策ソフトウェア等を定期的に全てのファイルを対象としたスキャンを実施するように構成すること。</p> <p>⑤EDR ソフトウェア等を利用し、端末やサーバ装置（エンドポイント）の活動を監視し、感染したおそれのある装置を早期にネットワークから切り離す機能の導入を検討すること。</p> <p>（４）情報セキュリティ対策による情報システムの変更内容について、担当職員に速やかに報告すること。また、情報システムが構築段階から運用保守段階へ移行する際等、他の事業者へ引き継がれる項目に、情報セキュリティ対策に必要な内容を含めること。</p> <p>（５）サポート期限が切れた又は本業務の期間中にサポート期限が切れる予定がある等、サポートが受けられないソフトウェアの利用を行わないこと、及びその利用を前提としないこと。また、ソフトウェアの名称・バージョン・導入箇所等を管理台帳で管理することに加え、サポート期限に関するものを含むソフトウェアの脆弱性情報を収集し、担当職員に情報提供するとともに、情報を入手した場合には脆弱性対策計画を作成し、担当職員の確認を得た上で対策を講ずること。</p> <p>（６）受注者自身（再委託先を含む。）が管理責任を有するサーバ等を利用する場合には、OS、ミドルウェア等のソフトウェアの脆弱性情報を収集し、セキュリティ</p>	
----------------------------------	--	--

	<p>修正プログラムが提供されている場合には業務影響に配慮しつつ、速やかに適用を実施すること。</p> <p>(7) ウェブサイト又は電子メール送受信機能を含むシステム等の当庁外向けシステムを構築又は運用する場合には、政府機関のドメインであることが保証されるドメイン名「. go. jp」を使用すること。</p> <p>(8) 外部に公開するウェブサイトを構築又は運用する場合には、以下の対策を実施すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サービス開始前および、運用中においては年1回以上、ポートスキャン、脆弱性検査を含むプラットフォーム診断を実施し、脆弱性を検出した場合には必要な対策を実施すること。 ・インターネットを介して通信する情報の盗聴及び改ざんの防止並びに正当なウェブサーバであることを利用者が確認できるようにするため、TLS(SSL)暗号化の実施等によりウェブサイトの暗号化の対策等を講じること。 ・必要となるサーバ証明書には、利用者が事前のルート証明書のインストールを必要とすることなく、その正当性を検証できる認証局（証明書発行機関）により発行された電子証明書をを用いること。 <p>(9) 電子メール送受信機能を含む場合には、SPF（Sender Policy Framework）等のなりすましの防止策を講ずるとともに SMTP によるサーバ間通信の TLS（SSL）化や S/MIME 等の電子メールにおける暗号化及び電子署名等により保護すること。</p> <p>(10) ウェブサイト又は電子メール送受信機能を含むシステム等の当庁外向けシステムを構築又は運用する場合は、当庁が指定する期日にドメインの抹消、DNS や CDN 情報の削除、運用環境の削除を行える事業者を選定すること。</p> <p>また、運用を閉鎖する場合は、終了告知を一定期間行うこと。一定期間の終了告知を終えた後は、ドメインの抹消、DNS や CDN 情報の削除、ドメインへのリンクの削除、SNS を利用していた場合はアカウント削除等、なりすましの防止策を漏れなく講ずること。</p> <p>なお、本事項は、「実施」の場合はその実施内容、「未実施」又は「該当なし」の場合はその理由等を必ず報告すること。</p>	
--	--	--

<p>情報セキュリティに関する事項 1 6)</p>	<p>アプリケーション・コンテンツ（アプリケーションプログラム、ウェブコンテンツ等の総称をいう。以下同じ。）の開発・作成を行う場合には、利用者の情報セキュリティ水準の低下を招かぬよう、以下の内容も含めて行う。</p> <p>（1）提供するアプリケーション・コンテンツが不正プログラムを含まないこと。また、そのために以下を含む対策を行うこと。</p> <p>①アプリケーション・コンテンツを提供する前に、不正プログラム対策ソフトウェアを用いてスキャンを行い、不正プログラムが含まれていないことを確認すること。</p> <p>②アプリケーションプログラムを提供する場合には、当該アプリケーションの仕様に反するプログラムコードが含まれていないことを確認すること。</p> <p>③提供するアプリケーション・コンテンツにおいて、当庁外のウェブサイト等のサーバへ自動的にアクセスが発生する機能が仕様に反して組み込まれていないことを、HTML ソースを表示させるなどして確認すること。</p> <p>（2）提供するアプリケーション・コンテンツが脆弱性を含まないこと。</p> <p>（3）実行プログラムの形式以外にコンテンツを提供する手段がない場合を除き、実行プログラム形式でコンテンツを提供しないこと。</p> <p>（4）電子証明書を用いた署名等、提供するアプリケーション・コンテンツの改ざん等がなく真正なものであることを確認できる手段がある場合には、それをアプリケーション・コンテンツの提供先に与えること。なお、電子証明書を用いた署名を用いるときに、政府認証基盤（GPKI）の利用が可能である場合は、政府認証基盤により発行された電子証明書を用いて署名を施すこと。</p> <p>（5）提供するアプリケーション・コンテンツの利用時に、脆弱性が存在するバージョンのOS、ソフトウェア等の利用を強制するなどの情報セキュリティ水準を低下させる設定変更をOS、ソフトウェア等の利用者に要求することがないよう、アプリケーション・コンテンツの提供方法を定めて開発すること。</p> <p>（6）当庁外へのアクセスを自動的に発生させる機能やサービス利用者その他の者に関する情報が本人の意思に反して第三者に提供されるなどの機能がアプリケーション・コンテンツに組み込まれることがないよう開発すること。ただし、必要があつて当該機能をアプリケーション・コンテンツに組み込む場合は、当庁外へのアクセスが情報セキュリティ上安全なものであることを確認した上で、他のウェブサイト等のサーバへ自動的にアクセスが発生すること、サービス利用者その他の者に関する情報が第三者に提供されること及びこれらが無効にする方法等が、サービス利用者において容易に確認ができるよう、担当職員が示すプライバシーポリシー等を当該アプリケーション・コンテンツに掲載すること。</p>	
<p>情報セキュリティに関する事項 1 7)</p>	<p>外部公開ウェブサイト上のウェブアプリケーションの構築又は改修を行う場合には、独立行政法人情報処理推進機構が公開する最新の「安全なウェブサイトの作り方」（以下「作り方」という。）に従う。また、ウェブアプリケーションの構築又は改修時にはサービス開始前に、運用中においてはウェブアプリケーションへ修正を加えた場合</p>	

	<p>や新たな脅威が確認された場合に、「作り方」に記載されている脆弱性の検査等（ウェブアプリケーション診断）を実施し、脆弱性を検出した場合には必要な対策を実施する。</p> <p>併せて、「作り方」のチェックリストに従い対応状況を確認し、その結果を記入したチェックリストを担当職員に提出する。</p> <p>なお、チェックリストの結果に基づき、担当職員から指示があった場合には、その指示に従う。</p>	
--	---	--

記載要領

1. 「実施状況」は、情報セキュリティに関する事項2）から17）までに規定した事項について、情報セキュリティに関する事項1）に基づき提出した確認書類で示された遵守の方法の実施状況をチェックするものであり、「実施」、「未実施」又は「該当なし」のいずれか一つを記載すること。「未実施」又は「該当なし」と記載した項目については、別葉にて理由も報告すること。
2. 上記に記載のない項目を追加することは妨げないが、事前に特許庁と相談すること。
（この報告書の提出時期：定期的（契約期間における半期を目処（複数年の契約においては年1回以上））。）

担当審査室振り分け情報

各審査室の主担当区分と案件の割り振り先について

各審査室の主担当区分は、表1のとおりである。

多区分指定かつ複数の審査室に渡る区分を指定するものについては、表2を参照する。

表2中、任意区分数“n”が設定されている場合、その所属に対する区分数によらず振り分け先が特定されるものとする。

区分数の組み合わせが表2に存在しない場合、審査室毎の区分数をカウントし、区分数が一番多い審査室に振り分け先が特定されることとする。なお、区分数が最大となる審査室が多数存在する場合には、一番数字の大きい区分を持つ審査室に振り分け先が特定されることとする。

【表1】

代表審査室コード	主担当区分(類)
1TAO(化学)	1,2,3,4,5
1TB0(食品)	29,30,31,32,33
1TC0(機械)	6,7,8,9,10,11,12,13,19
1TK0(雑貨繊維)	14,15,16,17,18,20,21,22,23,24,25,26,27,28,34
1TL0(産業役務)	35,36,37,38,39,40
1TM0(一般役務)	41,42,43,44,45

【表2】

通番	化学 1 T A 0	食品 1 T B 0	機械 1 T C 0	雑貨繊維 1 T K 0	産業役務 1 T L 0	一般役務 1 T M 0	振り分け先	振分先所属コード
1					n	n	産業役務	1 T L 0
2				n		n	一般役務	1 T M 0
3				n	n		雑貨繊維	1 T K 0
4				n	n	n	雑貨繊維	1 T K 0
5			n			n	機械	1 T C 0
6			n		n		産業役務	1 T L 0
7			n		n	n	一般役務	1 T M 0
8			n	n			機械	1 T C 0
9			n	n		n	一般役務	1 T M 0
10			n	n	n		雑貨繊維	1 T K 0
11			n	n	n	n	機械	1 T C 0
12		n				n	食品	1 T B 0
13		n			n		食品	1 T B 0
14		n			n	n	食品	1 T B 0
15		n		n			食品	1 T B 0
16		n		n		n	食品	1 T B 0
17		n		n	n		食品	1 T B 0
18		n		n	n	n	食品	1 T B 0
19		n	n				食品	1 T B 0
20		n	n			n	食品	1 T B 0
21		n	n		n		食品	1 T B 0
22		n	n		n	n	食品	1 T B 0
23		n	n	n			食品	1 T B 0
24		n	n	n		n	食品	1 T B 0
25		n	n	n	n		食品	1 T B 0
26		n	n	n	n	n	食品	1 T B 0
27	n					n	化学	1 T A 0
28	n				n		化学	1 T A 0
29	n				n	n	化学	1 T A 0
30	n			n			化学	1 T A 0
31	n			n		n	化学	1 T A 0
32	n			n	n		化学	1 T A 0
33	n			n	n	n	化学	1 T A 0
34	n		n				化学	1 T A 0
35	n		n			n	化学	1 T A 0
36	n		n		n		化学	1 T A 0
37	n		n		n	n	化学	1 T A 0
38	n		n	n			化学	1 T A 0
39	n		n	n		n	化学	1 T A 0
40	n		n	n	n		化学	1 T A 0
41	n		n	n	n	n	化学	1 T A 0
42	n	n					食品	1 T B 0
43	n	n				n	食品	1 T B 0
44	n	n			n		食品	1 T B 0
45	n	n			n	n	食品	1 T B 0
46	n	n		n			食品	1 T B 0
47	n	n		n		n	食品	1 T B 0
48	n	n		n	n		食品	1 T B 0
49	n	n		n	n	n	食品	1 T B 0
50	n	n	n				食品	1 T B 0
51	n	n	n			n	食品	1 T B 0
52	n	n	n		n		食品	1 T B 0
53	n	n	n		n	n	食品	1 T B 0
54	n	n	n	n			食品	1 T B 0
55	n	n	n	n		n	食品	1 T B 0
56	n	n	n	n	n		食品	1 T B 0
57	n	n	n	n	n	n	食品	1 T B 0

情報取扱者名簿及び情報管理体制図

①情報取扱者名簿

		氏名	個人住所	生年月日	所属部署	役職	パスポート 番号及び国 籍(※4)
情報管理責任者(※1)	A						
情報取扱管理者(※2)	B						
	C						
業務従事者(※3)	D						
	E						
再委託先	F						

(※1) 受託事業者としての情報取扱の全ての責任を有する者。必ず明記すること。

(※2) 本事業の遂行にあたって主に保護すべき情報を取り扱う者ではないが、本事業の進捗状況などの管理を行うもので、保護すべき情報を取り扱う可能性のある者。

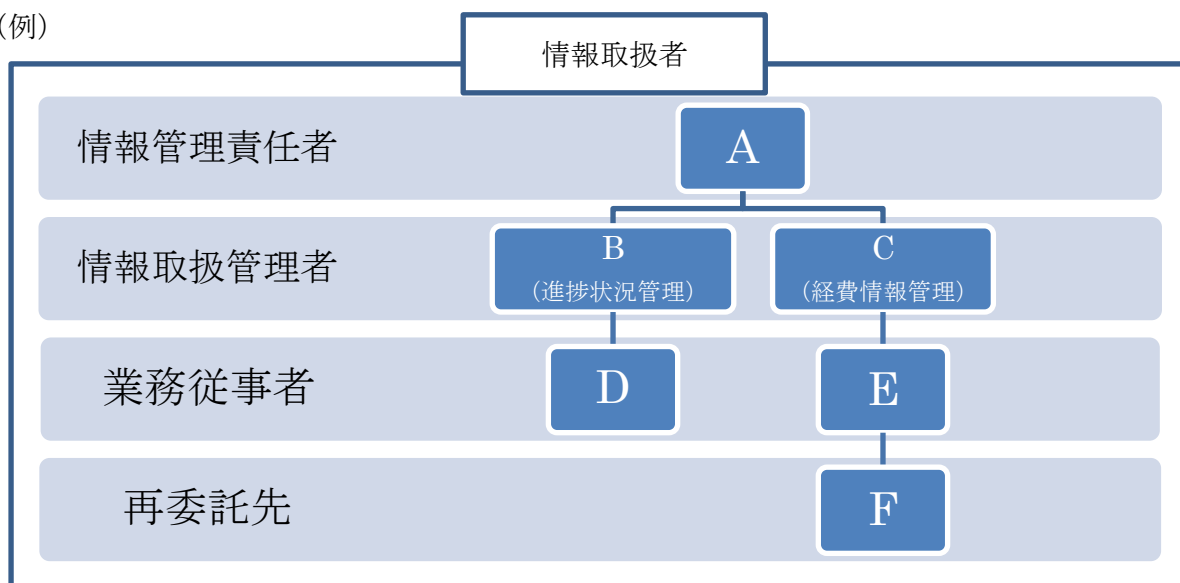
(※3) 本事業の遂行にあたって保護すべき情報を取り扱う可能性のある者。

(※4) 日本国籍を有する者及び法務大臣から永住の許可を受けた者(入管特例法の「特別永住者」を除く。)以外の者は、パスポート番号等及び国籍を記載。

(※5) 住所、生年月日については、必ずしも契約前に提出することを要しないが、その場合であっても担当課室から求められた場合は速やかに提出すること。

②情報管理体制図

(例)



【情報管理体制図に記載すべき事項】

- ・本事業の遂行にあたって保護すべき情報を取り扱う全ての者。(再委託先も含む。)
- ・本事業の遂行のため最低限必要な範囲で情報取扱者を設定し記載すること。